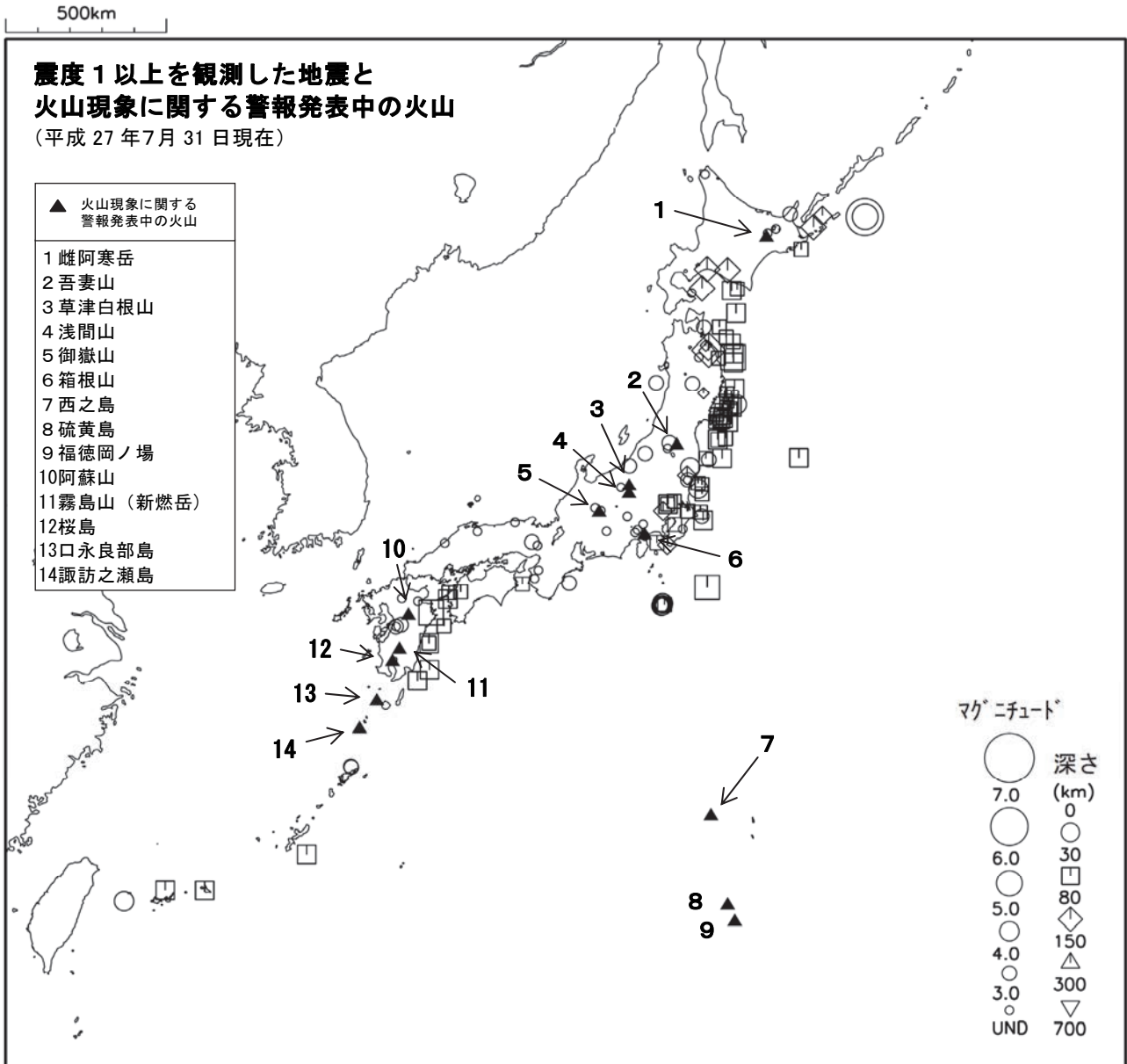


平成 27 年 7 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

July 2015



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成 27 年 7 月 31 日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の 47 都道府県、8 政令指定都市。

注** 平成 27 年 7 月 31 日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを基に作成している。また、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□ 本書利用上の注意

・ 震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・ 発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・ 発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・ Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・ M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・ 震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・ 震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・ 地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・ 火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・ 本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・ 図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	13
近畿・中国・四国地方の地震活動	16
九州地方の地震活動	18
沖縄地方の地震活動	20
その他の地域の地震活動	21
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	22
● 日本の主な火山活動	31
北海道地方	33
東北地方	33
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	34
九州地方及び南西諸島	37
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	40
● 世界の主な地震	44
● 世界の主な火山活動	47
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	48
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	73
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	74
4. 緊急地震速報の提供状況	75
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	78

●日本及びその周辺での主な地震活動

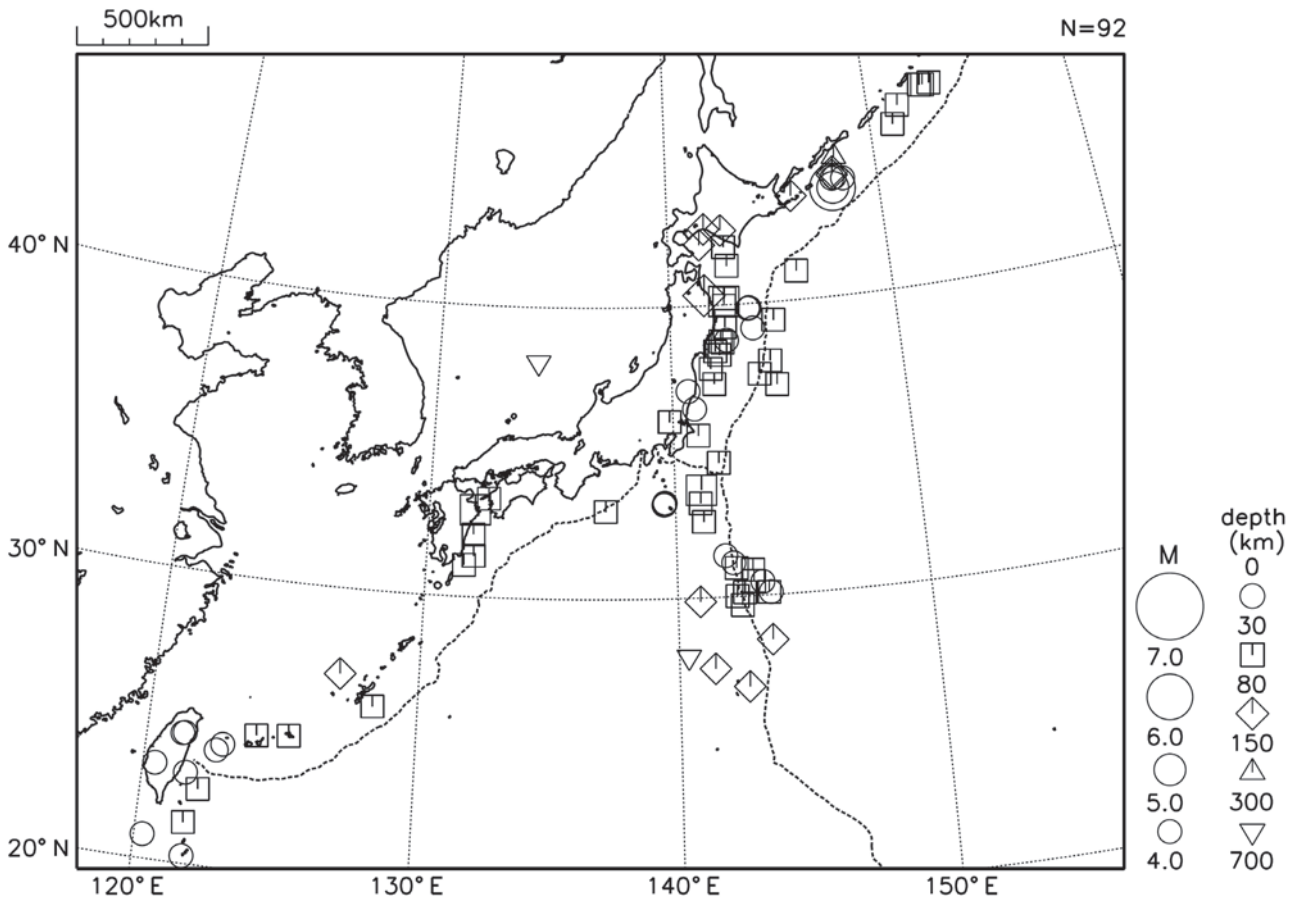


図 1 平成 27 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

7月10日03時32分に岩手県内陸北部※でM5.7の地震が発生した。この地震により、岩手県盛岡市で最大震度5弱を観測したほか、北海道地方から中部地方の一部にかけての広い範囲で震度4～1を観測した。この地震により、負傷者2人の被害を生じた（総務省消防庁による）。

7月13日02時52分に大分県南部でM5.7の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、大分県佐伯市で最大震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測した。この地震により、負傷者3人などの被害を生じた（総務省消防庁による）。

平成 27 年（2015 年）7 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 135 回（6 月は 160 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 92 回（6 月は 92 回）であった。

7 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。7 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回であった。津波を観測した地震はなかった。（6 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であった。津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震は次第に少なくなってきたものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な活動が継続している。7 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 1 回（6 月は 5 回）であった。

※情報発表に用いた震央地名は「岩手県沿岸北部」である。

表 1 平成 27 年 7 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等 (注 5)	掲載 ページ
1	7 7 14 10	北海道東方沖	6.3	6.3	M . . .	3：北海道 根室市落石東* など 1 道 1 県 8 地点	4、8
2	7 9 17 27	岩手県沖	5.1	5.3	3：青森県 階上町道仏* 岩手県 普代村銅屋*	4、11
3	7 10 01 15	茨城県南部	4.4	4.4	. . S .	4：栃木県 下野市田中* など 1 県 4 地点	4、14
4	7 10 03 32	岩手県内陸北部 (注 6)	5.7	5.6	. H S .	5弱：岩手県 盛岡市玉山区薮川* 被害：負傷者 2 人	5、12
5	7 13 02 52	大分県南部	5.7	5.5	. H S .	5強：大分県 佐伯市鶴見* 緊急地震速報（警報） を公表 被害：負傷者 3 人、住家一部破損 3 棟など	6、19
6	7 月 14 日～	八丈島近海の地震活動			震度 1 以上を観測する地震が 11 回（震度 2：3 回、震度 1：8 回）発生し、このうち最大規模の地震は、16 日 15 時 13 分に発生した M4.7 の地震（最大震度 2）	6、15
7	7 24 17 53	愛媛県南予	4.6	4.6	. . S .	4：愛媛県 西予市明浜町*	6、17

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M_w欄の「—」は M_w が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注 6）情報発表に用いた震央地名は「岩手県沿岸北部」である。

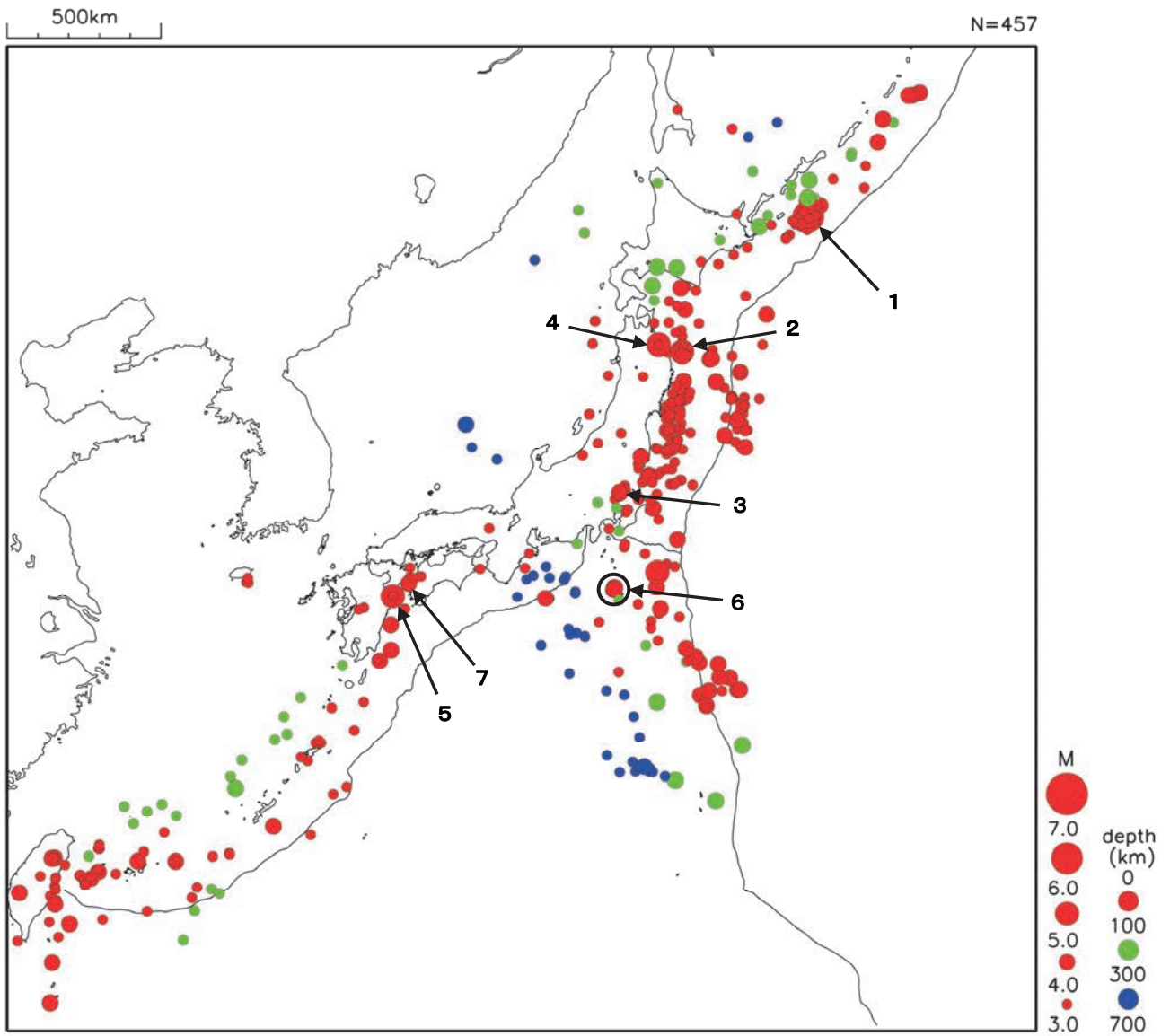
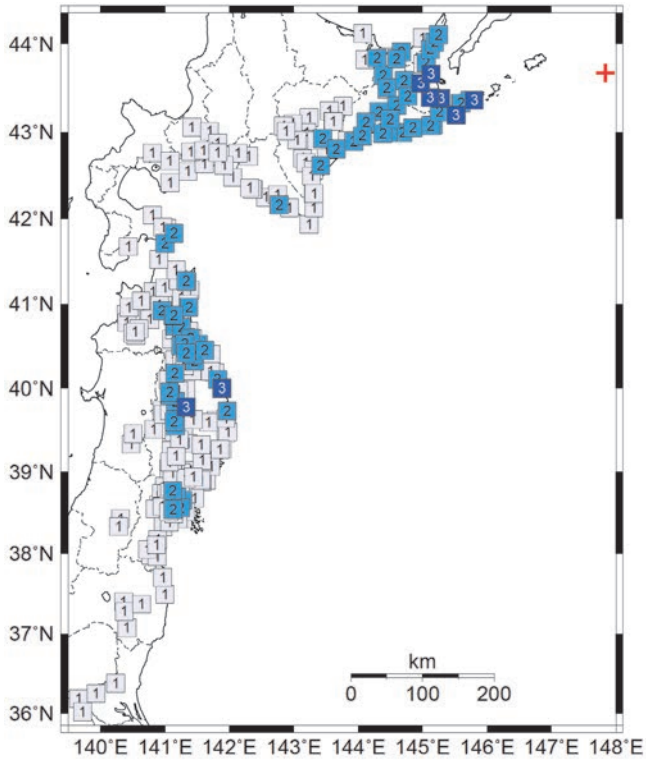
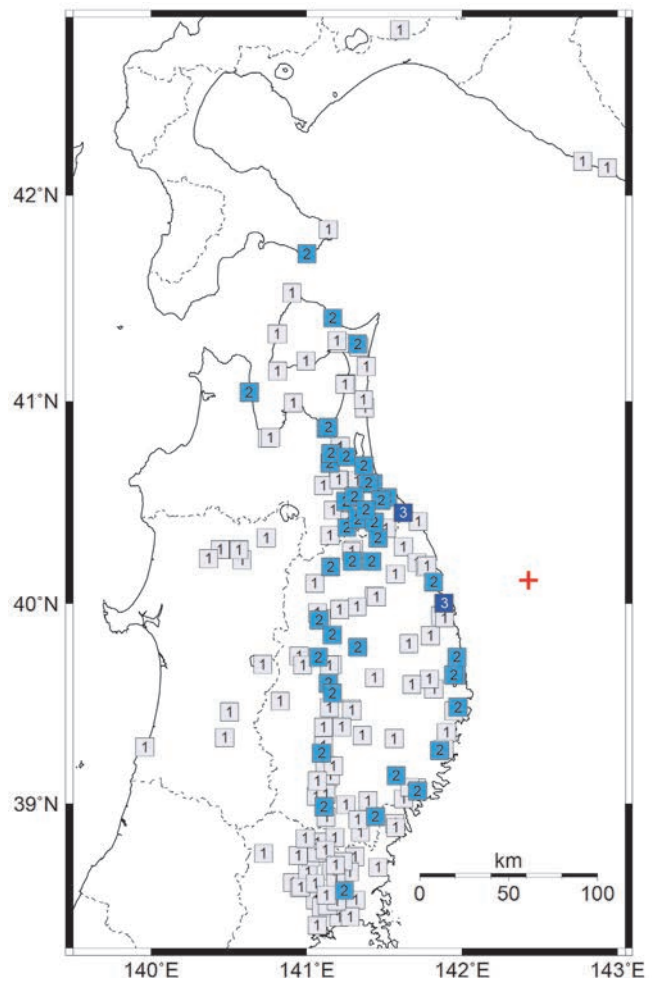


図 2 平成 27 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

1 7月7日 14時10分 北海道東方沖
(M6.3、最大震度3)



2 7月9日 17時27分 岩手県沖
(M5.1、深さ36km、最大震度3)



3 7月10日 01時15分 茨城県南部
(M4.4、深さ45km、最大震度4)

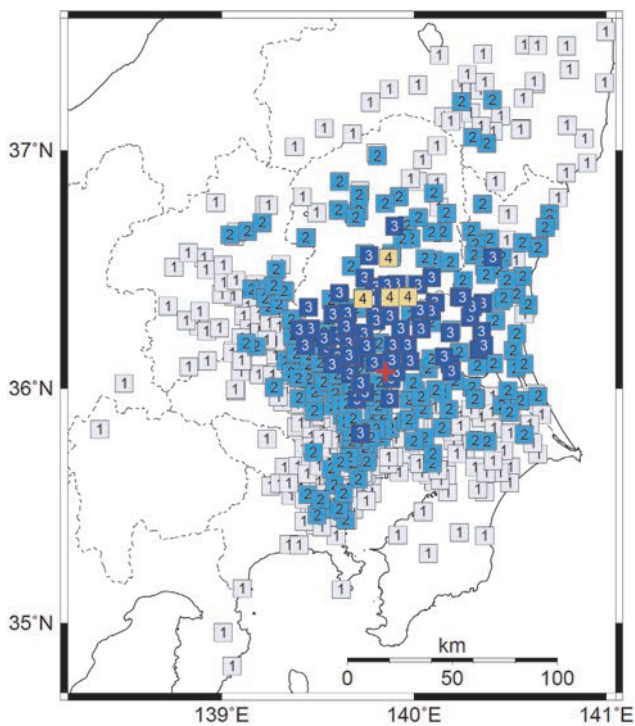
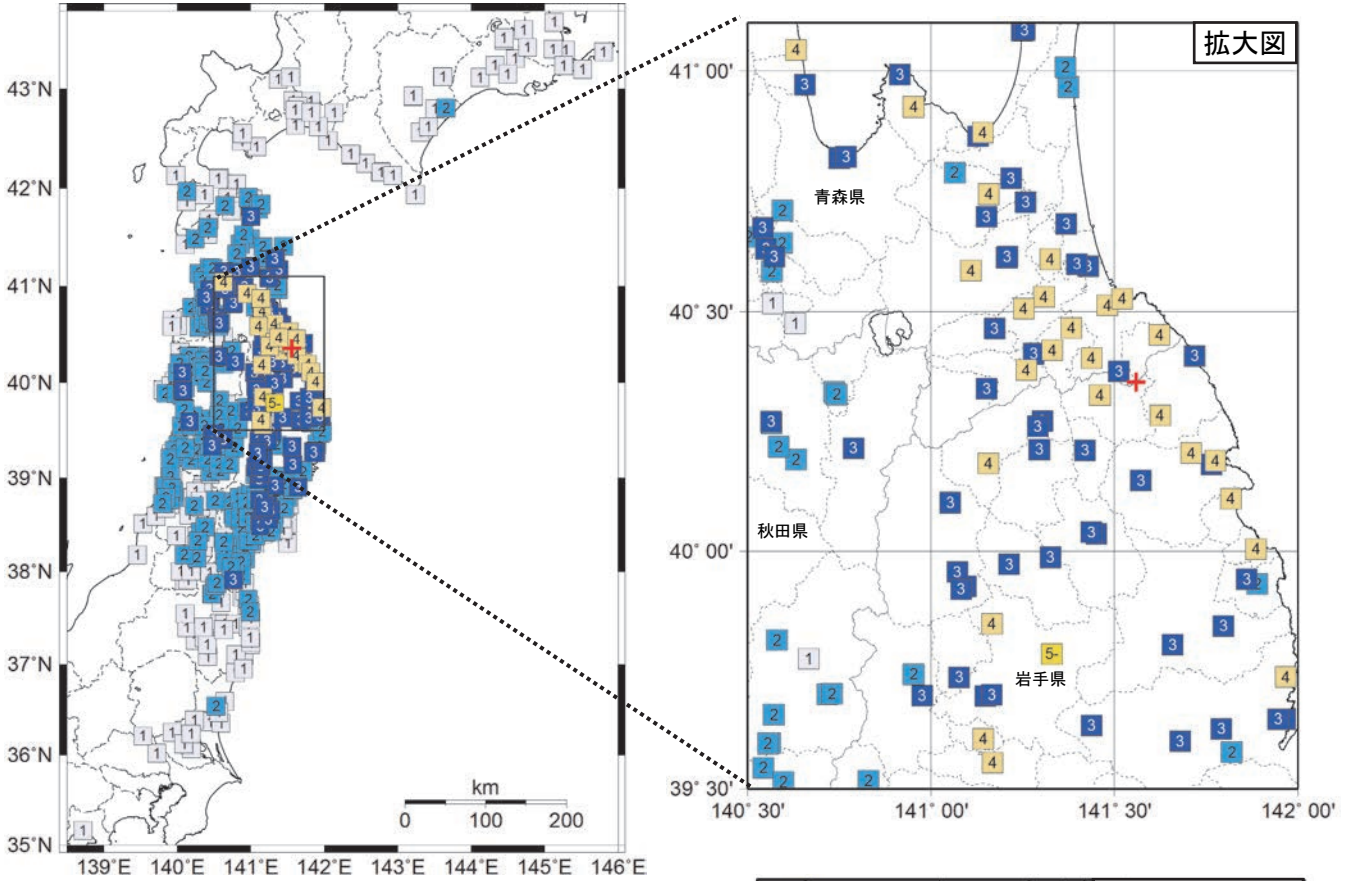


図 3 - 1 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

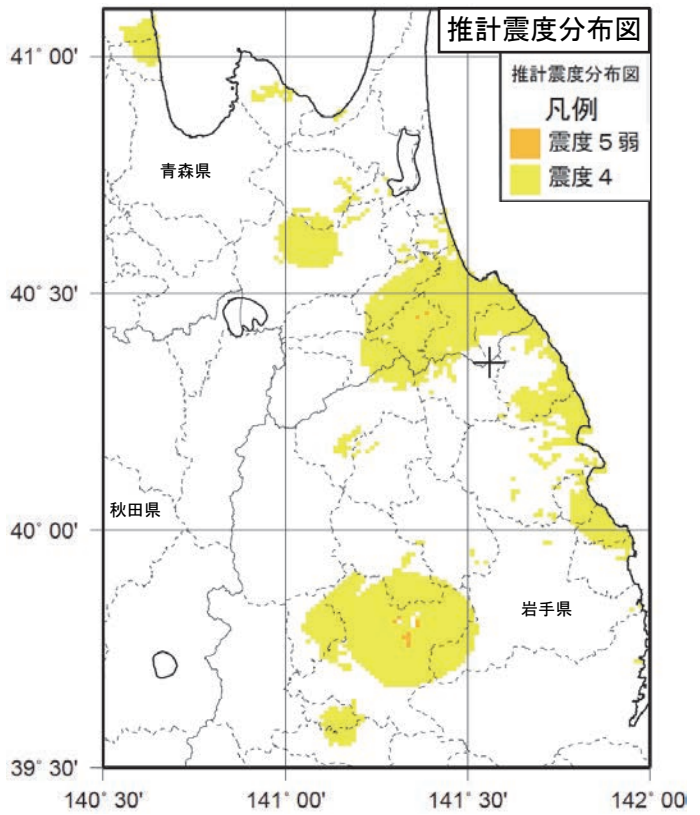
4 7月10日03時32分 岩手県内陸北部
(M5.7、深さ88km、最大震度5弱)



震度分布図
凡例

5-	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

推計震度分布図

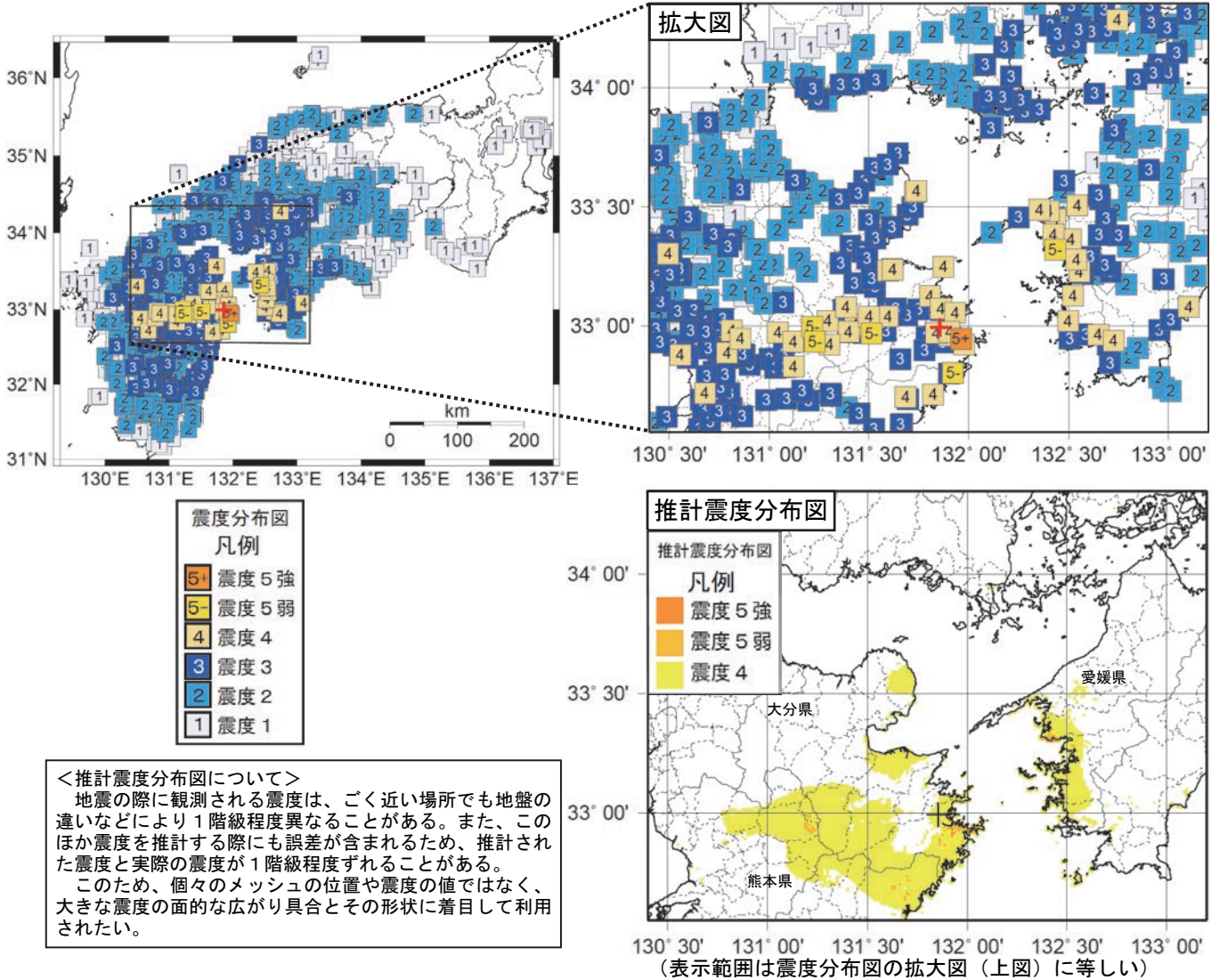


<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

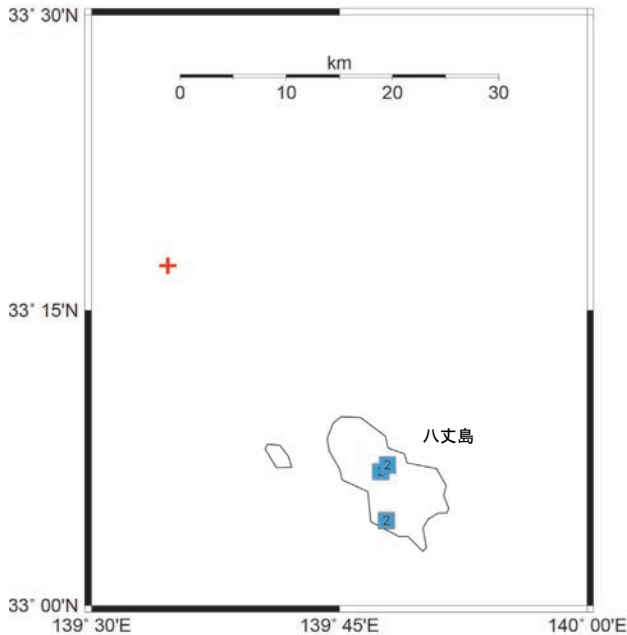
(表示範囲は震度分布図の拡大図(上図)に等しい)

図3-2 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

5 7月13日02時52分 大分県南部
(M5.7、深さ58km、最大震度5強)



6 7月16日15時13分 八丈島近海
(M4.7、最大震度2)
※八丈島近海の地震活動のうち、最大規模の地震の震度分布を表示



7 7月24日17時53分 愛媛県南予
(M4.6、深さ44km、最大震度4)

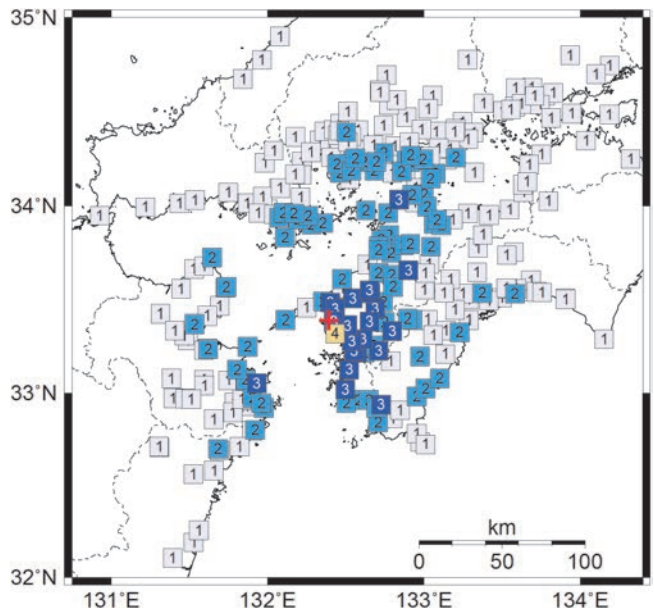


図3-3 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

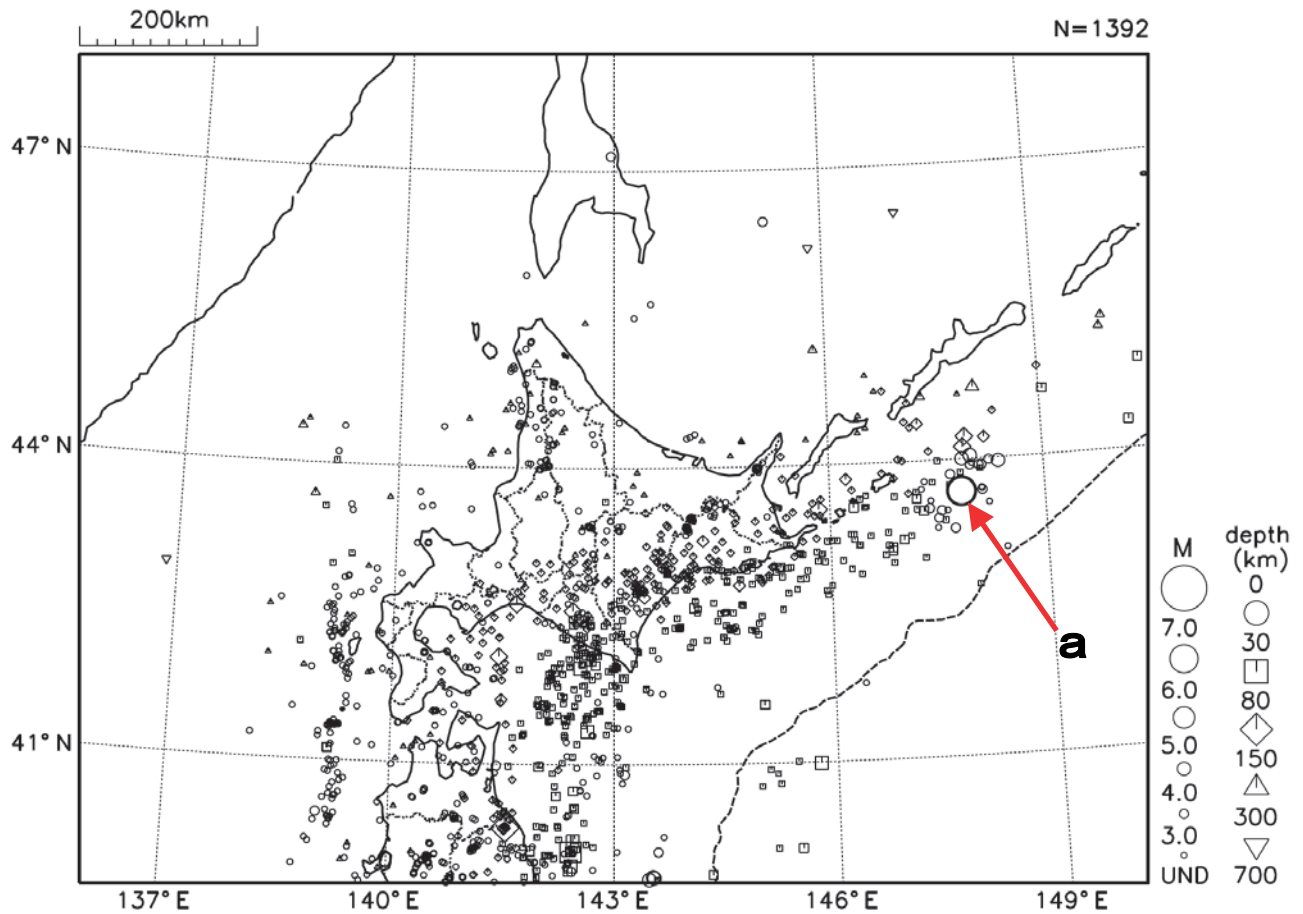


図 4 北海道地方の震央分布図（2015 年 7 月 1 日～7 月 31 日）

[概況]

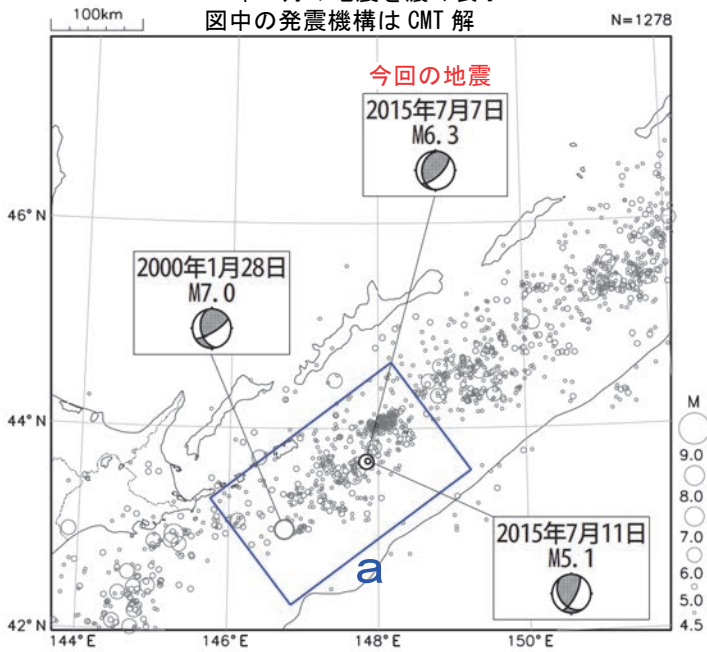
7 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 18 回（6 月は 31 回）であった。
7 月中の主な活動は次のとおりである。

7 日 14 時 10 分に北海道東方沖で M6.3 の地震（図 4 中の a）が発生し、北海道根室市、中標津町、標津町、別海町、岩手県盛岡市、普代村で震度 3 を観測したほか、北海道から東北、関東地方にかけて震度 2～1 を観測した（p 4、8 参照）。

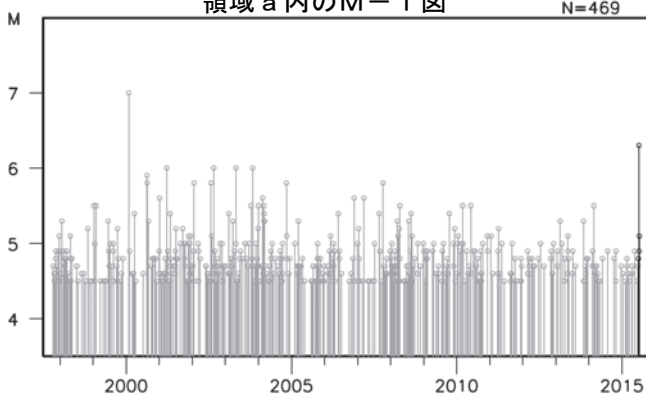
7 月 7 日 北海道東方沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 4.5$)
2015 年 7 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解

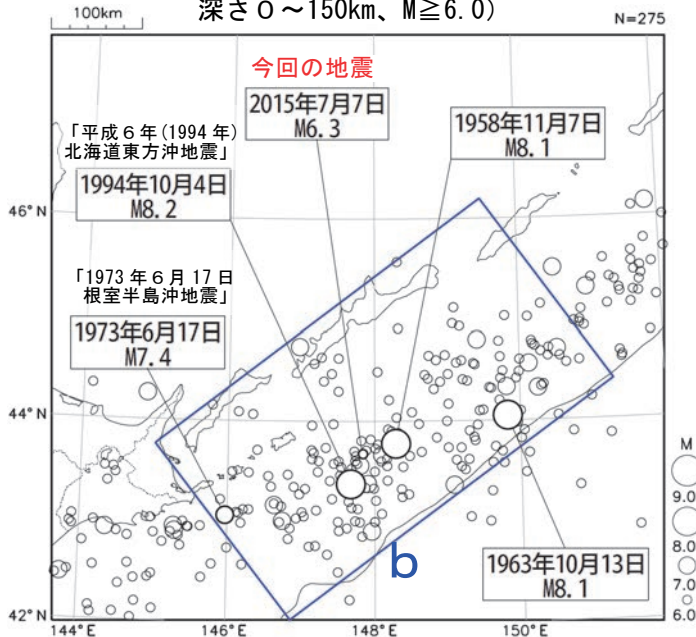


領域 a 内の M-T 図

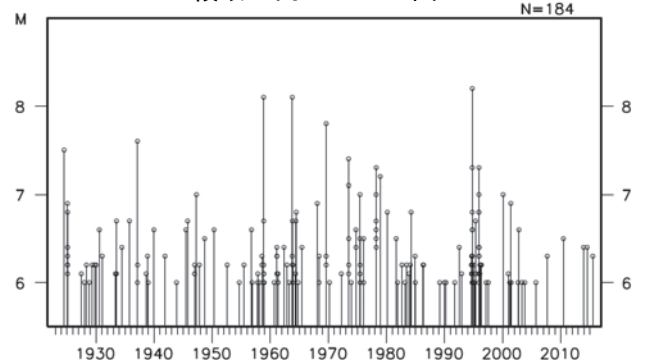


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域 b 内の M-T 図



2015 年 7 月 7 日 14 時 10 分に北海道東方沖で $M6.3$ の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構（CMT 解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。7 月 11 日 20 時 27 分に $M5.1$ の最大余震（最大震度 2）が発生したほかには、目立った余震活動は見られない。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生しているが、 $M6.0$ を超える地震は 2 回目である。2000 年 1 月 28 日には $M7.0$ の地震（最大震度 4）が発生しており、この地震により、負傷者 2 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、 $M8.0$ を超える地震及び被害地震が時々発生している。1994 年 10 月 4 日には「平成 6 年（1994 年）北海道東方沖地震」（ $M8.2$ 、最大震度 6）が発生し、根室市花咲で 168cm、釧路で 103cm の津波を観測したのをはじめ、北海道から沖縄県で津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者 435 人、住家被害 4,586 棟等の被害を生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

○東北地方の地震活動

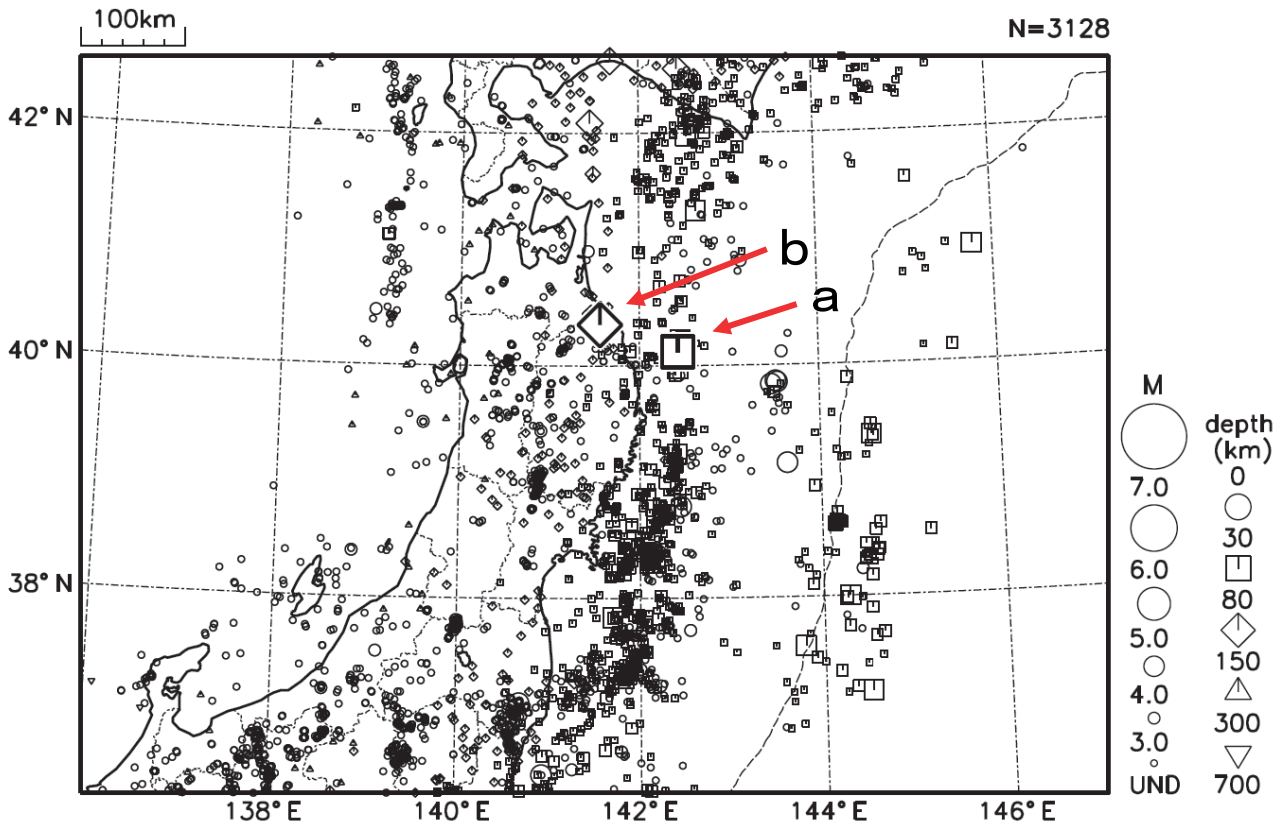


図5 東北地方の震央分布図（2015年7月1日～7月31日）

〔概況〕

7月に東北地方で震度1以上を観測した地震は52回（6月は43回）であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（図5、p.10参照）。

9日17時27分に岩手県沖の深さ36kmでM5.1の地震（図5中のa）が発生し、青森県階上町と岩手県普代村で震度3を観測したほか、北海道から東北地方の北部と宮城県にかけて震度2～1を観測した。（p.4、11参照）。

10日03時32分に岩手県内陸北部の深さ88kmでM5.7の地震（図5中のb）が発生し、岩手県盛岡市で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけての広い範囲で震度4～1を観測した。（p.5、12参照）

情報発表に用いた震央地名は〔岩手県沿岸北部〕である。

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2015 年 7 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震は 1 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は発生しなかった。

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は次第に少なくなってきたものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な地震活動が継続している。

領域 a で 2015 年 7 月に発生した M5.0 以上の地震は以下のとおり。

2015 年 7 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震

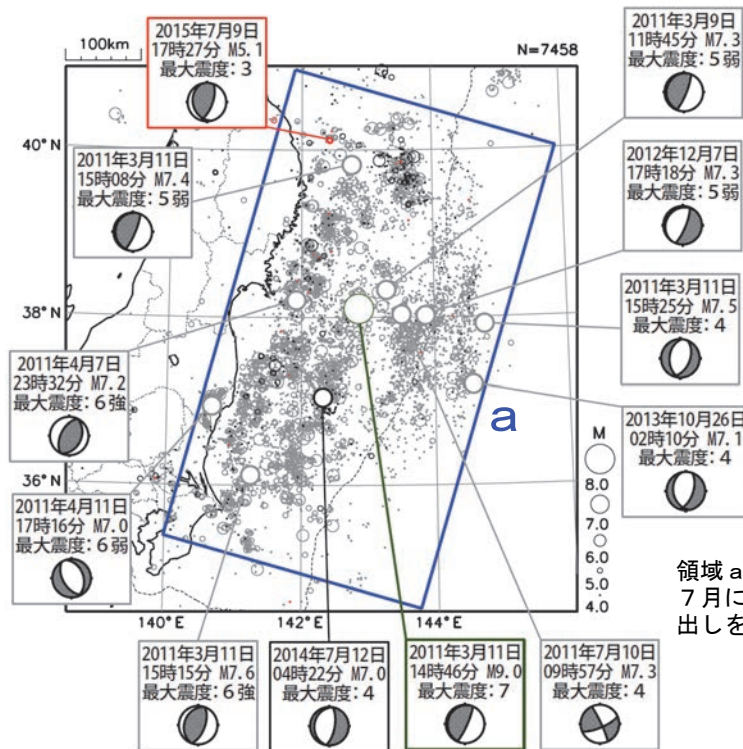
発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT 解）
07 月 09 日	17 時 27 分 岩手県沖	5.1	5.3	3	東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

震央分布図

（2011 年 3 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）

2011 年 3 月からの地震を薄く、2014 年 7 月から 2015 年 6 月の地震を濃く、

2015 年 7 月の地震を赤く表示。発震機構は CMT 解。

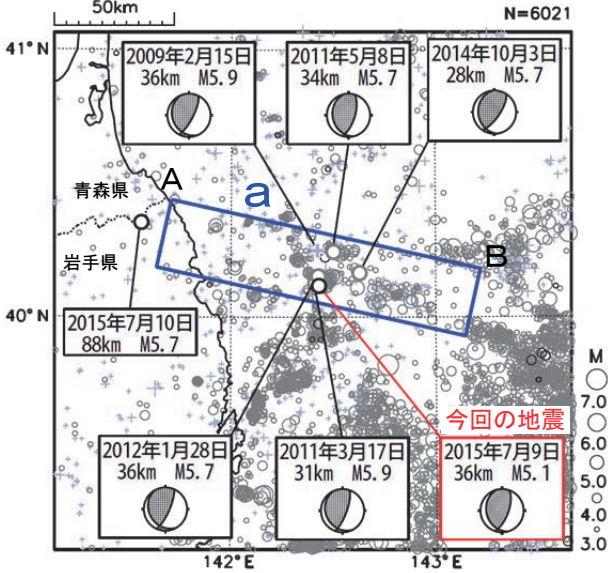


領域 a 内の M7.0 以上の地震と 2015 年 7 月に発生した M5.0 以上の地震に吹き出しをつけた。

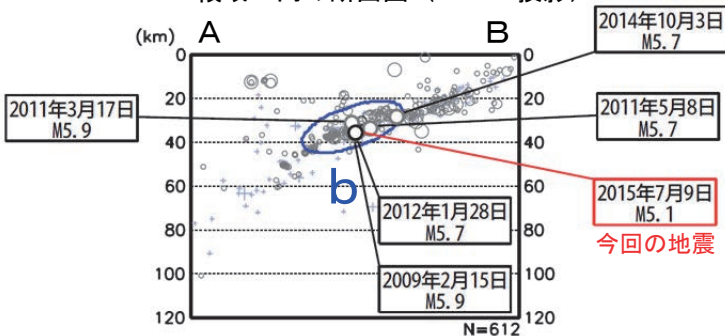


7 月 9 日 岩手県沖の地震

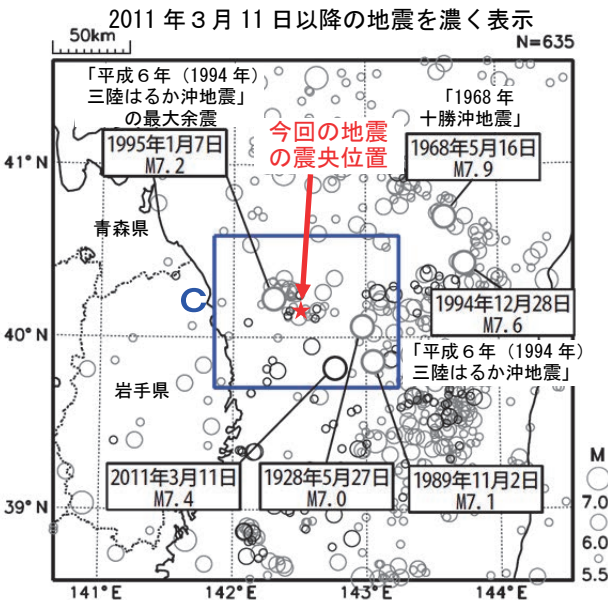
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+
 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
 2015 年 7 月の地震を濃い○で表示
 図中の発震機構は CMT 解



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 5.5$)

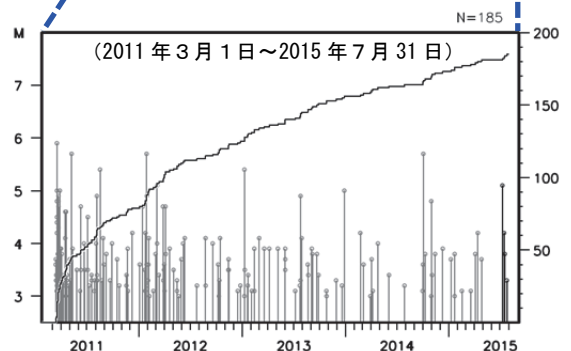
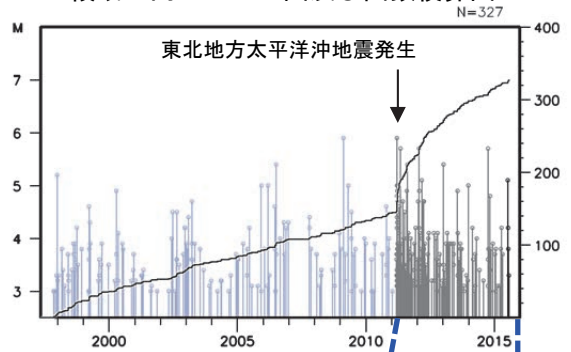


2015 年 7 月 9 日 17 時 27 分に岩手県沖の深さ 36km で M5.1 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

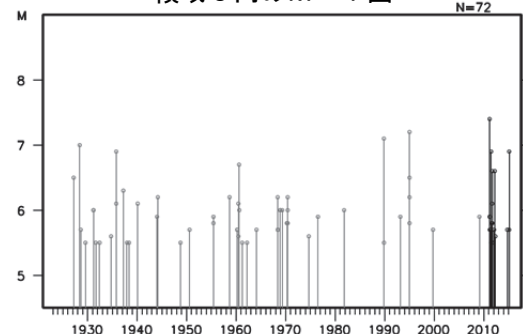
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 程度の地震が時々発生していた。この領域では「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発化している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、1995 年 1 月 7 日に「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」の最大余震 (M7.2、最大震度 5) が発生しているほか、M7.0 を超える地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



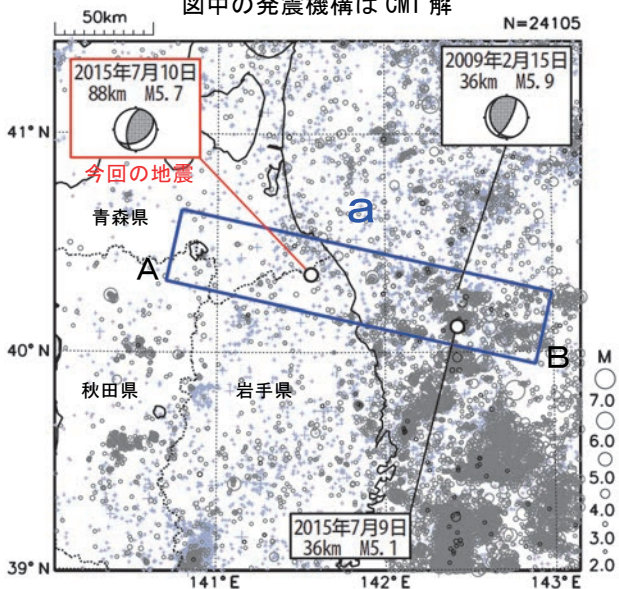
7 月 10 日 岩手県内陸北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔岩手県沿岸北部〕である。

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2015 年 7 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解

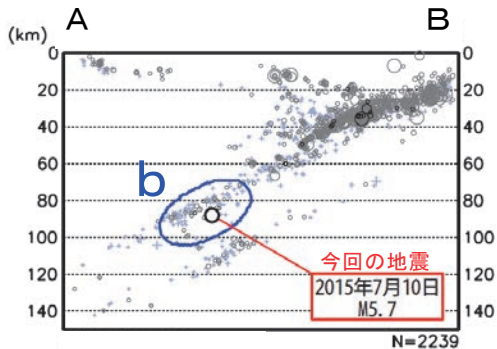


2015 年 7 月 10 日 03 時 32 分に岩手県内陸北部の深さ 88km で $M 5.7$ の地震 (最大震度 5 弱) が発生した。この地震は発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸をもつ型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震により、負傷者 2 人の被害が生じた (総務省消防庁による)。余震活動は低調であった。

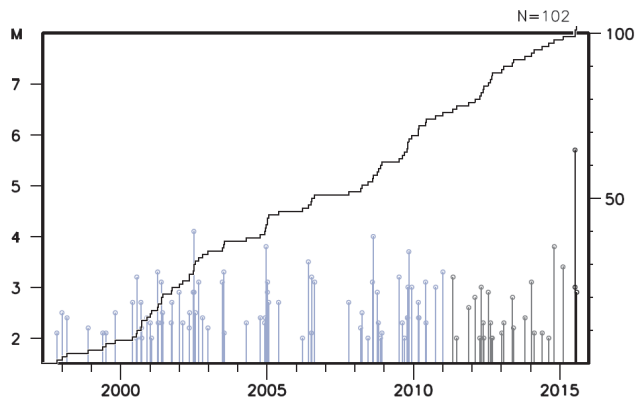
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M 5.0$ を超える地震は発生していなかった。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、2008 年 7 月 24 日に深さ 108km で $M 6.8$ の地震 (最大震度 6 弱) が発生した。この地震により、死者 1 人、負傷者 211 人、住家全壊 1 棟、一部破損 379 棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

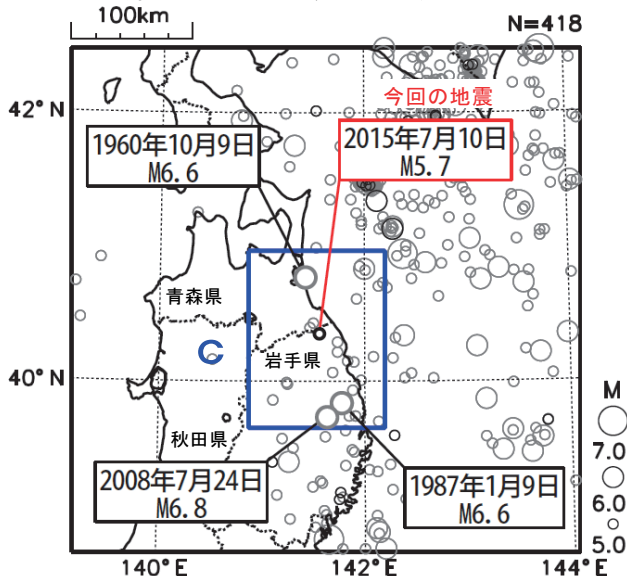


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

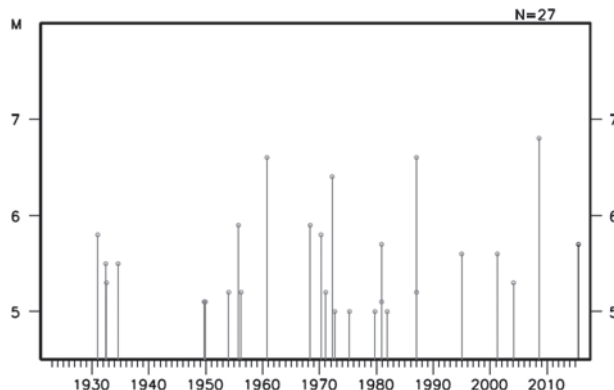


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 50～150km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

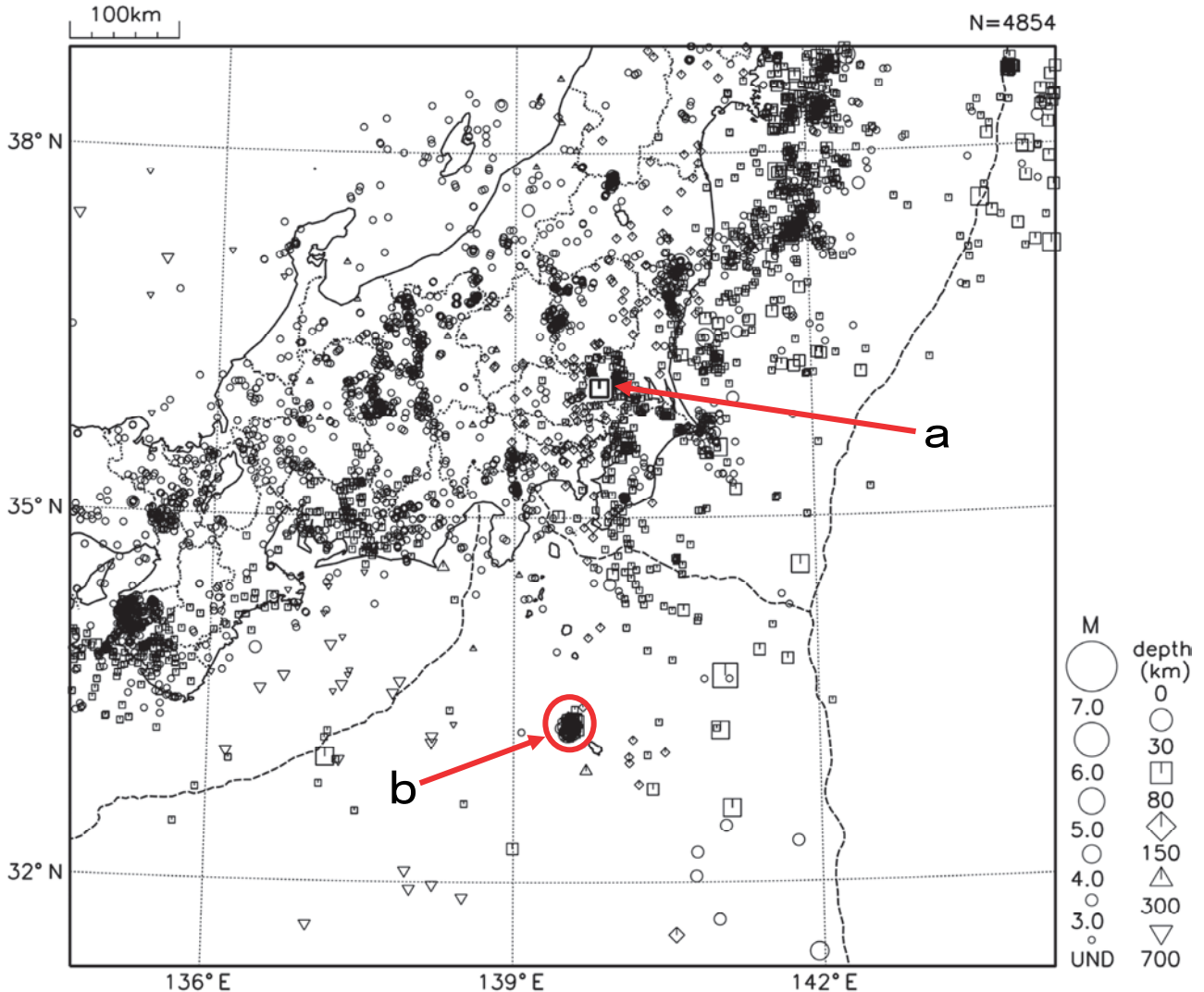


図6 関東・中部地方の震央分布図（2015年7月1日～7月31日）

[概況]

7月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は52回（6月は67回）であった。7月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 9の図5、p. 10参照）。

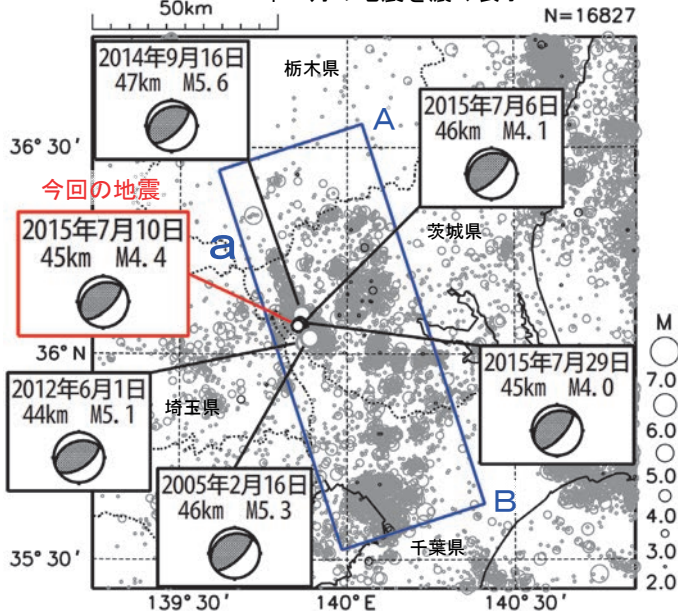
10日01時15分に茨城県南部の深さ45kmでM4.4の地震（図6中のa）が発生し、栃木県宇都宮市、栃木市、真岡市、下野市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 4、14参照）。

14日から、八丈島近海（図6中の領域b）で地震活動がやや活発になり、17日までに最大震度1以上を観測する地震が11回発生した（p. 6、15参照）。

7 月 10 日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)
2015 年 7 月の地震を濃く表示

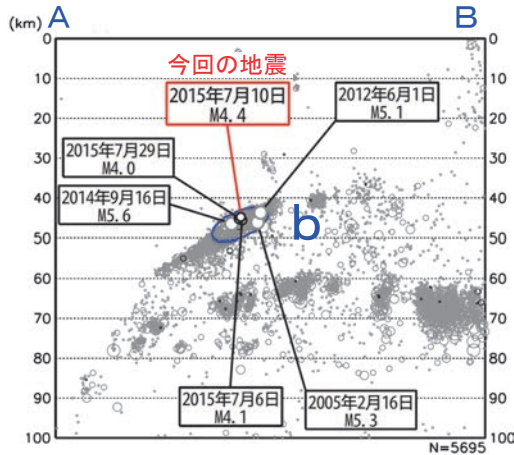


2015 年 7 月 10 日 01 時 15 分に茨城県南部の深さ 45 km で M4.4 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

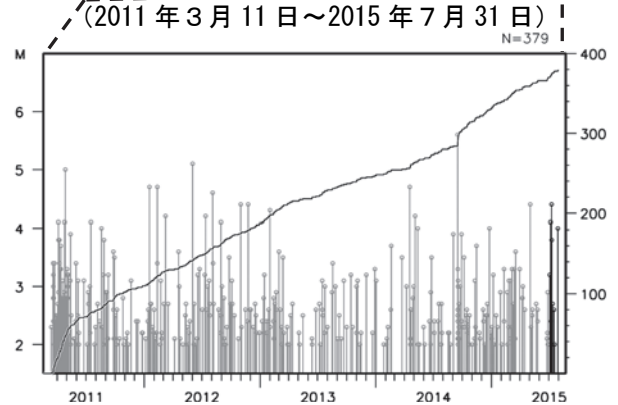
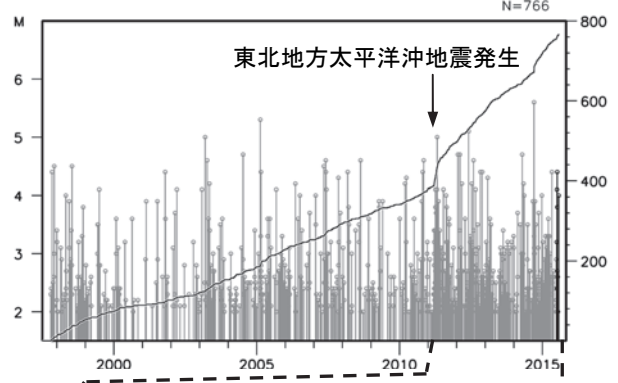
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5 程度の地震が時々発生している。「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、活動がより活発になっており、2014 年 9 月 16 日には M5.6 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。また、今月 6 日と 29 日には、今回の地震とほぼ同じ場所でそれぞれ M4.1 と M4.0 の地震 (ともに最大震度 3) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6 程度の地震が時々発生している。1983 年 2 月 27 日に発生した M6.0 の地震 (最大震度 4) では、負傷者 11 人などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

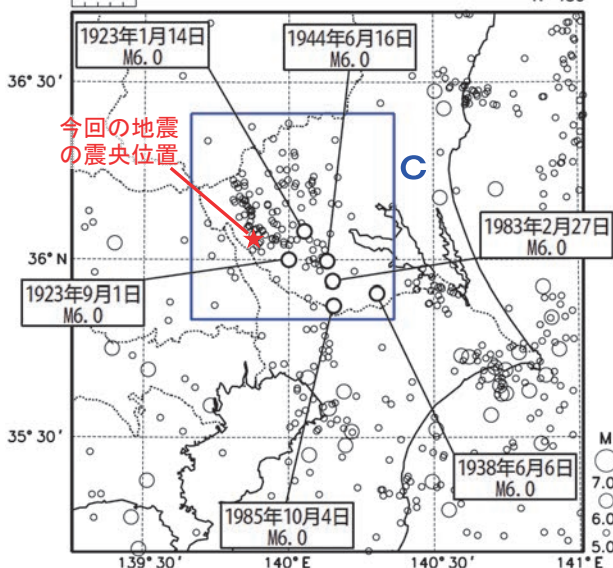


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

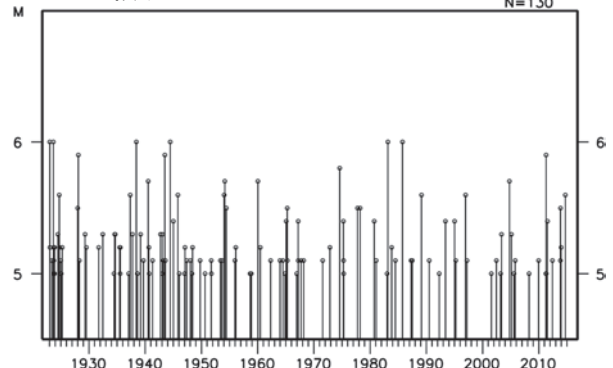


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



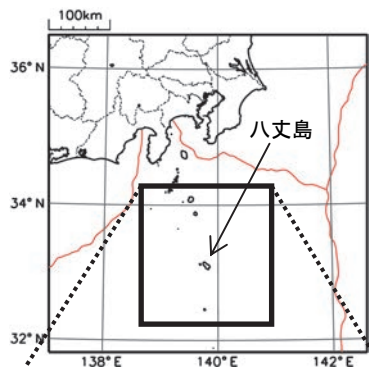
領域 c 内の M-T 図



7 月 14 日からの八丈島近海の地震活動

2015年7月14日から八丈島近海で地震活動がやや活発になり、震度1以上を観測する地震が17日にかけて11回（最大震度2：3回、最大震度1：8回）発生した。この活動は7月18日以降低調であった。最大規模の地震は、16日15時13分に発生したM4.7の地震（最大震度2）であった。この地震は、発震機構（CMT解）が東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の活動の震央付近（領域a）では過去に何度かまとまった活動が発生している。2002年8月～11月の活動では、最初に八丈島付近でまとまった活動が始まり、その後活動が西に移動し、全体で震度1以上を観測する地震が36回発生した。

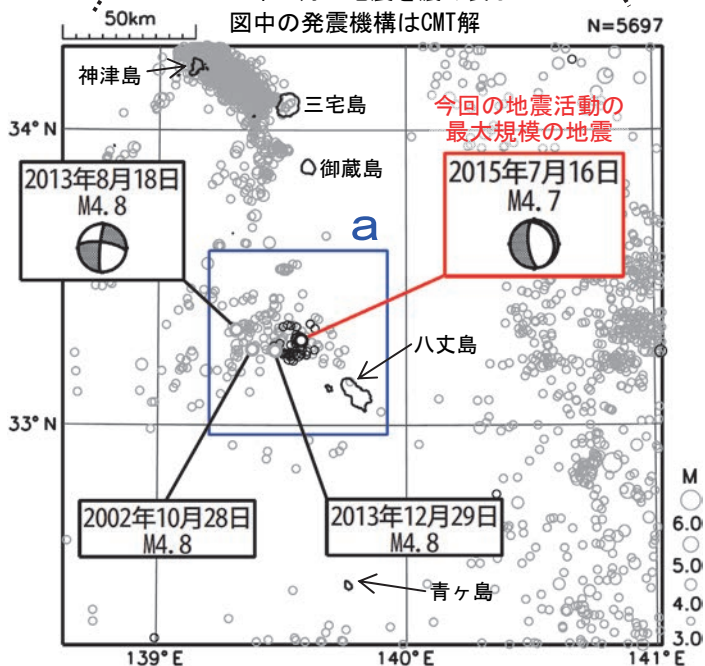


震央分布図

(1997年10月1日～2015年7月31日
深さ0～60km、M \geq 3.0)

2015年7月の地震を濃く表示

図中の発震機構はCMT解

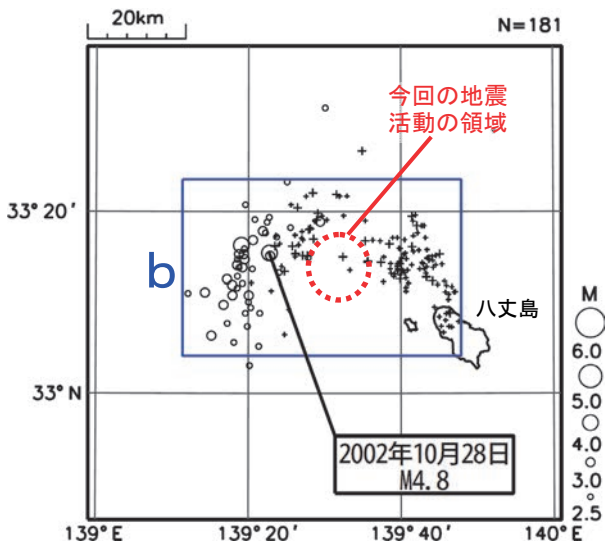


震央分布図

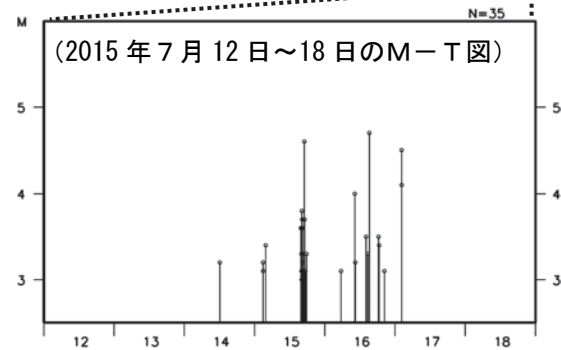
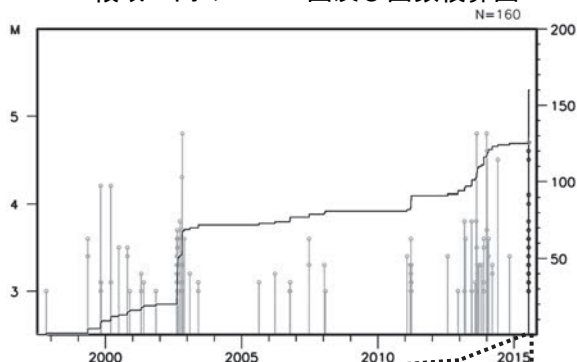
(2002年8月1日～11月30日
深さ0～60km、M \geq 2.5)

2002年9月14日以前の地震を+で表示

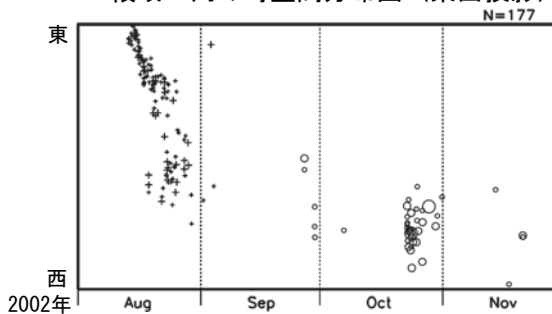
2002年9月15日以降の地震を○で表示



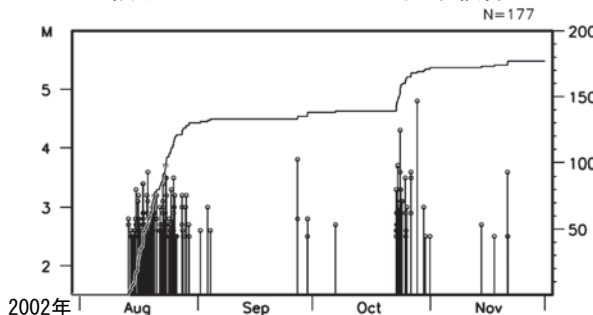
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の時空間分布図（東西投影）



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

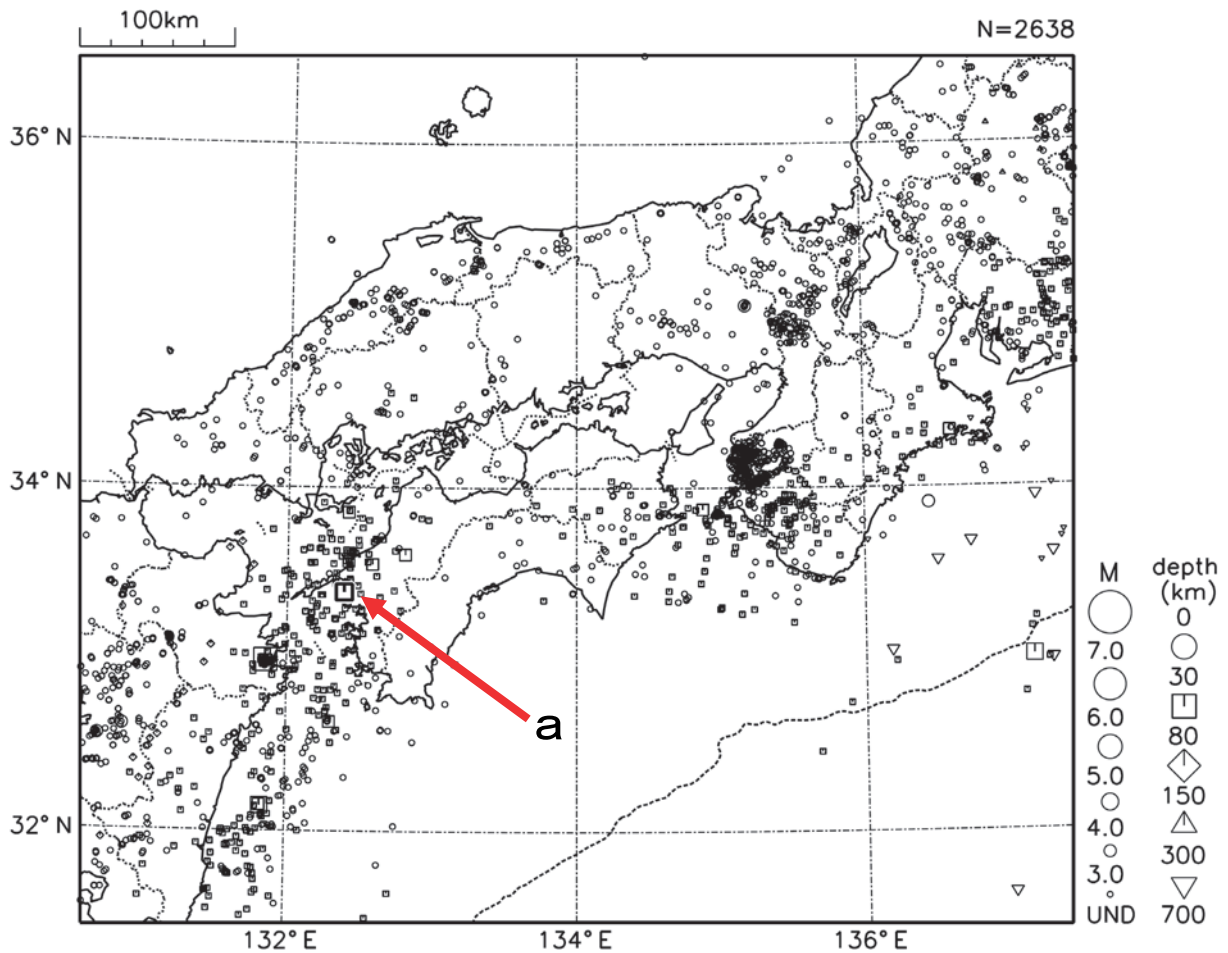


図 7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2015年7月1日～7月31日）

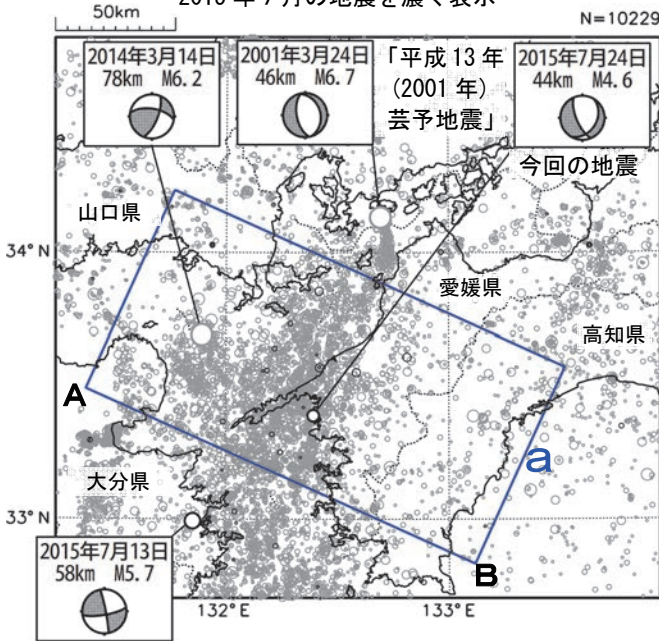
[概況]

7月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は15回（6月も15回）であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

24日17時53分に愛媛県南予の深さ44kmでM4.6の地震（図7中のa）が発生し、愛媛県西予市で震度4を観測したほか、中国、四国、九州地方で震度3～1を観測した（p. 6、17参照）。

7 月 24 日 愛媛県南予の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 1.5$)
 2015 年 7 月の地震を濃く表示

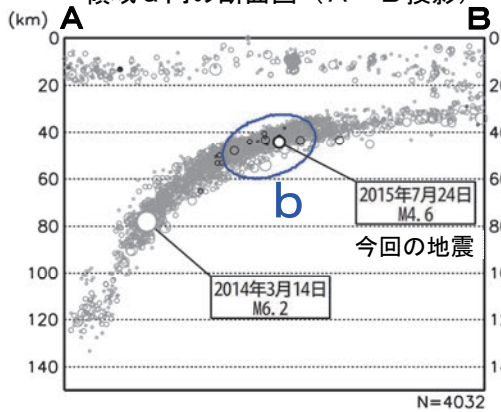


2015 年 7 月 24 日 17 時 53 分に愛媛県南予の深さ 44km で M4.6 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。7 月 31 日までに震度 1 以上を観測する余震は発生していない。

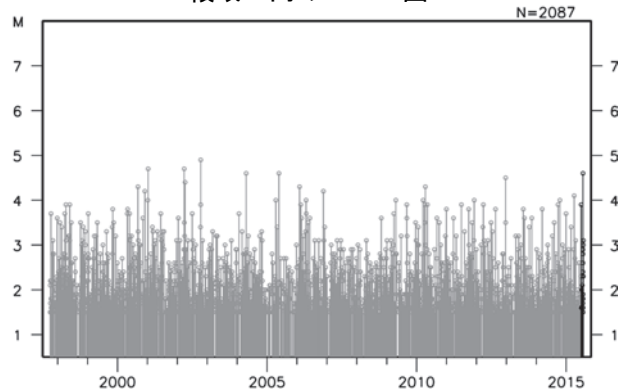
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M4.0 以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央から北西に約 60km 離れたところで、2014 年 3 月 14 日に M6.2 の地震（最大震度 5 強）が発生し、負傷者 21 人、住家一部破損 57 棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、M6.0 以上の地震が 7 回発生している。その内、規模が最大の地震は、1968 年 8 月 6 日に発生した M6.6 の地震で、この地震により負傷者 22 人、住家一部破損 7 棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

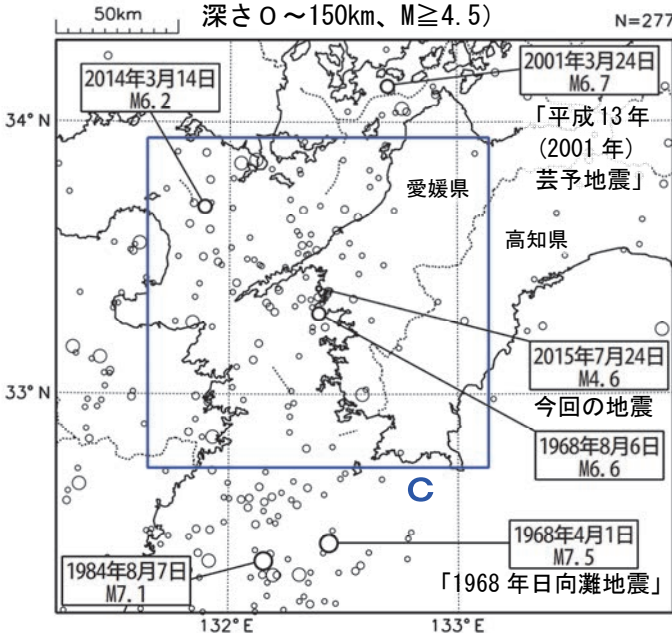
領域 a 内の断面図（A-B 投影）



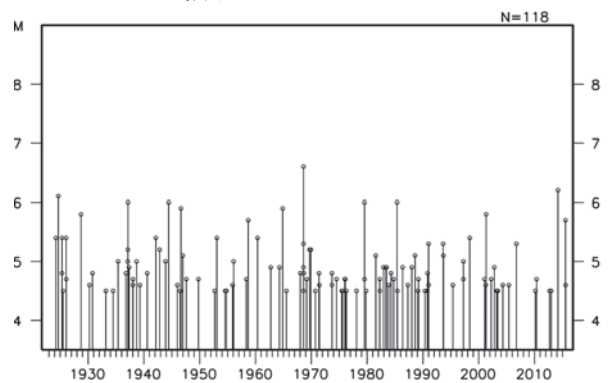
領域 b 内の M-T 図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 4.5$)



領域 c 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

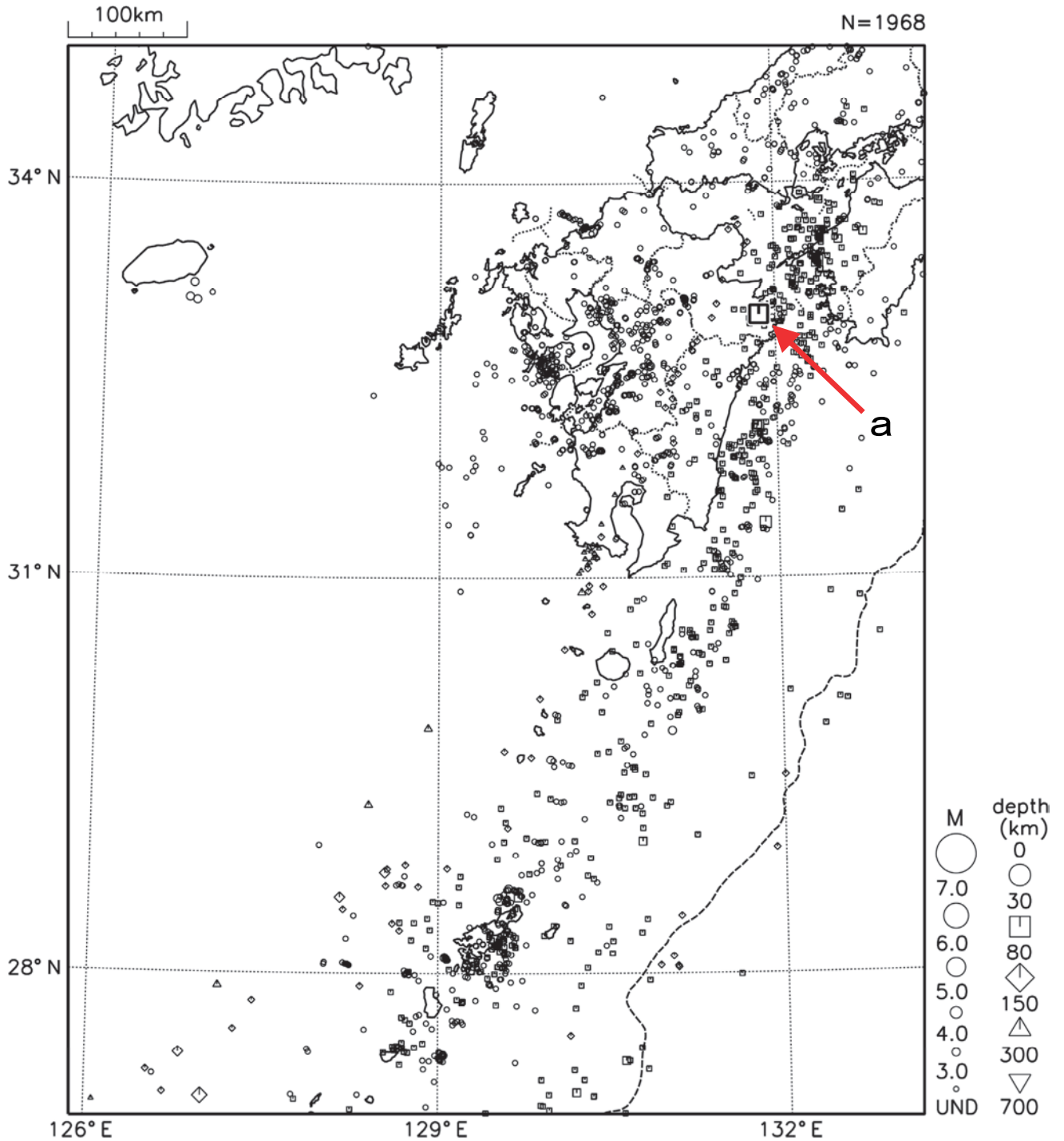


図8 九州地方の震央分布図（2015年7月1日～7月31日）

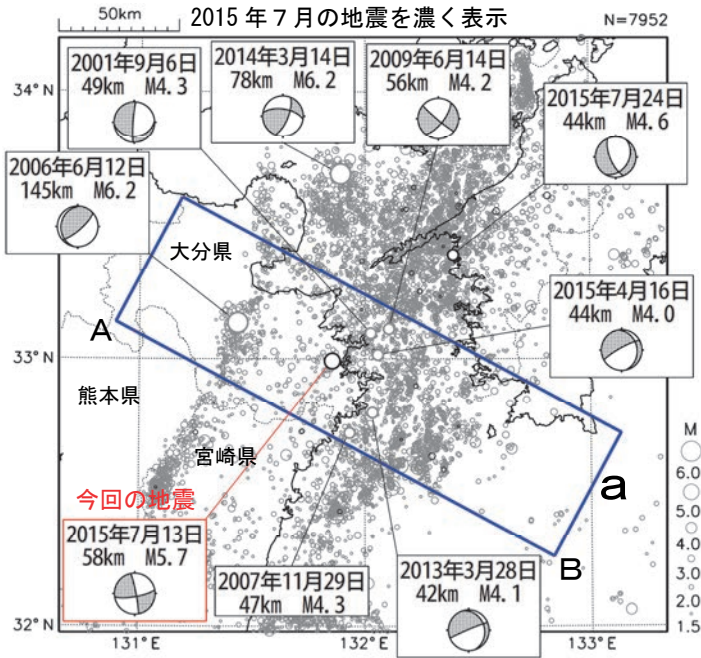
[概況]

7月に九州地方で震度1以上を観測した地震は14回（6月は16回）であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

13日02時52分に大分県南部の深さ58kmでM5.7の地震（図8中のa）が発生し、大分県佐伯市で震度5強、大分県豊後大野市、熊本県の阿蘇市、産山村、愛媛県西予市で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した（p. 6、19参照）。

7 月 13 日 大分県南部の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 30～150km、 $M \geq 1.5$)

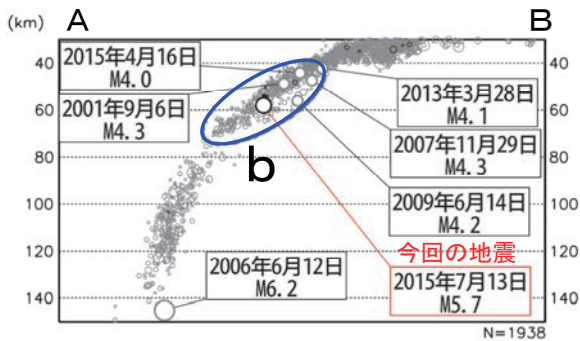


2015 年 7 月 13 日 02 時 52 分に大分県南部の深さ 58km で M5.7 の地震（最大震度 5 強）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、大分県で負傷者 3 人、住家一部破損 3 棟などの被害を生じた（総務省消防庁による）。今回の地震の震源付近ではその後も活動が見られるが、余震活動は低調に経過している。

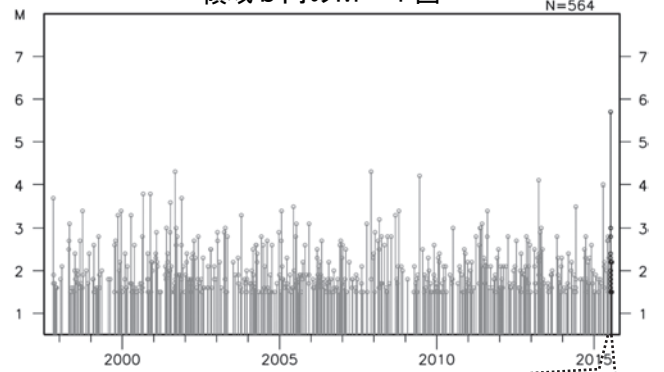
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、これまで M5.0 以上の地震は発生していなかった。

1923 年 1 月以降の活動を見ると今回の地震の震央周辺（領域 c）では、M6.0 以上の地震が 7 回発生している。2014 年 3 月 14 日に発生した M6.2 の地震（最大震度 5 強）では、負傷者 21 人、住家一部破損 57 棟などの被害を生じた。また、2006 年 6 月 12 日に発生した M6.2 の地震（最大震度 5 弱）では、負傷者 8 人、住家一部破損 5 棟の被害を生じた（被害は総務省消防庁による）。

領域 a 内の断面図（A－B 投影）

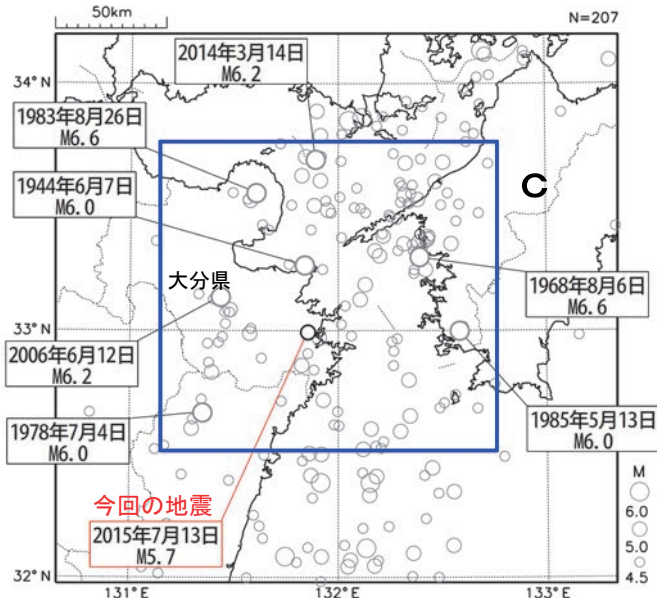


領域 b 内の M-T 図

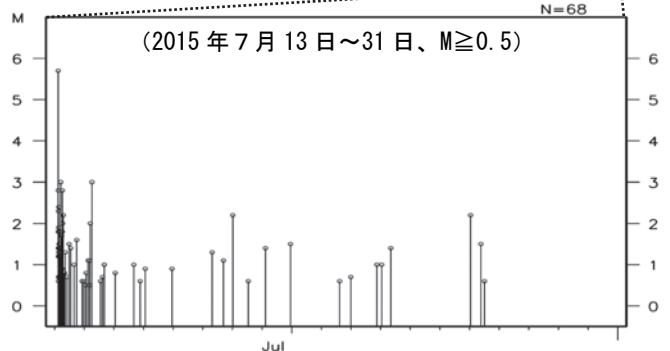


震央分布図

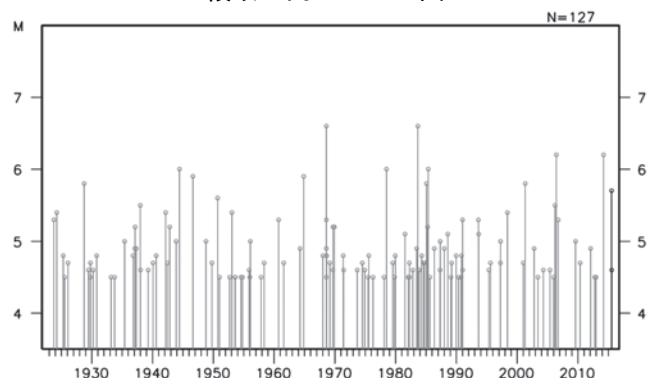
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、
深さ 30～150km、 $M \geq 4.5$)



(2015 年 7 月 13 日～31 日、 $M \geq 0.5$)



領域 c 内の M-T 図



○沖縄地方の地震活動

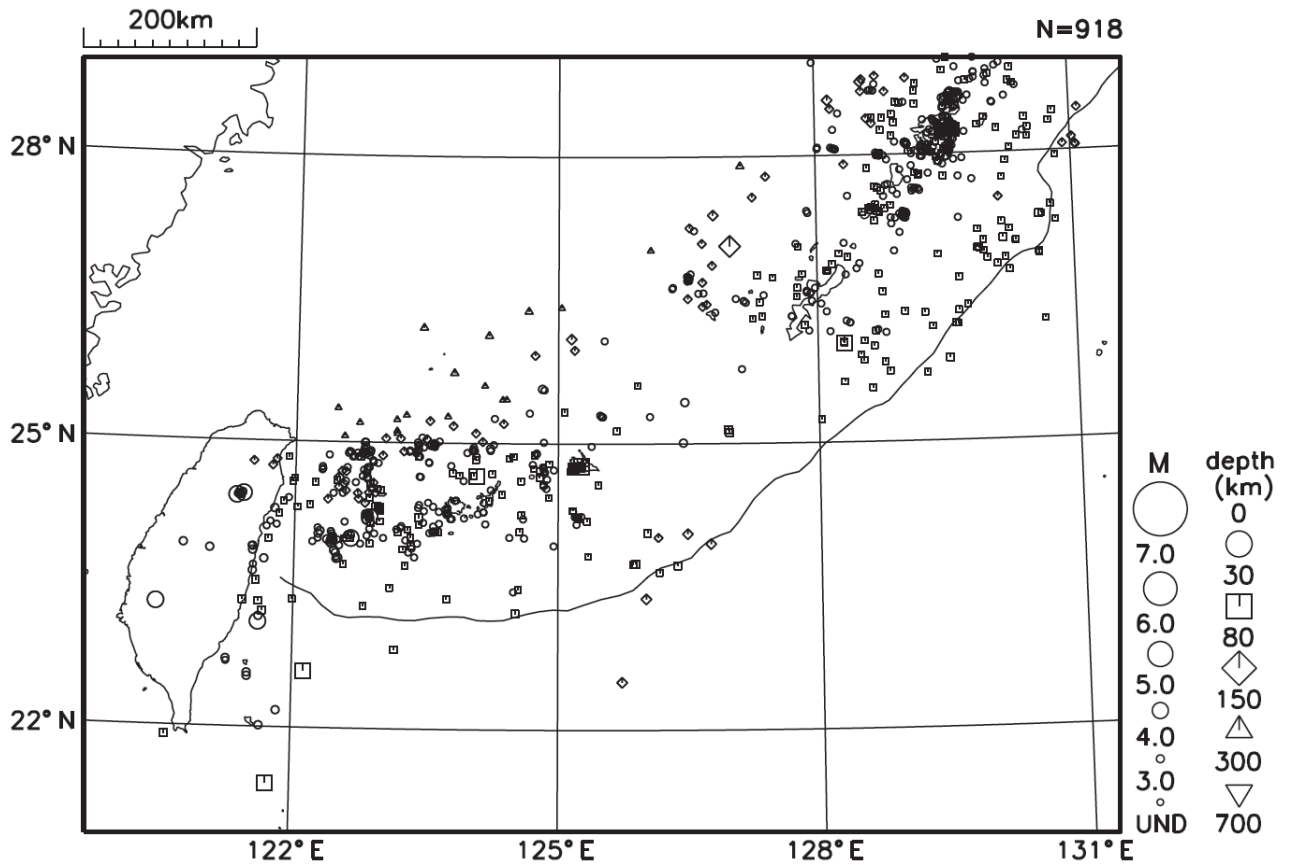


図9 沖縄地方の震央分布図（2015年7月1日～7月31日）

[概況]

7月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は4回（6月は7回）であった。
7月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

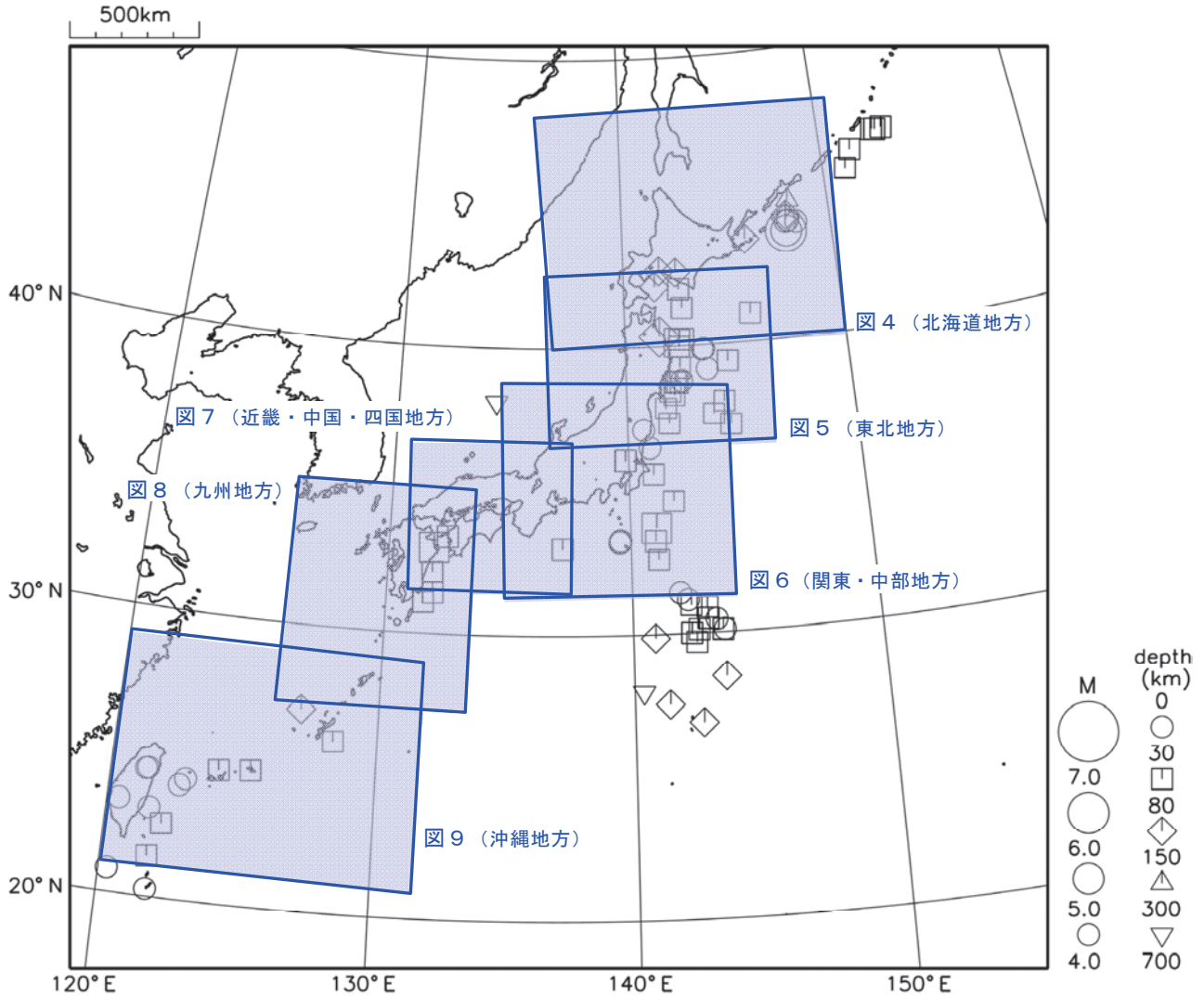


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2015 年 7 月 1 日～7 月 31 日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

7 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 1 回（6 月は 1 回）であった。
7 月中、図 4～9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

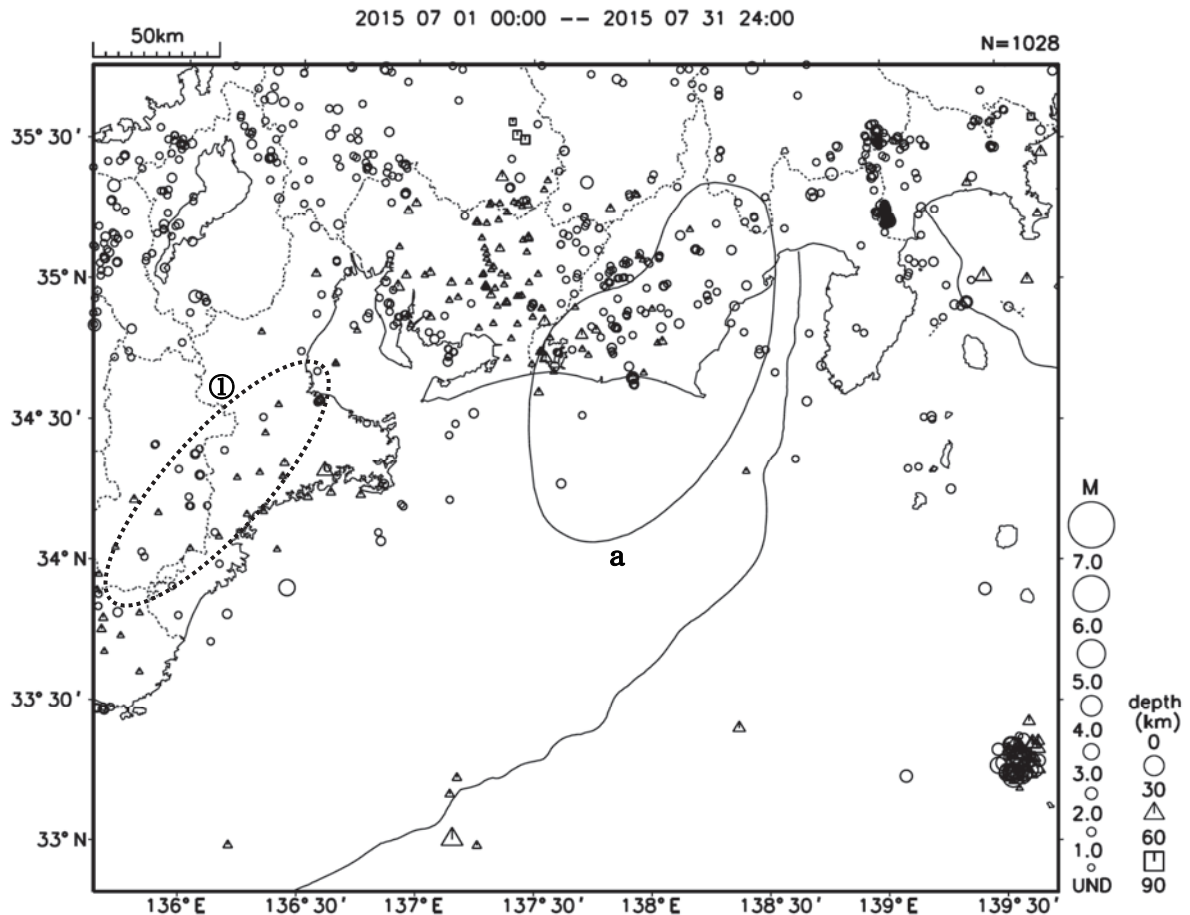


図1 震央分布図（2015年7月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

[概況]

特に目立った活動はなかった。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

なお、7月18日から8月4日まで、伊勢湾から奈良県にかけての領域(①)で、深部低周波地震を観測した。

地震防災対策強化地域判定会検討結果

7月27日に気象庁において第351回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2～図8)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNSS観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、現在も継続しています。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界で「長期的ゆっくりすべり」が発生している可能性を示しており、現在も継続しています。

そのほか東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる157市町村(平成24年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図2の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界が、数年間にかけてゆっくりとすべる現象で、十数年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられており、2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状に広がる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)*によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

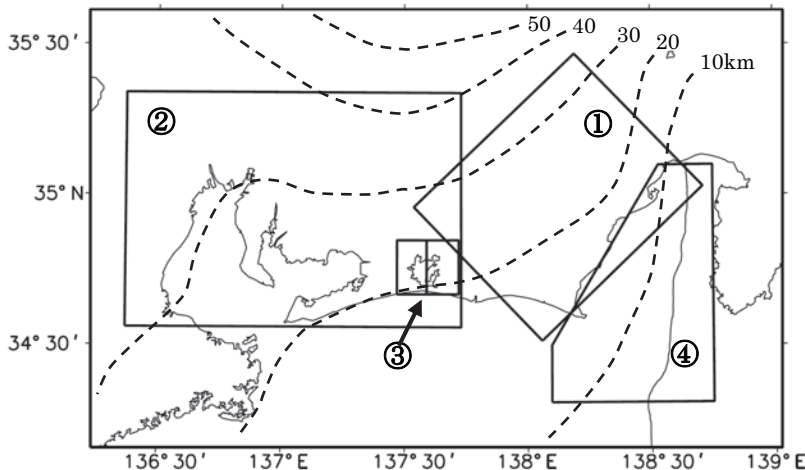
(参考)

2015年7月22日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域	余震 除去
短期活動指数	4	3	4	4	4	7	1	4	4
短期地震回数 (平均)	4 (5.29)	4 (7.00)	13 (13.16)	13 (14.15)	6 (6.16)	6 (2.46)	0 (3.70)	5 (6.06)	3 (3.89)
中期活動指数	3	1	2	4	2	5	0	5	3
中期地震回数 (平均)	13 (15.87)	11 (21.00)	31 (39.48)	42 (42.44)	7 (12.32)	6 (4.93)	1 (7.39)	14 (12.12)	5 (7.79)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
- * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
- * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
- * 基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

- [各領域の説明]
- ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 - ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 - ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 - ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。
余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



* Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

指数	確率 (%)	地震数
8	1	多い
7	4	
6	10	やや多い
5	15	
4	40	ほぼ平常
3	15	
2	10	やや少ない
1	4	
0	1	少ない

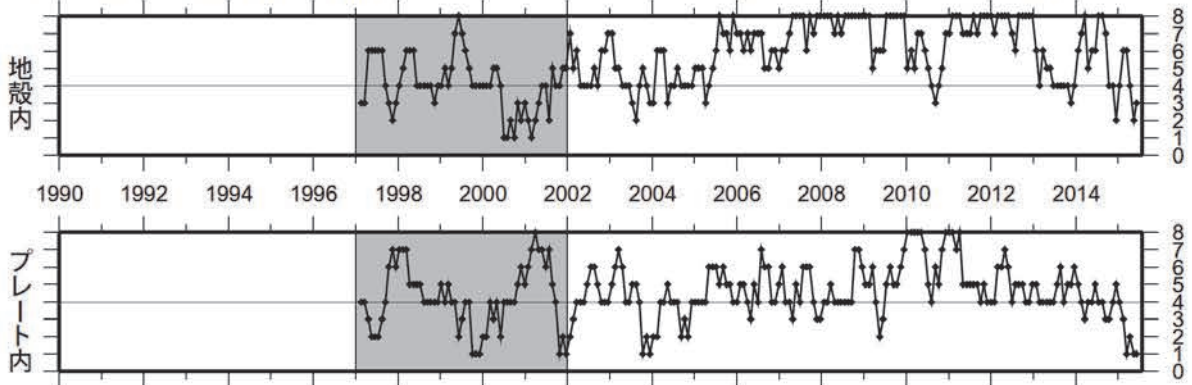
図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

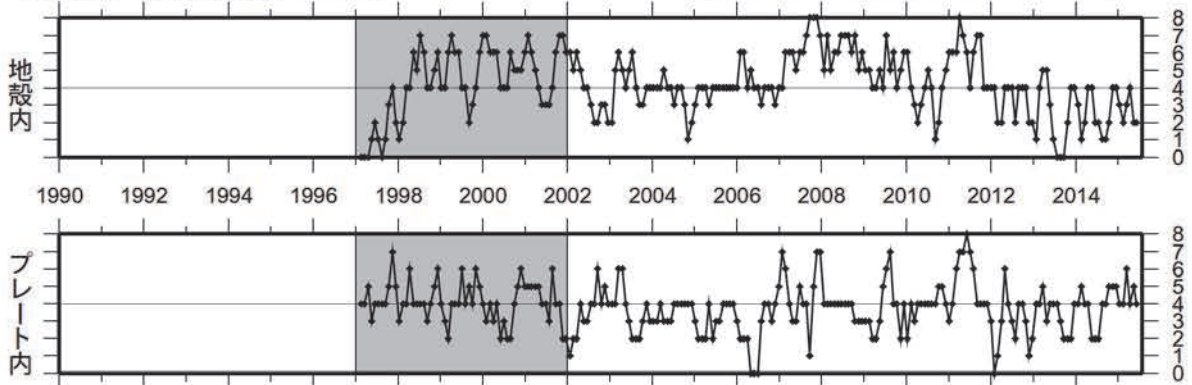
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2015/ 7/22 M ≥ 1.1



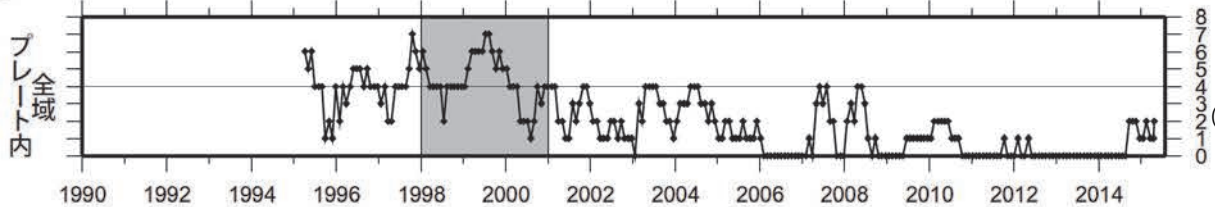
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2015/ 7/22 M ≥ 1.1



③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

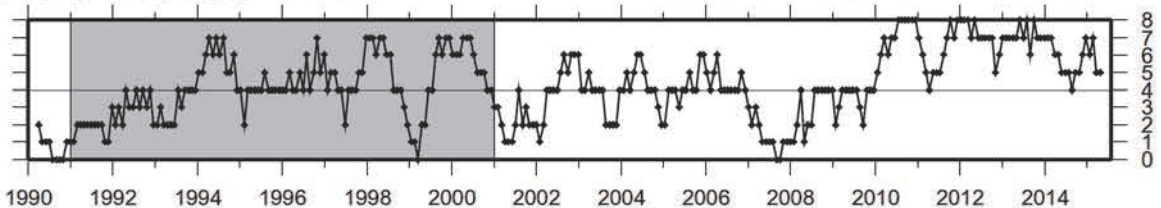
1995/ 1/ 1~2015/ 7/22 M ≥ 1.1



少ない
（継続中）

④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2015/ 7/22 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除去した場合

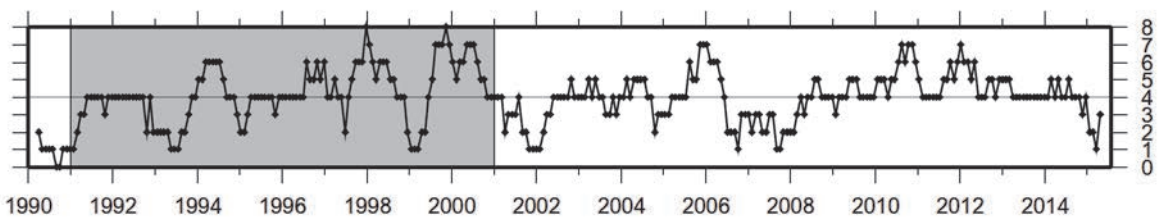


図3 東海地域の地震活動指数の推移

■：基準期間

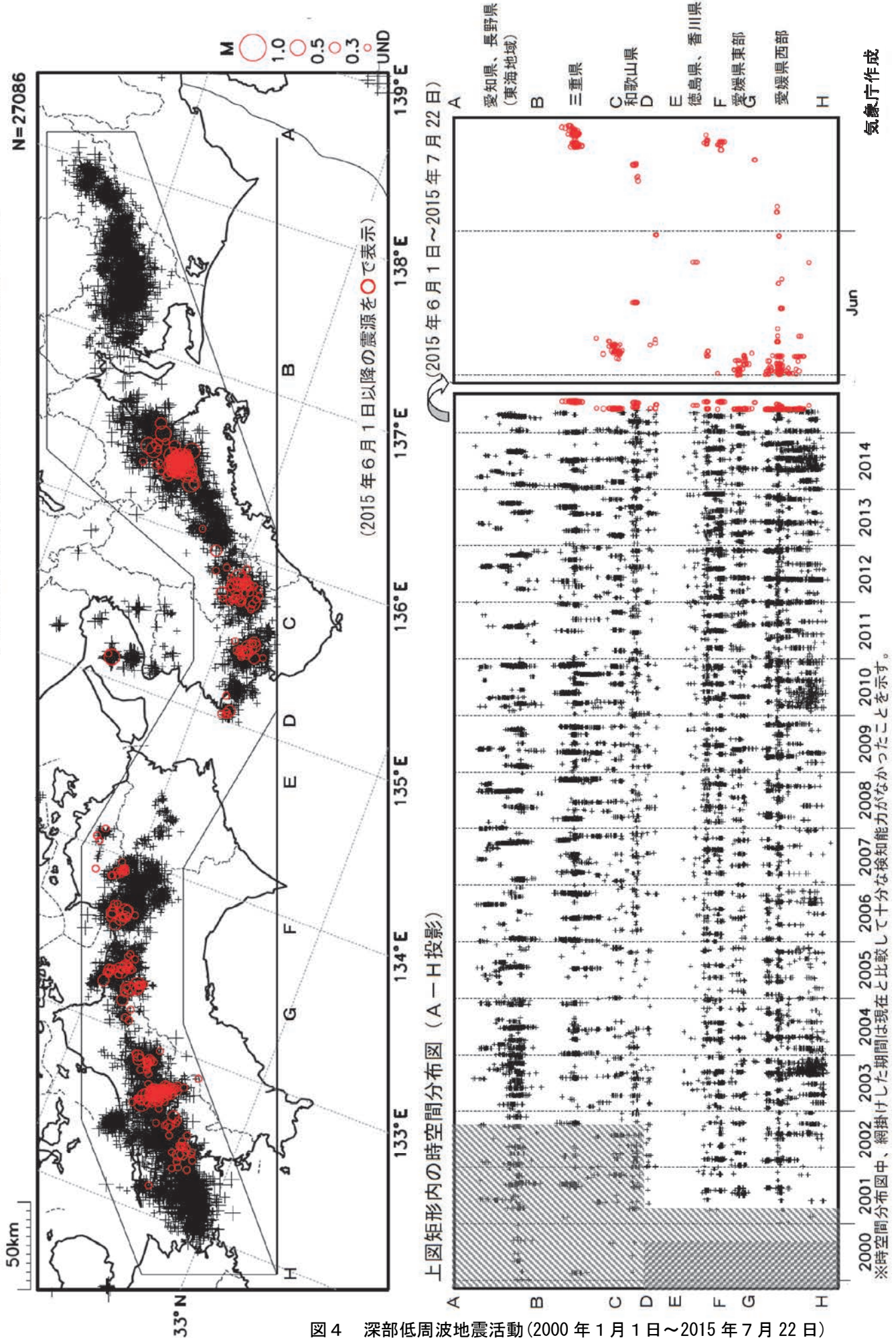
／：地震活動指数（0－8）

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁作成

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2015 年 7 月 22 日)



気象庁作成

図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日 ~ 2015 年 7 月 22 日)

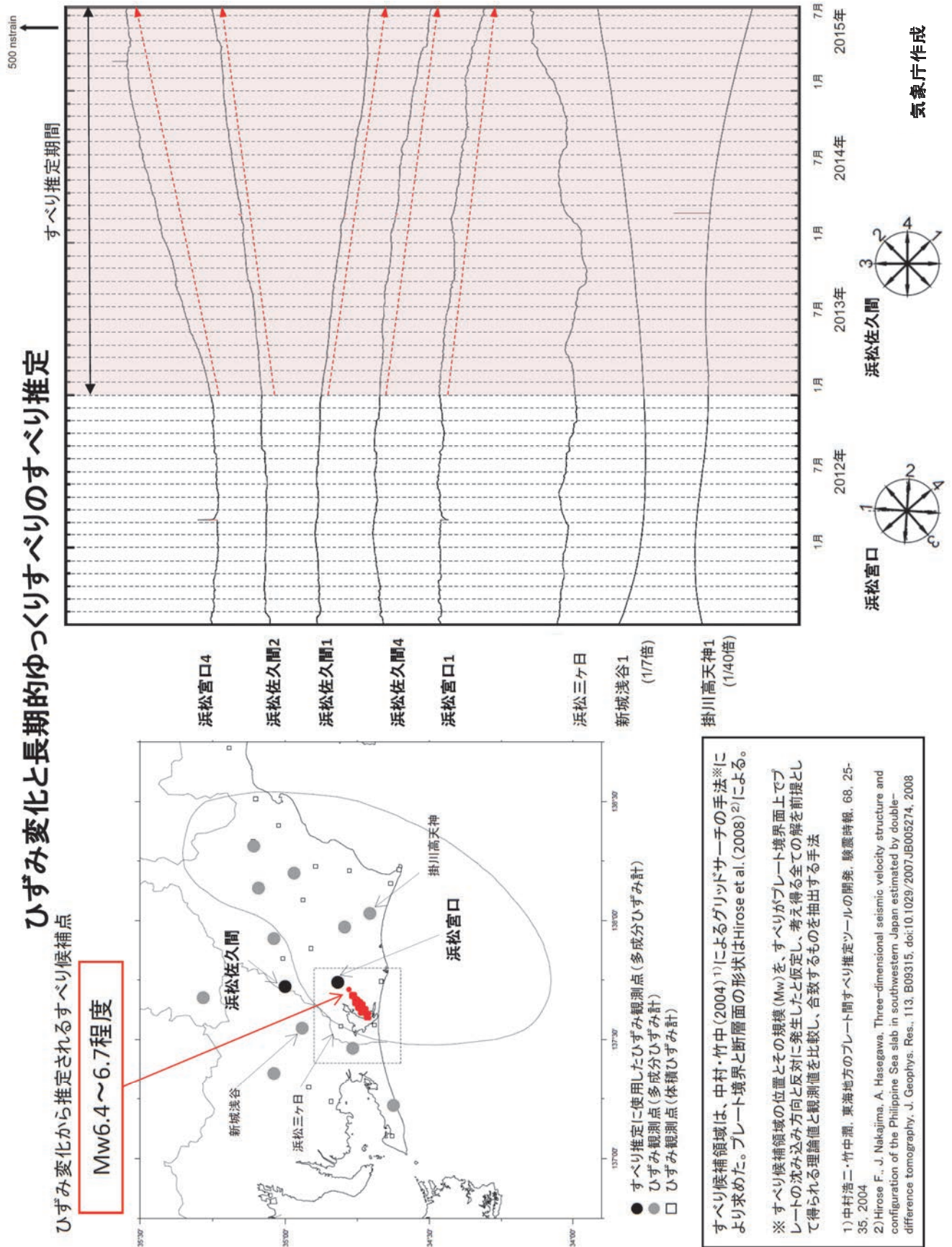
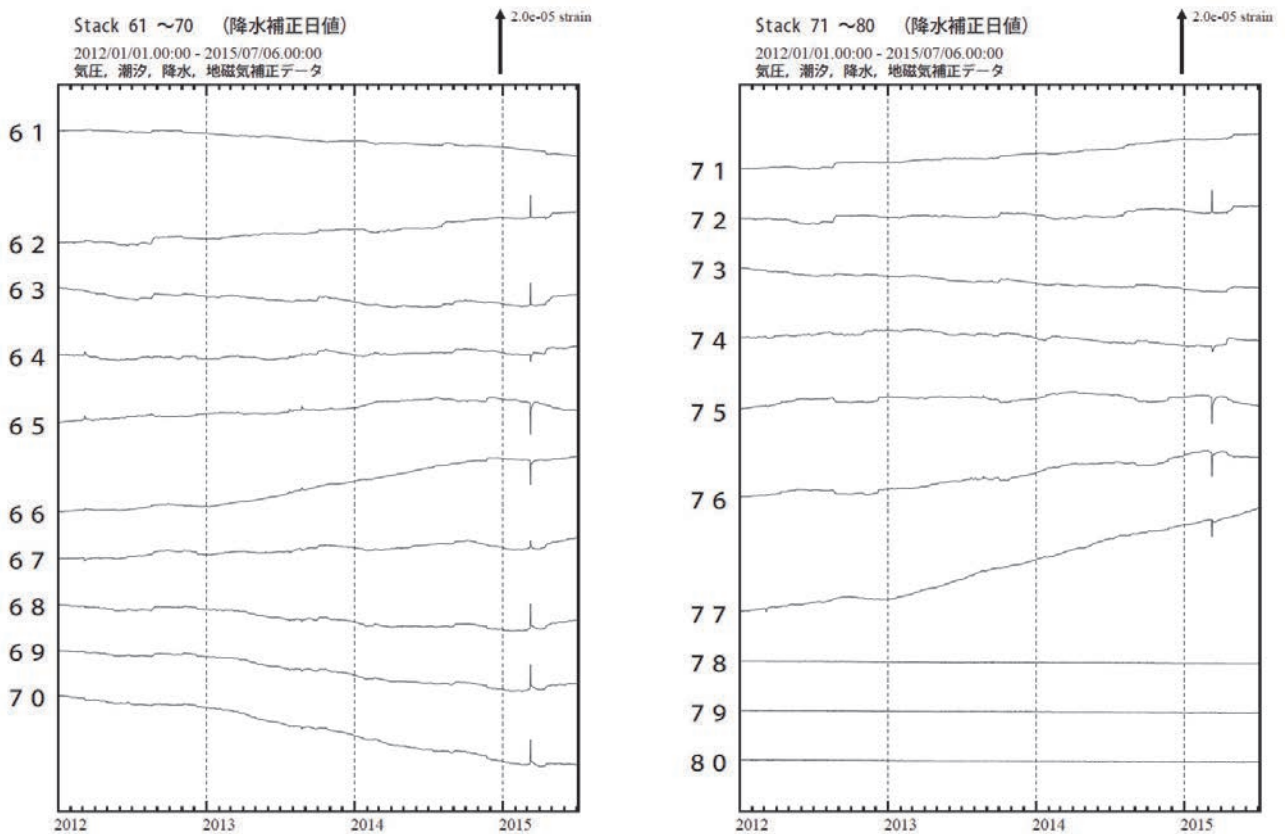


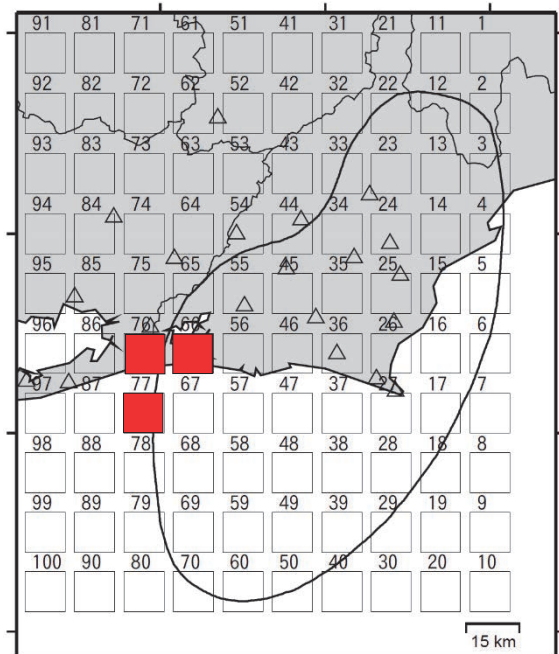
図5 ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

スタッキング*による長期的ゆっくりすべりの検出について



日値スタッキング波形。番号は監視グリッド（左下図参照）を示す。

- データ : 補正日値（体積ひずみ計とアナログ式多成分ひずみ計）
- ノイズレベル : 2011年6月～2012年12月の、60日階差（単純な階差）の標準偏差
- 理論値計算 : 0.15°ごとの各グリッドを中心とする、20×20kmの断層



グリッド配置及びすべり位置

グリッド No.66, 76 及び No.77 に明瞭な変化が見られている。総すべり量は Mw6.6 相当となる。

□ スタッキンググリッド

*スタッキング手法は、ひずみ計のデータを重ね合わせることによって、微小な地殻変動のシグナルを強調させて、検知能力を向上させる解析方法である。

参考文献

宮岡一樹, 横田 崇 (2012): 地殻変動検出のためのスタッキング手法の開発—東海地域のひずみ計データによるプレート境界すべり早期検知への適用—, 2012, 地震 2, 65, 205-218.

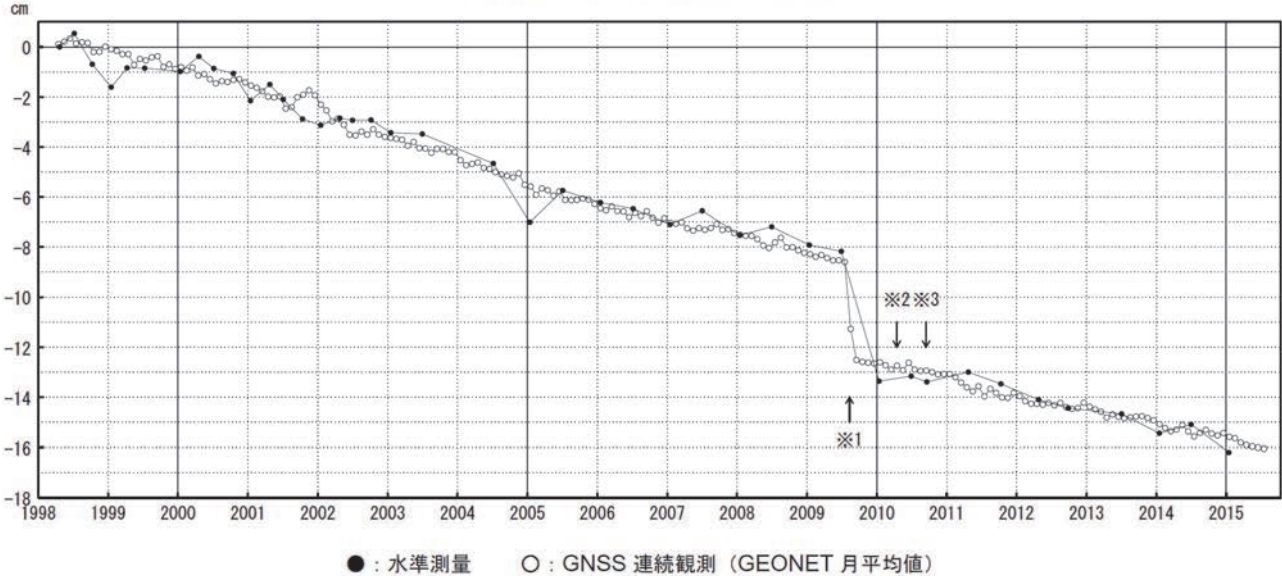
気象庁・気象研究所作成

図6 スタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出

御前崎 電子基準点の上下変動 水準測量と GNSS 連続観測

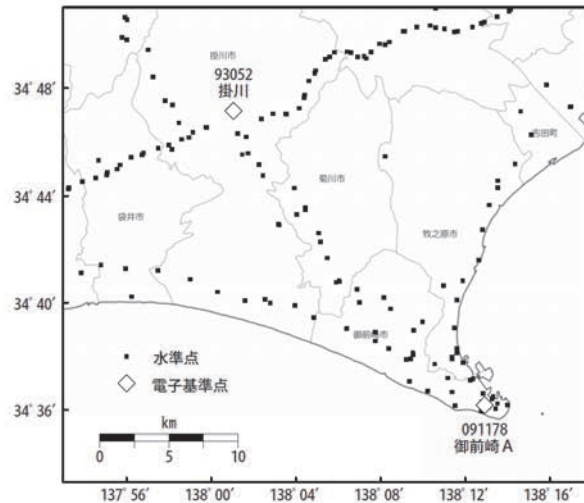
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 (93052) - 御前崎 A (091178)



・ 最新のプロット点は 07/01~07/04 の平均。

- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。

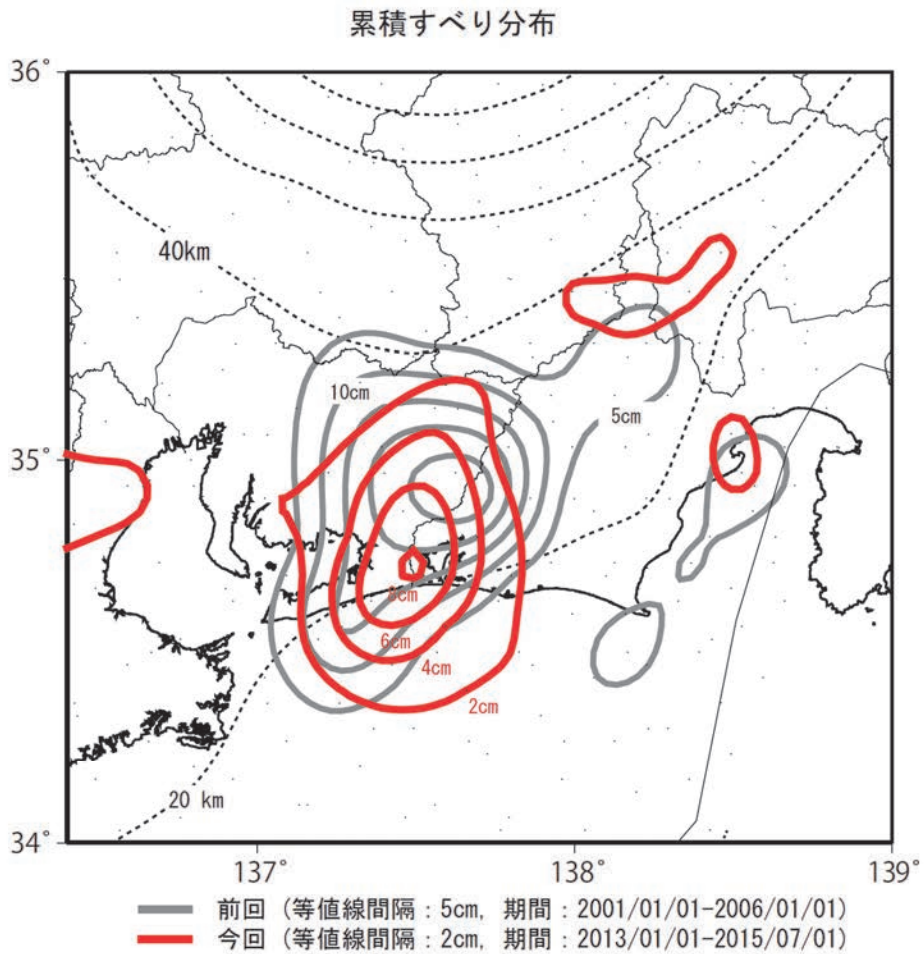


国土地理院

図 7 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

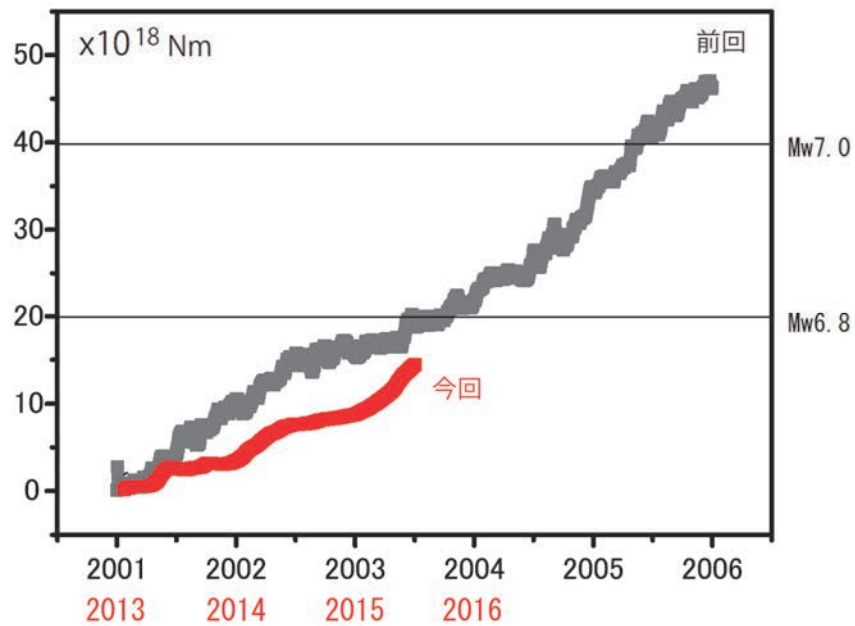
掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化（暫定）



- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している。
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線。

モーメントの時間変化



- ・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

図8 国土地理院 GNSS 観測結果による、長期的ゆっくりすべりの発生の可能性を示唆する非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

● 日本の主な火山活動

口永良部島の火山活動は活発な状態が継続している。新岳では、6月19日のごく小規模な噴火以降、噴火は観測されていないが、火山性地震が時々多く発生した。火山性微動は観測されていない。火山ガスはやや多い状態で経過している。24日に九州地方整備局の協力により、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が実施した上空からの観測では、新岳火口周辺の状況に特段の変化は認められなかった。今後も、5月29日と同程度の噴火が発生する可能性がある。大きな噴石の飛散及び火砕流の流下が切迫している居住地域では、厳重な警戒（避難等の対応）が必要である。

箱根山の火山活動は活発な状態で経過している。7月1日05時頃に遠望カメラにわずかに火山灰の付着が認められたことから、6月30日から7月1日にかけて大涌谷でごく小規模な噴火が発生したとみられる。今後も小規模な噴火が発生する可能性があるため、大涌谷周辺の概ね1kmの範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

桜島の昭和火口では、爆発的噴火が14回発生するなど、噴火活動が継続した。桜島では、これまでの地殻変動観測から、山体が膨張した状態となっている。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁等の観測によると、噴火による噴石等の堆積や溶岩の流出が継続し、新たな陸地の拡大が続いている。西之島では、今後も新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられる。また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられ、噴火による影響が海上まで及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石や、水面を高速で広がるベースサージ等の影響が概ね2kmの範囲に及ぶおそれがあるので、西之島の中心から概ね4km以内では噴火に警戒が必要である。

雌阿寒岳では、13日頃からポンマチネシリ火口付近の浅いところを震源とする微小な火山性地震が増加し、17日以降は徐々に減少していたが、26日から再び増加している。27日に国土交通省北海道開発局の協力により実施した上空からの観測及び28日に実施した現地調査では、ポンマチネシリ第3・第4火口で地熱域が拡大し、96-1火口では噴煙の勢いが増加しているのが認められた。全磁力連続観測によると、ポンマチネシリ96-1火口近傍の地下では、2015年3月中旬以降熱活動が活発化している可能性がある。このように雌阿寒岳では火山活動は活発になっており、今後ごく小さな噴火が発生する可能性があることから、28日16時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に上げた。ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では、ごく小さな噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

吾妻山では、大穴火口からの噴気活動はやや活発な状態が継続している。大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口周辺（火口から概ね500mの範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜付近の膨張を示す地殻変動が認められていたが、2015年4月頃より鈍化している。湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側に当たる斜面で熱活動の活発な状態が継続しており、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、6月19日の噴火以降、噴火は観測されていない。山頂直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態が続いている。また、二酸化硫黄の放出量も多い状態で経過しており、引き続き火山活動はやや高まった状態で経過している。今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、19日から20日にかけて一時的に火山性地震が増加し、20日には短時間の火山性微動が観測された。その後の観測データに火山活動の高まりを示す変化はみられていない。御嶽山では、昨年（2014年）10月以降噴火が発生していないことから、昨年9月27日と同程度の噴火の可能性は低下していると考えられる。一方、弱いながらも噴煙活動や地震活動が続いていることから、昨年9月27日より規模の小さな噴火が今後も突発的に発生する可能性は否定できない。火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山の中岳第一火口では、今期間、噴火は観測されなかった。火山性微動の振幅は概ね大きな状態であったが、14日から小さくなっている。孤立型微動は多い状態で経過している。火山性地震は時々発生している。中岳第一火口では火山活動が停滞する傾向がみられるものの、活発な火山活動が続いていることから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警

戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、火口直下を震源とする火山性地震が時々発生した。北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられていたが、2015 年 1 月頃から停滞している。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、30 日と 31 日に小規模な噴火が発生した。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

表 1 7 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火警報	レベル 5（避難）	口永良部島※
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	箱根山、桜島
	入山危険	西之島※
	レベル 2（火口周辺規制）	雌阿寒岳、吾妻山、草津白根山、浅間山、御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル 1（活火山であることに留意）	十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 7 月 31 日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

各火山の 7 月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）] ←28 日に噴火警戒レベル 1（活火山であることに留意）から引上げ

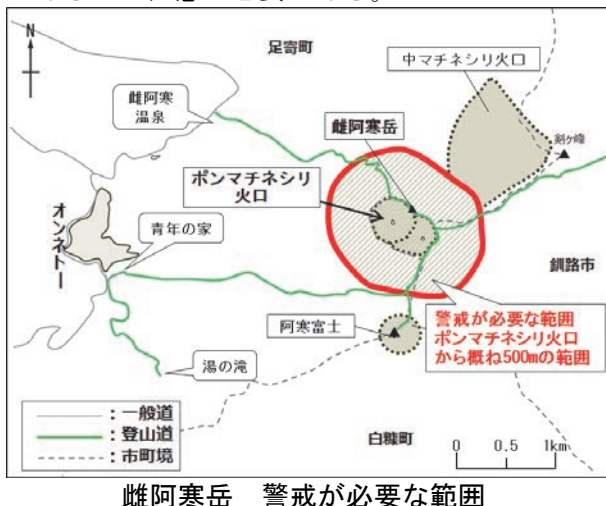
13 日頃からポンマチネシリ火口付近の浅いところを震源とする微小な火山性地震が増加し、17 日以降は徐々に減少していたが、26 日から再び増加している。

27 日に国土交通省北海道開発局の協力により実施した上空からの観測及び 28 日に実施した現地調査では、ポンマチネシリ第 3・第 4 火口で地熱域が拡大し、96-1 火口では噴煙の勢いが増加しているのが認められた。遠望カメラによる観測によると、ポンマチネシリ 96-1 火口では 2010 年以降で比較すると、6 月頃から噴煙量がやや多くなっている。

全磁力連続観測によると、ポンマチネシリ 96-1 火口近傍の地下では、2015 年 3 月中旬以降熱活動が活発化している可能性がある。

このように雌阿寒岳では火山活動は活発になっており、今後ごく小さな噴火が発生する可能性があることから、28 日 16 時 00 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）から 2（火口周辺規制）に引上げた。

ポンマチネシリ火口から約 500m の範囲では、ごく小さな噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰や小さな噴石¹⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。



雌阿寒岳 警戒が必要な範囲

十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

13 日から 14 日にかけて規模の小さな火山性地震が増加したが、その他のデータには特段の異常は認められなかった。

8 日に実施した現地調査では、62-2 火口内は噴煙のために地熱域を確認できなかったが、振子沢噴気孔群では引き続き地熱域の広がり観測され、強い刺激臭を伴った噴気が出ていた。

また、6 月の現地調査で確認した 62-2 火口南縁と振子沢噴気孔群の間の地熱を伴ったわずかな亀裂からも噴気が確認され、62-2 火口底では 6 月の現地調査で確認された湯だまりが拡大し、熱水の湧出と思われる湯面の盛り上がりが見られた。このように、62-2 火口とその周辺では熱活動が徐々に高まっていると考えられる。

十勝岳では、直ちに噴火に至る兆候は認められないが、ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生及び発光現象などが観測されており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

3 日に国土交通省北海道開発局の協力により上空からの観測を実施した。山頂溶岩ドーム周辺の噴気等の状況に大きな変化はなく、赤外熱映像装置²⁾による観測では、地表面温度分布の状況に特段の変化はなかった。

山頂溶岩ドーム周辺では 1999 年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（活火山であることに留意）]

大雪山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

倶多楽 [噴火予報（活火山であることに留意）]

有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

恵山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

【東北地方】

秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

女岳では、2009 年から地熱域の拡大が認められている。22 日から 23 日にかけて実施した現地調査では、前回（2014 年 10 月 23 日から 24 日）と比較して、女岳南東火口縁外側及び北東

斜面から北斜面の間の一部で地熱域のわずかな拡大が認められた。

15 日に山体の北側で規模の小さな火山性地震が一時的に増加したが、その他の期間、地震は少ない状態で経過した。

地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動にも大きな変化はみられないが、地熱活動が継続しているので今後の火山活動の推移に注意が必要である。

さおうざん**蔵王山**【噴火予報（活火山であることに留意）】

蔵王山では、6 月 17 日以降、地震回数はやや多い状態となっていたが、7 月 4 日からは少ない状態で経過した。火山性微動は観測されていない。

GNSS³⁾ 連続観測では、一部の基線で 2014 年 10 月以降わずかな膨張を示す地殻変動が観測されている。7 日から 9 日にかけて実施した GNSS³⁾ 繰り返し観測では、2014 年と比較して御釜周辺の基線で伸びの変化がみられた。坊平の傾斜計⁴⁾ では、南東上がりの変化が継続している。

2013 年以降、火山性地震の増加や火山性微動の発生が観測されており、2014 年 10 月以降はわずかな膨張を示す地殻変動が観測されるなど、長期的にみると火山活動はやや高まった状態にあるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

あづまやま**吾妻山**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

大穴火口付近直下を震源とする火山性地震は、増減を繰り返しながらやや多い状態で経過し、今期間の地震回数は 154 回（前月 255 回）となった。火山性微動は観測されていない。

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。

浄土平の傾斜計⁴⁾ では、2014 年 4 月以降、緩やかな西側（火口方向側）上りの変動が継続していたが、2015 年 7 月頃から停滞している。

GNSS³⁾ 連続観測では、2014 年 9 月頃から一切いっさい経山南山腹観測点が関係する基線で緩やかな変化がみられていたが、2015 年 6 月頃から停滞している。国土地理院の広域的な地殻変動観測結果では、2014 年 12 月頃から一部の GNSS³⁾ 基線で、山体の膨張を示す地殻変動がみられる。

大穴火口から概ね 500m の範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾、火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特

段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきさん**岩木山**【噴火予報（活火山であることに留意）】

ほっこうださん**八甲田山**【噴火予報（活火山であることに留意）】

あきたやけやま**秋田焼山**【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

いわてさん**岩手山**【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

ちょうかいさん**鳥海山**【噴火予報（活火山であることに留意）】

くりこまやま**栗駒山**【噴火予報（活火山であることに留意）】

あだたらやま**安達太良山**【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

ぼんだいさん**磐梯山**【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

くまづしらねさん**草津白根山**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

2014 年 3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加した。2014 年 8 月 20 日以降はやや少ない状態で経過しているが、2015 年 1 月以降一時的な火山性地震の増加もみられている。地殻変動観測によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められていたが、2015 年 4 月頃より鈍化している。

湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側に当たる斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス成分及び湯釜湖水の化学成分にも活動活発化を示す変化がみられている。一方、全磁力観測による 2014 年 5 月以降の湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化は、2014 年 7 月以降停滞している。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石¹⁾ が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

あさまやま**浅間山**【噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）】

浅間山では、6 月 19 日の噴火以降、噴火は観測されていない。

山頂直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震は多い状態が続いている。また、二酸化硫黄の放出量も多い状態で経過し、山頂火口で、夜間に高感度カメラで確認できる程度

の微弱な火映を引き続き観測しており、引き続き火山活動はやや高まった状態で経過している。

GNSS³⁾ 連続観測では、2009 年秋頃から縮みの傾向がみられていたが、一部の基線で 2015 年 5 月頃からわずかな伸びがみられる。傾斜計⁴⁾ による地殻変動観測では、6 月上旬頃から山頂西側のやや深いところを膨張源とする緩やかな変化がみられており、7 月下旬頃からは鈍化しながらも継続している。光波測距観測による地殻変動観測では、6 月頃から山頂と追分の間で縮みの傾向がみられており、山頂部のごく浅いところの膨張によるものである可能性がある。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾ に注意が必要である。

みだがはら 弥陀ヶ原 [噴火予報 (活火山であることに留意)]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。

以前から熱活動が活発な立山地獄谷では、2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されていることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。また、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

おんたけさん 御嶽山 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

20 日 04 時 54 分から継続時間約 3 分の火山性微動が発生した。火山性微動が観測されたのは 2014 年 11 月 23 日以来である。この火山性微動の発生に伴い、傾斜計⁴⁾ にわずかな山側（北西）上がりの変化が観測された。火山性微動の発生時の遠望カメラによる噴煙の状況は、視界不良のため確認できなかったが、空振計の観測データに特段の変化はみられなかった。この火山性微動の発生直後を含め、19 日から 20 日にかけて、火山性地震が 38 回（19 日 12 回、20 日 26 回）と一時的に増加した。それ以外の期間は少ない状態で経過している。火山性地震の日回数が、20 回を超えたのは 2015 年 2 月 14 日（22 回）以来である。また、31 日 04 時 58 分には規模の大きな火山性地震が発生した。このほか、低周波地震を 19 日及び 20 日にそれぞれ 1 回観測した（6 月は 5 回）。これらの地震の発生時及びその前後で、噴煙や地殻変動の観測データに火山活動の高まりを示す変化はみられていない。

御嶽山では、昨年（2014 年）10 月以降噴火が発生していないことから、昨年 9 月 27 日と同程度の噴火の可能性は低下していると考えられる。

一方、弱いながらも噴煙活動や地震活動が続いていることから、昨年 9 月 27 日より規模の小さな噴火が今後も突発的に発生する可能性は否定できない。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾ に注意が必要である。

ふじさん 富士山 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

はこねやま 箱根山 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)]

箱根山の火山活動は活発な状態で経過している。7 月 1 日 05 時頃に遠望カメラにわずかに火山灰の付着が認められたことから、6 月 30 日から 7 月 1 日にかけて大涌谷でごく小規模な噴火が発生したとみられる。

7 月 2 日以降、気象庁機動観測班（JMA-MOT）が実施している現地調査及び大涌谷に設置している遠望カメラによる観測では、15-1 火口や噴気孔、その周辺の大涌谷温泉供給施設から引き続き蒸気が勢いよく噴出しているのを確認した。また、これまで実施してきた現地調査で、6 月 29 日以降に確認した 15-1 火口や 15-2、15-3、15-4 各噴気孔以外にも新たに噴気孔を確認したが、大涌谷全体の状況としては、大きな変化はみられない。

国土地理院の GNSS³⁾ 連続観測によると、箱根山周辺の基線で 4 月から山体の膨張を示す地殻変動がみられる。6 月以降は一部の基線で伸びの速度がやや低下したものの、引き続き山体の膨張を示す地殻変動がみられている。

7 月に入ってから火山性地震は減少しており、やや少ない状態で経過している。低周波地震及び火山性微動は観測されていない。

今後も小規模な噴火が発生する可能性があるため、大涌谷周辺の概ね 1 km の範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。また、風下側では火山灰や小さな噴石¹⁾ が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過している。

GNSS³⁾ 連続観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いている。2011 年頃から鈍化していたが、2013 年 8 月頃から再び膨張傾向がみられる。その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意が必要である。

三宅島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過している。火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013 年 9 月以降は 1 日あたり 500 トン以下で経過している。

火口内では噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、山頂火口内及び主火孔から 500 m 以内では火山灰噴出に警戒が必要である。また、火山ガスの放出が継続していることから、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるためと予想される地域では警戒が必要である。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁等の観測によると、噴火による噴石等の堆積や溶岩の流出が継続し、新たな陸地の拡大が続いている。

2 日、21 日、24 日に第三管区海上保安本部が、31 日に海上保安庁が上空からの観測を実施した。

24 日の観測では、第 7 火口からの噴煙の放出が続いているもののこれまでのような爆発を伴う噴火はほとんど認められず噴煙の量も少なくなっていた。火砕丘東側斜面から流出した溶岩は、東方向に流れて海岸に達し、海岸付近では白煙が上がっていた。西之島周囲の海岸線には、青白色の変色水が、幅約 100～1,000m で分布していた。

31 日の観測では、第 7 火口内の北側に新たな火口が形成され、第 7 火口は拡大していた。

西之島及び新たな陸地には、津波を発生させる恐れのある断層やクラックは認められない。

西之島では、今後も新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられる。

また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられ、噴火による影響が海上まで及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ や水面を高速で広がるベースサージ⁵⁾ 等の影響が概ね 2 km の範囲に及ぶおそれがあるので、西之島の中心から概ね 4 km 以内の範囲で

は噴火に警戒が必要である。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや少ない状態で経過している。GNSS³⁾ 連続観測によると、地殻変動は 2014 年 12 月上旬頃から隆起の傾向がみられ、2015 年 3 月頃から隆起速度が上がっている。その他の観測データに特段の異常は認められない。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

これまでの海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁による観測によると、福徳岡ノ場では長期にわたり火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生している。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

日光白根山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

白山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

乗鞍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

新島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

神津島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

八丈島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

青ヶ島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

【九州地方及び南西諸島】

九重山くじゅうざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められないが、GNSS³⁾ 連続観測によると、わずかに伸びの傾向が認められるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

阿蘇山あそざん [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

中岳第一火口では、今期間、噴火は観測されなかった。

火山性微動の振幅は概ね大きな状態であったが、14 日から小さくなっている。孤立型微動は多い状態で経過している。火山性地震は時々発生している。

期間中に火口縁の南側で実施した現地調査では、中岳第一火口内の 141 火孔⁶⁾ から白色の噴煙が上がり、141 火孔⁶⁾ 内の一部に湯だまりを確認した。23 日以降は、湯だまり内にごく小規模な土砂噴出を確認した。赤外熱映像装置²⁾ による観測では、湯だまりの最高温度は約 80～90℃と高い状態であった。

31 日には、141 火孔⁶⁾ の南西側に高温の噴気孔を確認し、噴気孔の温度は約 600℃と高い状態であった。

二氧化硫黄の放出量は 1 日あたり 1,200～1,800 トンと多い状態であった。

中岳第一火口では火山活動が停滞する傾向がみられるものの、活発な火山活動が続いていることから、中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。火口周辺では強風時に小さな噴石¹⁾ が 1 km を超えて降るため、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾ にも注意が必要である。

雲仙岳うんぜんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められないが、長期的には 2010 年頃から火山性地震の活動がやや活発となっており、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

霧島山きりしまやま（新燃岳しんもえだけ） [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は時々発生した。

GNSS³⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの

膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向が見られていたが、2015 年 1 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾ に注意が必要である。降雨時には、泥石流や土石流に注意が必要である。

霧島山きりしまやま（えびの高原えびのこうげん（硫黄山いおうやま）周辺しゅうへん） [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山性地震が 5 日と 26 日に増加した。

26 日 09 時 23 分に継続時間が約 2 分 30 秒の火山性微動が発生した。この周辺で火山性微動が発生したのは 2014 年 8 月 20 日以来である。火山性微動の発生に伴い傾斜計⁴⁾ で硫黄山の北西が隆起するような変動が観測された。

6 日、27 日、28 日に実施した現地調査では、硫黄山及びその周辺では噴気は認められず、地表面の変化も認められなかった。また、全磁力繰り返し観測でも、地下の熱活動の高まりは認められなかった。

えびの高原（硫黄山）周辺は活火山であることに留意が必要である。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火が 14 回発生するなど、噴火活動が継続した。

南岳山頂火口では、16 日に有色噴煙が火口縁上 200m まで上昇するごく小規模な噴火が発生した。

桜島では、これまでの地殻変動観測から、山体が膨張した状態となっている。GNSS³⁾ 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、2013 年 6 月頃から停滞していたが、2015 年 1 月から伸びの傾向がみられる。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ 及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾（火山れき⁷⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま

薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶじま

口永良部島 [噴火警報（噴火警戒レベル 5、避難）及び火山現象に関する海上警報]

口永良部島の火山活動は活発な状態が継続している。

新岳では、6月19日のごく小規模な噴火以降、噴火は発生していないが、火山性地震が時々多く発生した。火山性微動は観測されていない。火山ガスはやや多い状態で経過している。

24日に九州地方整備局の協力により気象庁機動調査班（JMA-MOT）が実施した上空からの観測では、新岳火口周辺の状況に特段の変化は認められなかった。

7日に産業技術総合研究所、18日、29日に、東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所及び気象庁が実施した観測では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり500～700トン（6月800～1,700トン）とやや多い状態であった。

今後も、5月29日と同程度の噴火が発生する可能性がある。大きな噴石¹⁾の飛散及び火砕流の流下が切迫している居住地域では、厳重な警戒（避難等の対応）が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

新岳火口から半径2海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶ恐れがあるので、噴火に警戒が必要である。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

御岳火口では、30日と31日に小規模な噴火が発生し、噴火に伴う灰白色の噴煙が、最高で

火口縁上1,300m（6月：噴火なし）まで上がった。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、31日に集落（御岳の南南西約4km）で降灰が観測された。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

きりしまやま おほち

霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

- 1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 2) 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 3) GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 4) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 5) 火山ガスと火山灰等の混合物が、水面や地表面を高速で横方向に広がり、地表の物を巻き込む現象。人体や建物、船舶等に大きな被害を与える恐れがあり、とても危険である。
- 6) 阿蘇山では、火口内の火山灰や噴石を噴出する孔を火孔と呼んでいる。火山活動に伴い、火孔の位置が変わったり、同時に複数個の火孔が開いたりしたことがあり、明瞭に区別するために、141火孔のように西暦の下2桁と通し番号で命名している。
- 7) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

表 2 平成 27 年 7 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
口永良部島	噴火警報 (噴火警戒レベル 5、避難)	解説情報 第 114 号～175 号	1 日～31 日 10 時 00 分 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。
箱根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 63 号～93 号	1 日～20 日、 22 日～31 日 16 時 00 分 21 日 16 時 25 分	噴気・地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。
		火山活動解説資料	2 日 17 時 00 分	2 日に実施した現地調査の状況。
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報第 55 号～63 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、21 日、 24 日、27 日、31 日 16 時 00 分	爆発的噴火による大きな噴石の飛散状況。傾斜計・伸縮計・地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。
雌阿寒岳	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	火山活動解説資料	14 日 16 時 30 分	13 日から増加した火山性地震の状況。
		解説情報第 1 号	27 日 10 時 30 分	26 日から増加した火山性地震の状況。現地調査の予定。
		火山活動解説資料	27 日 15 時 30 分	
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	火口周辺警報	28 日 16 時 00 分	火山性地震の増加。現地調査等で地熱域の拡大、噴煙の勢いの増加を確認。ごく小さな噴火が発生する可能性があることから、噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）に引上げ。
火山活動解説資料		28 日 17 時 30 分		
解説情報 第 2 号～4 号		29 日～31 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。	
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 37 号～40 号	6 日、13 日、21 日、 27 日 16 時 00 分	噴気・地殻変動・地震回数等火山活動の状況。
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 29 号～33 号	3 日、10 日、17 日、 24 日、31 日 16 時 00 分	地殻変動・地震回数等火山活動の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 27 号～57 号	1 日～31 日 16 時 00 分	噴煙・火山性地震・火山性微動等火山活動の状況。二酸化硫黄の放出量の状況。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 67 号～72 号	3 日、10 日、17 日、 24 日、31 日 16 時 00 分 31 日 18 時 20 分	噴煙・火山性地震・火山性微動等火山活動の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 52 号～60 号	3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、21 日、 24 日、27 日、31 日 16 時 00 分	噴煙・火山性微動等の火山活動の状況。現地調査の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報（速報）	31 日 18 時 27 分	噴火発生から 1 時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	31 日 18 時 48 分	噴火発生から 6 時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
十勝岳	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)	火山活動解説資料	14 日 11 時 30 分	13 日から増加した火山性地震の状況。
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報 (活火山であることに留意)	解説情報 第 34 号、35 号	6 日 11 時 10 分 16 時 40 分	5 日に増加した火山性地震の状況。現地調査の状況。
		解説情報 第 36 号～38 号	26 日 15 時 10 分 27 日 11 時 40 分	26 日に増加した火山性地震、26 日 09 時 23 分頃に発生した火山性微動等火山活動の状況。現地調査の状況。
			28 日 16 時 00 分	

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島、口永良部島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 27 年 7 月 31 日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	雌阿寒岳	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2008年9月29日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年10月17日 噴火予報(平常) 2008年11月17日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年12月16日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年4月10日 噴火予報(レベル1、平常) 2015年7月28日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	大雪山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	十勝岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2008年12月16日 噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月16日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年2月24日 噴火予報(レベル1、平常)
	樽前山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常)
	倶多楽	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	有珠山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2008年6月9日 噴火予報(レベル1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常)
	恵山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
東北地方	岩木山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	秋田焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2013年7月25日 噴火予報(レベル1、平常)
	岩手山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2009年10月27日 噴火予報(レベル1、平常)
	鳥海山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	栗駒山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	蔵王山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2015年4月13日 火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年6月16日 噴火予報(活火山であることに留意)
	吾妻山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月12日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	安達太良山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2009年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)
	磐梯山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2009年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)
関東・中部地方	那須岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2009年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)
	日光白根山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常)
	草津白根山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常) 2009年4月10日 噴火予報(レベル1、平常)切替 2014年6月3日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	浅間山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日 火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日 火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日 噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報(平常) 2011年3月31日 噴火予報(レベル1、平常)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	白山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日 噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年11月20日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日 火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日 火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日 火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
九州地方・南西諸島	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年8月22日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2010年3月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年4月16日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2010年5月6日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2011年1月26日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2011年1月31日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2011年2月1日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2011年3月22日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年6月26日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2013年10月22日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	霧島山 (御鉢)	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	霧島山 (えびの高原 (硫黄山) 周辺)	噴火予報 (活火山であることに留意)	2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2014年10月24日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2015年5月1日 噴火予報 (平常)
	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年2月3日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年2月20日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年4月8日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年7月14日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年7月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年8月28日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年2月2日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年2月19日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年3月2日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年3月10日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年4月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年7月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年9月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年3月12日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年3月21日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル 1、活火山であることに留意)	2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年6月4日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年7月10日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	口永良部島	噴火警報 (レベル 5、避難)	2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年1月25日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年9月4日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年3月18日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年8月4日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009年9月27日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年1月20日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年8月3日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年8月7日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2015年5月29日 噴火警報 (レベル 5、避難)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)

（２）その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬭婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

注）平成 27 年 5 月 18 日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更している。

●世界の主な地震

平成 27 年（2015 年）7 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

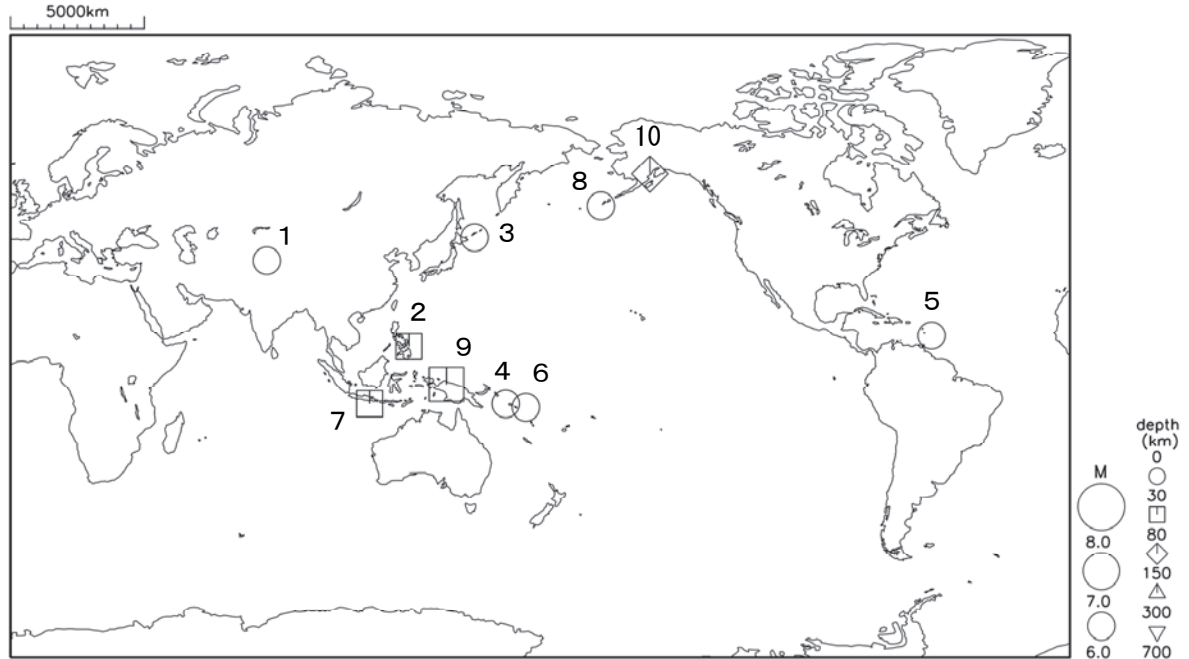


図 1 平成 27 年（2015 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 8 月 3 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 27 年（2015 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	07月03日10時07分	N37° 28.0′	E 78° 08.1′	20			6.4	中国、シンチアンウイグル自治区南部	死者6人、家屋倒壊3000棟など		
2	07月03日15時43分	N10° 10.2′	E125° 53.9′	33			6.1	フィリピン諸島、レイテ			
3	07月07日14時10分	N43° 40.5′	E147° 50.3′	1		6.3	(6.3)	北海道東方沖			
4	07月10日13時12分	S 9° 18.8′	E158° 25.3′	10			(6.7)	ソロモン諸島		○	○
5	07月17日00時16分	N13° 51.3′	W 58° 33.0′	10			6.5	北大西洋			
6	07月18日11時27分	S10° 26.6′	E165° 10.2′	10			(6.9)	サンタクルーズ諸島	ソロモン諸島のラタで9cmなどの津波を観測	○	○
7	07月26日16時05分	S 9° 14.8′	E112° 41.6′	59			6.0	インドネシア、ジャワ南方			
8	07月27日13時49分	N52° 26.5′	W169° 35.7′	27			6.9	アリューシャン列島フォックス諸島			
9	07月28日06時41分	S 2° 40.9′	E138° 30.5′	48			(7.0)	インドネシア、パプア		○	○
10	07月29日11時35分	N59° 54.3′	W153° 08.9′	117			6.3	米国、アラスカ州南部			

- ・ 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 8 月 3 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・ 被害は、新華通信社による (2015 年 7 月 4 日現在)。海外の津波観測施設の観測値は米国海洋大気庁 (NOAA) による (2015 年 8 月 6 日現在)。
- ・ 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+ 9 時間] である。
- ・ 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。

7月10日 ソロモン諸島の地震 7月18日 サンタクルーズ諸島の地震

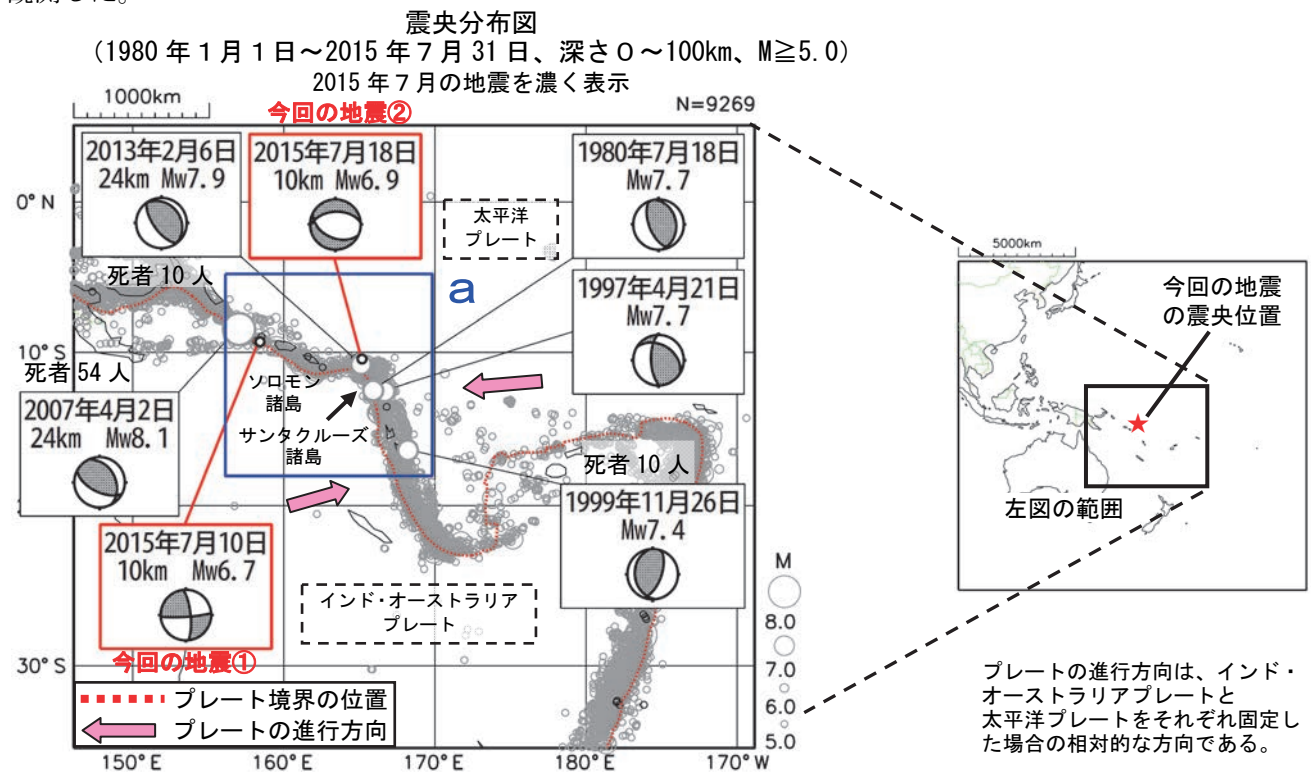
2015年7月10日13時12分（日本時間、以下同じ）に、ソロモン諸島の深さ10kmでMw6.7の地震①が発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は北東－南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

気象庁は、この地震について、同日13時40分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。

また、2015年7月18日11時27分に、サンタクルーズ諸島の深さ10kmでMw6.9の地震②が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は南北方向に張力軸を持つ正断層型である。この地震により、ソロモン諸島のラタで9cmなどの津波が観測された。

気象庁は、この地震について、同日12時04分（日本への津波の有無について調査中）と12時35分（日本への津波の影響なし）に遠地地震に関する情報を発表した。

1980年以降の活動を見ると、今回の地震①、②の震央周辺（領域a）では、M7.5を超える地震が時々発生している。2013年2月6日にはMw7.9の地震が発生し、ソロモン諸島のラタで104cmなどの津波を観測した。日本国内でも、北海道から九州地方にかけての太平洋沿岸、沖縄県、伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。



※本資料中、今回の地震及び2009年以降の地震の発震機構とMwは気象庁による。その他の地震の発震機構とMwはGlobalCMTによる。震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2015年8月3日現在)。2013年2月6日の地震の被害はUSGSによる。その他の被害は、宇津及び国立研究開発法人建築研究所国際地震工学センターによる「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向はBird(2003)*より引用。海外の津波観測施設の観測値は米国海洋大気庁(NOAA)による(2015年8月6日現在)。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

7 月 28 日 インドネシア、パプアの地震

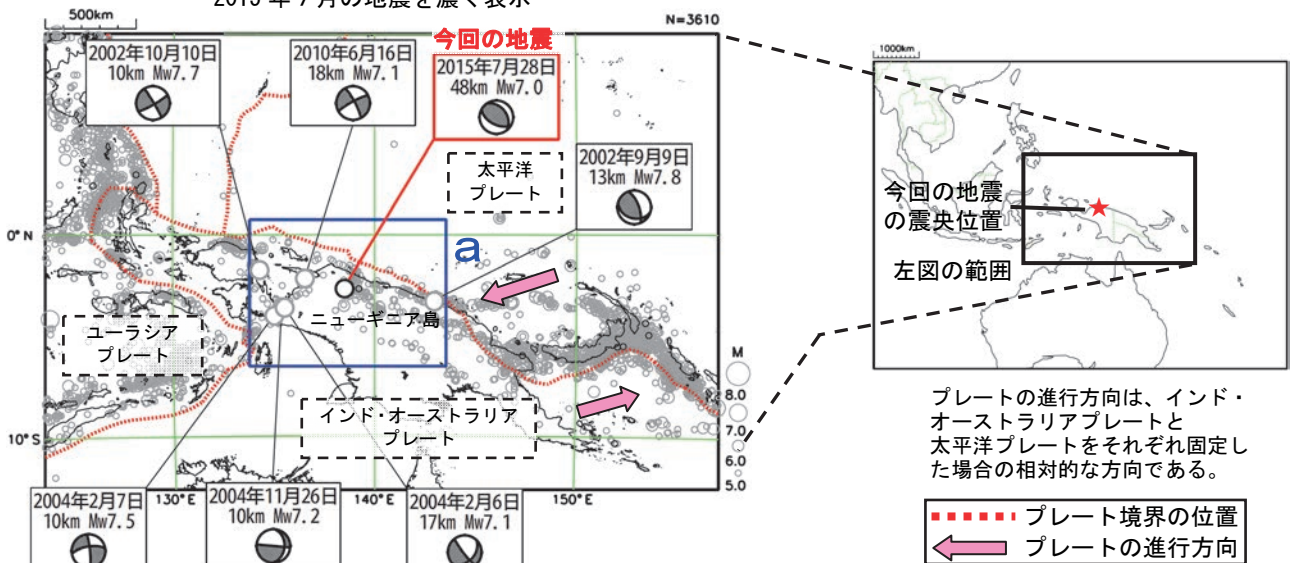
2015 年 7 月 28 日 06 時 41 分（日本時間、以下同じ）に、インドネシア、パプアの深さ 48km で Mw7.0 の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートの境界付近で発生した。

2000 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M6.5 を超える地震が時々発生している。2004 年 2 月 6 日には Mw7.1 の地震、翌 7 日には Mw7.5 の地震が発生し、現地では死者 37 人、負傷者 682 人の被害が生じた。

1970 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、M7.0 以上の地震が頻繁に発生している。1996 年 2 月 17 日には M8.1 の地震が発生し、父島で 104cm、串本（和歌山県）で 96cm など、日本でも津波を観測した。1998 年 7 月 17 日の M7.1 の地震では、津波により死者 2700 人、負傷者数千人などの被害が生じた。

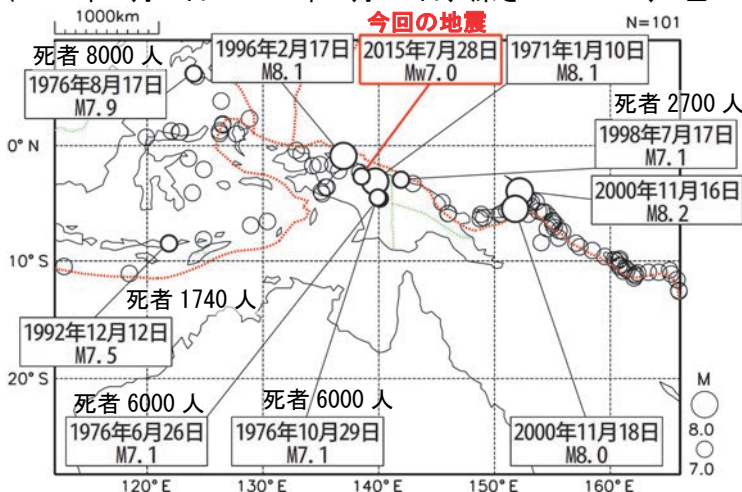
なお、気象庁は同日 07 時 12 分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。

震央分布図
(2000 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、深さ 0～100km、M≥5.0)
2015 年 7 月の地震を濃く表示



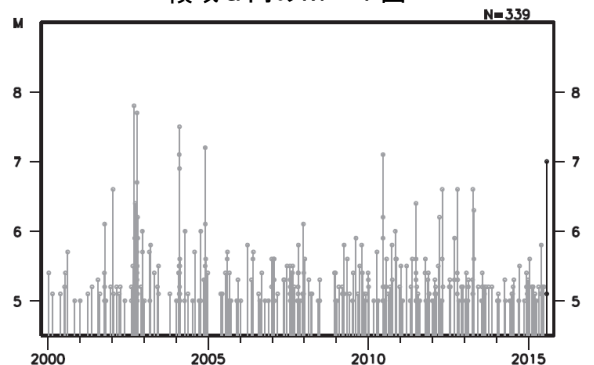
領域 a 内において、今回の地震、Mw7.0 以上の地震に吹き出しを付けた。

震央分布図
(1970 年 1 月 1 日～2015 年 7 月 31 日、深さ 0～100km、M≥7.0)



今回の地震、M8.0 以上の地震、及び死者 1000 人以上の地震に吹き出しを付けた。

領域 a 内の M-T 図



※本資料中、今回の地震及び 2009 年以降の地震の発震機構と Mw は気象庁による。その他の地震の発震機構と Mw は GlobalCMT による。震源要素は米国地質調査所 (USGS) による (2015 年 8 月 3 日現在)。過去の被害は、宇津及び国立研究開発法人建築研究所国際地震工学センターによる「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）7 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

コリマ (Colima) メキシコ (図中 A) 標高 3,850m

噴煙は火口縁上 3,000m の高さまでのぼり、溶岩流が山頂から山腹を流れ下った。周辺では降灰が確認され、メキシコ当局は火口から半径 5 km の範囲内及び泥流の危険性のある地域に立入らないよう警告した。

マナム (Manam) パプア・ニューギニア (図中 B) 標高 1,807m

ラバウル火山観測所によると、31 日 11 時 30 分頃噴火が発生し、噴石により 2 名が意識不明となった。また、ダーウィン航空路火山灰情報センターによると、噴煙は 19,800m の高さまでのぼった。

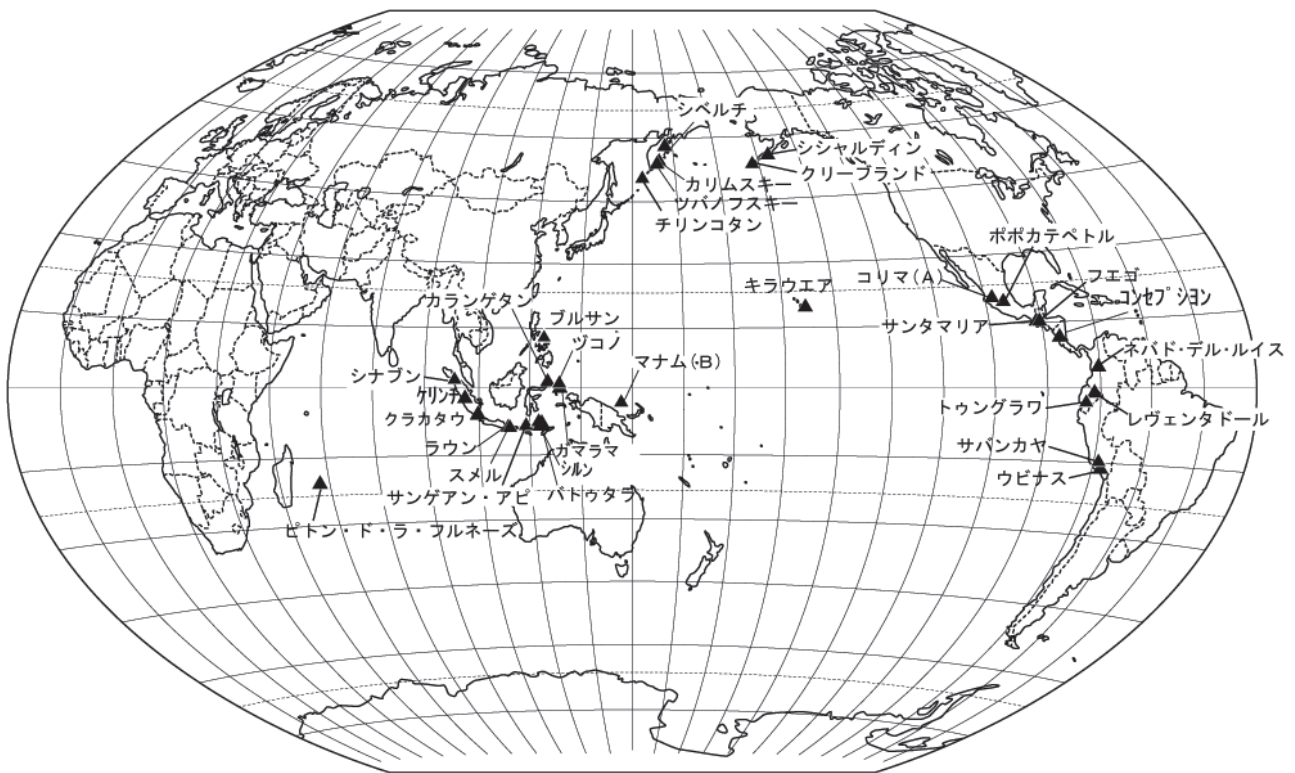


図 平成 27 年（2015 年）7 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 25 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 2 参照）を記す。なお、* のついてる地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注) を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 36	浦河沖 北海道 1 浦河町築地*0.8 浦河町潮見=0.5	42° 00.1' N	142° 45.1' E	50km	M: 3.3
2	1 02 46	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.5	28° 33.0' N	129° 31.7' E	0km	M: 3.3
3	1 09 20	青森県東方沖 青森県 1 八戸市湊町=0.7 青森南部町苫米地*0.7 青森南部町平*0.7 階上町道仏*0.6 三戸町在府小路町*0.5 岩手県 1 軽米町軽米*0.6	40° 33.2' N	142° 28.4' E	39km	M: 3.7
4	2 02 22	国後島付近 北海道 1 標茶町塘路*0.5	43° 33.1' N	145° 50.5' E	113km	M: 4.0
5 (注)	2 12 35 2 12 35	網走地方 網走地方 北海道 2 斜里町ウトロ香川*2.2 羅臼町春日=1.7 1 標津町薫別*0.9 標津町北 2 条*0.8 羅臼町緑町*0.8 小清水町小清水*0.5	43° 58.9' N 43° 58.5' N	145° 00.0' E 144° 59.8' E	7km 6km	M: 3.6 M: 3.3
6	2 15 05	宮城県沖 宮城県 3 気仙沼市笹が陣*2.6 2 気仙沼市唐桑町*2.4 南三陸町志津川=2.4 女川町女川浜*2.3 気仙沼市赤岩=2.2 登米市中田町=1.9 南三陸町歌津*1.9 登米市東和町*1.8 石巻市北上町*1.8 石巻市桃生町*1.8 松島町高城=1.8 名取市増田*1.7 登米市米山町*1.7 登米市迫町*1.7 東松島市矢本*1.7 涌谷町新町裏=1.7 石巻市大街道南*1.6 登米市南方町*1.6 岩沼市桜*1.6 石巻市鮎川浜*1.6 仙台宮城野区苦竹*1.5 登米市豊里町*1.5 登米市登米町*1.5 大崎市古川北町*1.5 大崎市田尻*1.5 1 大崎市古川三日町=1.4 栗原市若柳*1.3 宮城美里町木間塚*1.3 大崎市古川大崎=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 石巻市前谷地*1.3 大崎市鹿島台*1.2 仙台空港=1.2 宮城川崎町前川*1.2 山元町浅生原*1.2 登米市津山町*1.2 仙台若林区遠見塚*1.2 石巻市相野谷*1.2 宮城美里町北浦*1.2 石巻市雄勝町*1.2 塩竈市旭町*1.2 石巻市泉町=1.1 大崎市松山*1.1 登米市石越町*1.1 東松島市小野*1.1 大郷町粕川*1.1 亶理町下小路*1.1 仙台泉区将監*1.0 栗原市瀬峰*1.0 栗原市志波姫*1.0 栗原市高清水*1.0 角田市角田*1.0 大河原町新南*1.0 大衡村大衡*1.0 栗原市栗駒=1.0 大崎市鳴子*0.9 七ヶ浜町東宮浜*0.9 仙台青葉区大倉=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 栗原市築館*0.9 蔵王町円田*0.9 栗原市一迫*0.9 栗原市金成*0.8 柴田町船岡=0.8 仙台青葉区作並*0.8 仙台青葉区落合*0.8 白石市亶理町*0.7 大和町吉岡*0.7 仙台青葉区雨宮*0.7 気仙沼市本吉町津谷*0.7 色麻町四竈*0.7 石巻市大瓜=0.6 利府町利府*0.6 岩手県 2 住田町世田米*2.3 一関市千厩町*2.0 一関市室根町*2.0 陸前高田市高田町*1.9 釜石市中妻町*1.9 大船渡市猪川町=1.9 大船渡市大船渡町=1.8 一関市藤沢町*1.7 釜石市只越町=1.6 盛岡市玉山区薮川*1.6 一関市大東町=1.5 一関市花泉町*1.5 宮古市区界*1.5 1 宮古市田老*1.4 矢巾町南矢幅*1.4 北上市相去町*1.4 奥州市衣川区*1.4 遠野市青笹町*1.3 一関市東山町*1.3 奥州市前沢区*1.3 山田町八幡町=1.3 宮古市五月町*1.2 花巻市東和町*1.2 大槌町小槌*1.2 山田町大沢*1.1 遠野市宮守町*1.1 一関市竹山町*1.1 大船渡市盛町*1.1 奥州市江刺区*1.1 盛岡市山王町=1.0 平泉町平泉*1.0 花巻市大迫町=1.0 盛岡市玉山区洪民*1.0 北上市柳原町=1.0 金ヶ崎町西根*0.9 八幡平市田頭*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 宮古市鉾ヶ崎=0.9 奥州市胆沢区*0.8 久慈市枝成沢=0.7 九戸村伊保内*0.7 花巻市大迫総合支所*0.6 宮古市川井*0.6 奥州市水沢区佐倉河*0.6 宮古市長沢=0.6 盛岡市馬場町*0.6 宮古市茂市*0.5 青森県 1 階上町道仏*1.3 八戸市南郷*0.8 五戸町古館=0.5 秋田県 1 大仙市高梨*0.5 福島県 1 田村市大越町*1.3 福島伊達市霊山町*1.1 飯館村伊丹沢*1.1 南相馬市鹿島区西町*1.1 川俣町樋ノ口*1.0 田村市滝根町*1.0 国見町藤田*0.9 田村市都路町*0.8 福島伊達市梁川町*0.8 本宮市本宮*0.8 檜葉町北田*0.8 南相馬市原町区高見町*0.8 相馬市中村*0.7 浪江町幾世橋=0.7 平田村永田*0.7 田村市船引町=0.7 福島市松木町=0.6 福島市桜木町*0.6 小野町小野新町*0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 南相馬市鹿島区栃窪=0.6 田村市常葉町*0.6 小野町中通*0.5	38° 25.7' N 141° 55.9' E	57km	M: 4.7	
7	3 04 46	神奈川県西部 神奈川県 1 箱根町湯本*1.2	35° 12.5' N	139° 02.2' E	5km	M: 2.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
8	3 04 55	伊予灘 山口県 2 柳井市大島 * = 1.5 1 周防大島町東和総合支所 * = 1.2 周防大島町平野 * = 1.0 周防大島町西安下庄 * = 0.9 周防大島町久賀 * = 0.8 光市中央 * = 0.7 平生町平生 * = 0.7 周防大島町小松 * = 0.7 上関町長島 * = 0.5 田布施町下田布施 = 0.5 広島県 1 呉市二河町 * = 1.4 呉市広 * = 1.2 呉市倉橋町蔦ヶ巣 = 1.1 江田島市能美町 * = 1.1 呉市下蒲刈町 * = 0.9 呉市川尻町 * = 0.9 呉市音戸町 * = 0.9 呉市安浦町 * = 0.9 東広島市黒瀬町 = 0.9 江田島市江田島町 * = 0.9 呉市宝町 = 0.9 広島安佐北区可部南 * = 0.9 広島中区羽衣町 * = 0.8 府中町大通り * = 0.8 江田島市沖美町 * = 0.8 海田町上市 * = 0.8 江田島市大柿町 * = 0.7 広島西区己斐 * = 0.6 呉市蒲刈町 * = 0.6 呉市豊浜町 * = 0.6 呉市焼山 * = 0.6 広島安芸区中野 * = 0.6 大崎上島町中野 * = 0.6 大崎上島町東野 * = 0.6 尾道市向島町 * = 0.5 尾道市因島土生町 * = 0.5 呉市豊町 * = 0.5 熊野町役場 * = 0.5 徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館 = 0.9 愛媛県 1 松山市中島大浦 * = 1.4 大洲市長浜 * = 1.4 今治市菊間町 * = 1.3 伊予市中山町 * = 1.3 上島町弓削 * = 1.3 内子町内子 * = 1.3 今治市宮窪町 * = 1.2 西予市明浜町 * = 1.2 久万高原町久万 * = 1.1 大洲市肱川町 * = 1.1 大洲市大洲 * = 1.1 松山市富久町 * = 1.1 西条市丹原町鞍瀬 = 1.1 大洲市河辺町 * = 1.0 松山市北条辻 * = 1.0 今治市吉海町 * = 1.0 八幡浜市五反田 * = 1.0 伊方町湊浦 * = 0.9 松野町松丸 * = 0.9 松山市北持田町 = 0.8 今治市朝倉北 * = 0.8 今治市波方町 * = 0.8 今治市大西町 * = 0.8 西予市宇和町 * = 0.8 今治市南宝来町二丁目 = 0.8 内子町平岡 * = 0.7 西予市三瓶町 * = 0.7 内子町小田 * = 0.7 伊方町三崎 * = 0.7 八幡浜市保内町 * = 0.7 今治市上浦町 * = 0.7 砥部町総津 * = 0.6 宇和島市吉田町 * = 0.6 伊方町三机 * = 0.6 西条市丹原町池田 * = 0.5 宇和島市丸穂 * = 0.5 高知県 1 宿毛市桜町 * = 0.8	33° 34.2' N 132° 25.2' E	43km	M: 3.9	
9	3 11 48	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町 * = 0.6	38° 20.5' N 141° 39.7' E	53km	M: 3.1	
10	3 12 33	苫小牧沖 北海道 1 安平町追分柏が丘 * = 1.4 千歳市若草 * = 1.2 江別市緑町 * = 1.2 新千歳空港 = 1.1 新冠町北星町 * = 1.1 函館市新浜町 * = 1.0 日高地方日高町門別 * = 1.0 岩見沢市栗沢町東本町 * = 1.0 新ひだか町静内山手町 = 1.0 むかわ町穂別 * = 0.9 苫小牧市旭町 * = 0.9 平取町振内 * = 0.9 厚真町鹿沼 = 0.9 南幌町栄町 * = 0.9 函館市川汲町 * = 0.8 千歳市支笏湖温泉 * = 0.8 千歳市北栄 = 0.8 苫小牧市末広町 = 0.8 新ひだか町静内御幸町 * = 0.8 新ひだか町三石旭町 * = 0.8 安平町早来北進 * = 0.7 岩見沢市 5 条 = 0.7 恵庭市京町 * = 0.7 胆振伊達市大滝区本町 * = 0.5 浦河町潮見 = 0.5	42° 05.2' N 141° 26.4' E	103km	M: 4.0	
11	4 00 43	愛媛県南予 愛媛県 2 八幡浜市五反田 * = 1.5 1 今治市吉海町 * = 1.1 西条市周布 * = 1.0 久万高原町久万 * = 0.9 松山市中島大浦 * = 0.9 伊方町湊浦 * = 0.8 宇和島市吉田町 * = 0.7 八幡浜市保内町 * = 0.7 大洲市肱川町 * = 0.7 松山市富久町 * = 0.6 松山市北条辻 * = 0.6 今治市菊間町 * = 0.6 西予市野村町 = 0.6 西予市明浜町 * = 0.6 宇和島市丸穂 * = 0.6 久万高原町東川 * = 0.5 西条市丹原町鞍瀬 = 0.5 愛媛松前町筒井 * = 0.5 山口県 2 柳井市大島 * = 1.6 周防大島町久賀 * = 1.6 1 周防大島町西安下庄 * = 1.4 岩国市由宇町 * = 1.0 周防大島町東和総合支所 * = 1.0 周防大島町小松 * = 0.8 周防大島町平野 * = 0.8 田布施町下田布施 = 0.7 平生町平生 * = 0.6 上関町長島 * = 0.5 広島県 1 江田島市沖美町 * = 1.3 江田島市能美町 * = 1.2 呉市下蒲刈町 * = 1.1 江田島市大柿町 * = 1.0 呉市音戸町 * = 1.0 江田島市江田島町 * = 0.7 呉市川尻町 * = 0.6 大崎上島町中野 * = 0.5 高知県 1 いの町上八川 * = 1.1 中土佐町久礼 * = 0.9 四万十町大正 * = 0.5	33° 36.5' N 132° 48.7' E	44km	M: 3.7	
12	4 01 09	千葉県北東部 千葉県 1 長南町長南 * = 1.3 一宮町一宮 = 1.1	35° 21.4' N 140° 20.1' E	25km	M: 2.4	
13	4 03 41	茨城県南部 茨城県 1 筑西市海老ヶ島 * = 1.0 笠間市笠間 * = 0.5 土浦市常名 = 0.5 栃木県 1 下野市田中 * = 1.0 宇都宮市明保野町 = 0.9 茂木町茂木 * = 0.7 栃木市旭町 = 0.6 真岡市石島 * = 0.6	36° 04.7' N 139° 50.9' E	45km	M: 3.2	
14	4 07 39	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町 * = 1.0	36° 01.0' N 137° 20.6' E	10km	M: 2.3	
15	4 08 14	熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市泉支所 * = 2.3 1 八代市泉町 = 1.4 八代市坂本町 * = 1.1 山都町下馬尾 * = 1.0 熊本美里町永富 * = 0.9 甲佐町豊内 * = 0.8 五木村甲 * = 0.7	32° 36.6' N 130° 52.5' E	11km	M: 3.2	
16	4 13 23	宮城県沖 岩手県 3 釜石市中妻町 * = 2.6 一関市千厩町 * = 2.6 2 一関市藤沢町 * = 2.1 一関市室根町 * = 2.0 平泉町平泉 * = 2.0 奥州市胆沢区 * = 1.8 遠野市青笹町 * = 1.8 宮古市五月町 * = 1.8 奥州市前沢区 * = 1.8 釜石市只越町 = 1.7 花巻市大迫町 = 1.7 宮古市田老 * = 1.7 大船渡市大船渡町 = 1.7 陸前高田市高田町 * = 1.6 奥州市衣川区 * = 1.6 住田町世田米 * = 1.6 矢巾町南矢幅 * = 1.5 遠野市宮守町 * = 1.5 一関市竹山町 * = 1.5 大船渡市猪川町 = 1.5 北上市相去町 * = 1.5 1 奥州市江刺区 * = 1.4 盛岡市山王町 = 1.3 盛岡市玉山区薮川 * = 1.3 花巻市東和町 * = 1.3 一関市花泉町 * = 1.3 一関市東山町 * = 1.3 金ヶ崎町西根 * = 1.3 宮古市区界 * = 1.3 山田町八幡町 = 1.3 八幡平市田頭 * = 1.2 山田町大沢 * = 1.2 盛岡市玉山区洪民 * = 1.1 一戸町高善寺 * = 1.0	38° 43.2' N 142° 16.1' E	39km	M: 4.7	

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>宮城県</p> <p>滝沢市鶴飼*=1.0 花巻市石鳥谷町*=1.0 宮古市鉾ヶ崎=1.0 北上市柳原町=1.0 一関市大東町=1.0 大船渡市盛町*=0.9 紫波町紫波中央駅前*=0.9 二戸市浄法寺町*=0.9 西和賀町沢内川舟*=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 花巻市材木町*=0.8 宮古市川井*=0.8 宮古市茂市*=0.7 宮古市長沢=0.7 奥州市水沢区大鐘町=0.7 奥州市水沢区佐倉河*=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.7 八幡平市大更=0.6 久慈市枝成沢=0.6 葛巻町葛巻元木=0.5 雫石町千刈田=0.5</p> <p>2 気仙沼市唐桑町*=2.4 南三陸町志津川=2.2 女川町女川浜*=2.2 石巻市桃生町*=2.1 栗原市栗駒=2.0 気仙沼市赤岩=2.0 気仙沼市笹が陣*=2.0 栗原市築館*=1.8 石巻市北上町*=1.8 大崎市古川大崎=1.7 涌谷町新町裏=1.7 石巻市鮎川浜*=1.6 登米市迫町*=1.6 登米市豊里町*=1.5 大崎市田尻*=1.5 岩沼市桜*=1.5 栗原市志波姫*=1.5 栗原市金成*=1.5</p> <p>1 色麻町四竈*=1.4 栗原市若柳*=1.4 栗原市一迫*=1.4 栗原市高清水*=1.4 登米市中田町=1.4 宮城美里町北浦*=1.4 大崎市古川三日町=1.4 大崎市鳴子*=1.4 石巻市大街道南*=1.4 登米市東和町*=1.3 登米市南方町*=1.3 大崎市松山*=1.3 仙台青葉区作並*=1.3 石巻市前谷地*=1.3 登米市米山町*=1.2 名取市増田*=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 仙台宮城野区苦竹*=1.2 栗原市鶯沢*=1.2 塩竈市旭町*=1.2 大崎市古川北町*=1.1 登米市登米町*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 宮城加美町中新田*=1.1 大河原町新南*=1.1 登米市石越町*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 栗原市花山*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 大衡村大衡*=1.1 仙台青葉区大倉=1.0 気仙沼市本吉町津谷*=1.0 石巻市泉町=1.0 宮城加美町小野田*=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 東松島市矢本*=1.0 東松島市小野*=1.0 利府町利府*=1.0 大崎市岩出山*=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 石巻市相野谷*=0.9 蔵王町円田*=0.9 宮城川崎町前川*=0.9 亘理町下小路*=0.9 山元町浅生原*=0.9 松島町高城=0.9 大郷町柏川*=0.8 仙台空港=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 仙台泉区将監*=0.7 柴田町船岡=0.7 角田市角田*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 大和町吉岡*=0.5 白石市亘理町*=0.5</p> <p>1 階上町道仏*=1.1 八戸市南郷*=1.0 青森南部町苦米地*=0.9 五戸町古館=0.8 青森南部町平*=0.8 八戸市湊町=0.6 七戸町森ノ上*=0.5</p> <p>秋田県</p> <p>1 大仙市刈和野*=0.7 大仙市高梨*=0.7 湯沢市沖鶴=0.5 大仙市北長野*=0.5 秋田市河辺和田*=0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 田村市大越町*=1.0 田村市滝根町*=0.9 福島伊達市壘山町*=0.9 国見町藤田*=0.8 本宮市本宮*=0.8 相馬市中村*=0.8 田村市常葉町*=0.6 福島伊達市梁川町*=0.6 田村市船引町=0.6 檜葉町北田*=0.6 飯館村伊丹沢*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.6 田村市都路町*=0.5</p>				
17	5 03 55	<p>宮城県沖</p> <p>38° 25.6' N 141° 49.9' E 54km M: 3.9</p> <p>岩手県</p> <p>1 一関市千厩町*=1.1 住田町世田米*=1.1 一関市室根町*=1.0 大船渡市猪川町=0.9 大船渡市大船渡町=0.8 一関市藤沢町*=0.7 一関市大東町=0.6</p> <p>宮城県</p> <p>1 女川町女川浜*=1.2 石巻市桃生町*=1.1 南三陸町志津川=1.0 大崎市田尻*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 南三陸町歌津*=0.7 東松島市矢本*=0.7 石巻市北上町*=0.6 登米市豊里町*=0.6 石巻市大街道南*=0.6</p>				
18	5 05 55	<p>山形県置賜地方</p> <p>37° 48.6' N 139° 59.6' E 8km M: 3.4</p> <p>山形県</p> <p>2 飯豊町上原*=1.8</p> <p>福島県</p> <p>1 米沢市アルカディア=1.4 米沢市林泉寺*=1.4 米沢市駅前=1.2 南陽市三間通*=0.5 喜多方市熱塩加納町*=0.9</p>				
19	5 09 20	<p>茨城県沖</p> <p>36° 38.5' N 140° 56.0' E 49km M: 3.5</p> <p>茨城県</p> <p>1 日立市助川小学校*=1.3 日立市役所*=0.7 東海村東海*=0.7 高萩市安良川*=0.6</p>				
20	5 17 54	<p>和歌山県北部</p> <p>34° 01.8' N 135° 16.9' E 7km M: 2.2</p> <p>和歌山県</p> <p>1 湯浅町湯浅*=0.5</p>				
21	5 19 41	<p>宮城県沖</p> <p>38° 45.5' N 142° 10.8' E 42km M: 4.5</p> <p>岩手県</p> <p>2 一関市千厩町*=2.3 釜石市中妻町*=2.2 一関市室根町*=2.1 一関市藤沢町*=2.0 住田町世田米*=1.8 遠野市青笹町*=1.6 釜石市只越町=1.5</p> <p>1 大船渡市大船渡町=1.4 宮古市田老*=1.3 陸前高田市高田町*=1.3 大船渡市猪川町=1.2 平泉町平泉*=1.1 花巻市大迫町=1.1 北上市相去町*=1.1 宮古市五月町*=1.0 一関市大東町=1.0 山田町大沢*=1.0 盛岡市玉山区薮川*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 一関市花泉町*=0.9 盛岡市山王町=0.9 奥州市江刺区*=0.9 一関市東山町*=0.8 遠野市宮守町*=0.8 八幡平市田頭*=0.8 宮古市区界*=0.7 奥州市前沢区*=0.7 奥州市胆沢区*=0.7 奥州市衣川区*=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.6 大船渡市盛町*=0.6 一関市竹山町*=0.6 宮古市茂市*=0.5 山田町八幡町=0.5 金ヶ崎町西根*=0.5 宮古市川井*=0.5</p> <p>2 気仙沼市笹が陣*=2.1 女川町女川浜*=2.0 気仙沼市赤岩=1.8 石巻市桃生町*=1.7 南三陸町志津川=1.7 気仙沼市唐桑町*=1.6 登米市豊里町*=1.5</p> <p>1 涌谷町新町裏=1.3 登米市東和町*=1.3 登米市登米町*=1.3 登米市迫町*=1.2 南三陸町歌津*=1.2 石巻市北上町*=1.2 栗原市栗駒=1.1 大崎市古川大崎=1.1 岩沼市桜*=1.1 塩竈市旭町*=1.1 登米市南方町*=1.0 大崎市田尻*=1.0 栗原市築館*=1.0 登米市中田町=1.0 栗原市高清水*=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 名取市増田*=0.9 石巻市大街道南*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 栗原市若柳*=0.9 栗原市瀬峰*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 大崎市松山*=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 栗原市金成*=0.8 登米市米山町*=0.8 石巻市雄勝町*=0.8 栗原市一迫*=0.8 東松島市矢本*=0.8 石巻市鮎川浜*=0.7 登米市石越町*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 大崎市古川北町*=0.6 石巻市相野谷*=0.6 石巻市泉町=0.6 大崎市鳴子*=0.5 松島町高城=0.5</p> <p>青森県</p> <p>1 階上町道仏*=1.0 八戸市南郷*=0.8 五戸町古館=0.5</p>				
22	5 23 06	<p>千葉県南東沖</p> <p>34° 56.4' N 139° 47.1' E 113km M: 3.9</p> <p>東京都</p> <p>2 東京千代田区大手町=1.5</p> <p>1 東京練馬区豊玉北*=1.0 東京中野区中野*=0.8 東京渋谷区宇田川町*=0.8 東京新宿区百人町*=0.6</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		伊豆大島町波浮港*0.6 調布市西つつじヶ丘*0.5 西東京市中町*0.5 東京世田谷区三軒茶屋*0.5 東京江戸川区中央=0.5 埼玉県 1 草加市高砂*0.8 千葉県 1 市原市姉崎*0.7 館山市長須賀=0.6 千葉中央区都町*0.6 君津市久留里市場*0.5 神奈川県 1 横浜泉区和泉町*0.9 川崎中原区小杉町*0.6 横浜磯子区洋光台*0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.5				
23	6 02 42	福島県沖 福島県	37° 19.9' N	141° 14.8' E	37km	M: 3.4
		1 福島広野町下北迫大谷地原*0.7 檜葉町北田*0.6				
24	6 09 29	宮城県沖 宮城県	38° 53.8' N	142° 06.1' E	45km	M: 3.8
		2 気仙沼市笹が陣*2.2 1 気仙沼市唐桑町*1.4 気仙沼市赤岩=1.3 南三陸町志津川=1.3 石巻市桃生町*1.1 登米市東和町*0.9 登米市豊里町*0.9 石巻市北上町*0.9 石巻市泉町=0.8 大崎市田尻*0.7 南三陸町歌津*0.7 女川町女川浜*0.6 岩手県 1 住田町世田米*1.2 一関市千厩町*1.1 一関市室根町*1.0 大船渡市猪川町=1.0 花巻市大迫町=1.0 遠野市青笹町*1.0 釜石市中妻町*1.0 大船渡市大船渡町=0.9 一関市藤沢町*0.9 陸前高田市高田町*0.8 釜石市只越町=0.8 平泉町平泉*0.7 宮古市五月町*0.7 山田町大沢*0.5 宮古市鍛ヶ崎=0.5				
25	6 13 45	兵庫県南東部 兵庫県	35° 03.5' N	135° 10.9' E	13km	M: 3.2
		2 篠山市杉*1.7 1 三田市下里*1.4 篠山市北新町=1.4 篠山市宮田*1.3 丹波市柏原町*0.9 西脇市上比延町*0.8 西脇市黒田庄町前坂*0.6 丹波市山南町*0.5 加東市社=0.5 加東市河高*0.5 大阪府 1 能勢町今西*1.2 能勢町役場*1.0				
26	6 17 20	茨城県沖 茨城県	36° 35.9' N	141° 03.9' E	46km	M: 3.5
		1 高萩市安良川*1.1 日立市助川小学校*0.6				
27	6 18 24	埼玉県南部 栃木県 群馬県 埼玉県	35° 53.3' N	139° 41.0' E	89km	M: 3.3
		1 宇都宮市明保野町=1.1 1 邑楽町中野*0.7 館林市美園町*0.5 1 加須市大利根*0.8 滑川町福田*0.8				
28	6 18 30	茨城県南部 栃木県	36° 04.1' N	139° 51.8' E	46km	M: 4.1
		3 宇都宮市明保野町=2.9 真岡市石島*2.6 下野市田中*2.6 2 栃木市旭町=2.4 鹿沼市晃望台*2.3 益子町益子=2.2 栃木市藤岡町藤岡*2.2 佐野市葛生東*2.2 足利市大正町*2.2 佐野市亀井町*2.1 栃木市岩舟町静*2.1 鹿沼市今宮町*2.0 宇都宮市中里町*2.0 日光市中鉢石町*1.9 壬生町通町*1.9 野木町丸林*1.8 下野市石橋*1.8 日光市鬼怒川温泉大原*1.8 日光市今市本町*1.8 鹿沼市口栗野*1.8 佐野市中町*1.8 佐野市田沼町*1.8 栃木市西方町本城*1.7 下野市小金井*1.7 日光市日蔭*1.7 栃木市万町*1.6 宇都宮市旭*1.6 小山市中央町*1.6 日光市芹沼*1.6 高根沢町石末*1.6 塩谷町玉生*1.6 宇都宮市塙田*1.6 日光市足尾町中才*1.5 小山市神鳥谷*1.5 上三川町しらさぎ*1.5 日光市湯元*1.5 栃木市都賀町家中*1.5 1 日光市藤原*1.4 栃木市大平町富田*1.4 真岡市田町*1.4 茂木町茂木*1.2 芳賀町祖母井*1.2 日光市瀬川=1.2 日光市足尾町通洞*1.2 栃木さくら市氏家*1.1 栃木さくら市喜連川*1.1 大田原市湯津上*1.1 矢板市本町*1.1 那須烏山市大金*1.0 那須塩原市塩原庁舎*0.9 真岡市荒町*0.9 那須烏山市中央=0.8 栃木那珂川町馬頭*0.8 市貝町市端*0.8 栃木那珂川町小川*0.6 茂木町北高岡天矢場*0.6 大田原市黒羽田町=0.6 日光市中宮祠=0.5 茨城県 2 筑西市門井*2.0 筑西市舟生=1.9 筑西市海老ヶ島*1.9 笠間市石井*1.9 笠間市笠間*1.9 茨城古河市下大野*1.8 桜川市岩瀬*1.8 笠間市中央*1.7 結城市結城*1.7 坂東市山*1.7 大子町池田*1.7 桜川市羽田*1.6 土浦市常名=1.6 笠間市下郷*1.5 常陸大宮市北町*1.5 常総市新石下*1.5 水戸市内原町*1.5 1 常陸大宮市上小瀬*1.4 小美玉市小川*1.4 小美玉市上玉里*1.4 土浦市下高津*1.4 茨城古河市仁連*1.4 石岡市柿岡=1.4 坂東市岩井=1.4 茨城古河市長谷町*1.3 桜川市真壁*1.3 土浦市藤沢*1.3 下妻市本城町*1.3 八千代町菅谷*1.3 石岡市八郷*1.2 城里町石塚*1.2 境町旭町*1.2 常陸大宮市野口*1.1 小美玉市堅倉*1.1 下妻市鬼怒*1.1 筑西市下中山*1.1 かすみがうら市大和田*1.1 取手市寺田*1.1 那珂市福田*1.0 つくば市天王台*1.0 つくば市小荃*1.0 那珂市瓜連*1.0 五霞町小福田*1.0 水戸市金町=1.0 日立市十王町友部*1.0 稲敷市江戸崎甲*1.0 常陸大宮市山方*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 日立市助川小学校*0.9 城里町徳蔵*0.9 城里町阿波山*0.9 水戸市千波町*0.9 稲敷市役所*0.8 常総市水海道諏訪町*0.8 つくばみらい市福田*0.8 東海村東海*0.8 つくば市研究学園*0.8 行方市玉造*0.8 牛久市中央*0.7 茨城町小堤*0.7 常陸大宮市高部*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 阿見町中央*0.6 日立市役所*0.6 鉾田市汲上*0.6 常陸太田市町屋町=0.6 ひたちなか市南神敷台*0.6 常陸大宮市中富町=0.6 守谷市大柏*0.5 ひたちなか市東石川*0.5 つくばみらい市加藤*0.5 高萩市安良川*0.5 行方市麻生*0.5 鉾田市造谷*0.5 美浦村受領*0.5 群馬県 2 大泉町日の出*2.4 桐生市元宿町*2.2 邑楽町中野*2.1 太田市大原町*2.0 館林市美園町*2.0 群馬明和町新里*2.0 桐生市新里町*2.0 太田市西本町*2.0 沼田市利根町*1.9 みどり市大間々町*1.9 桐生市黒保根町*1.8 伊勢崎市西久保町*1.8 板倉町板倉=1.8 千代田町赤岩*1.8 太田市浜町*1.7 沼田市西倉内町=1.6 片品村鎌田*1.6 前橋市粕川町*1.6 伊勢崎市東町*1.5 館林市城町*1.5 1 片品村東小川=1.4 桐生市織姫町=1.4 前橋市堀越町*1.3 高崎市吉井町吉井川*1.3				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>埼玉県</p> <p>2 渋川市吹屋*1.3 藤岡市鬼石*1.3 沼田市下久屋町*1.3 東吾妻町原町*1.3 みどり市東町*1.2 みどり市笠懸町*1.2 前橋市鼻毛石町*1.2 神流町生利*1.1 みなかみ町鹿野沢*1.1 前橋市富士見町*1.1 太田市粕川町*1.1 太田市新田金井町*1.1 伊勢崎市今泉町*1.0 沼田市白沢町*1.0 富岡市七日市*0.9 伊勢崎市境*0.8 群馬昭と村糸井*0.8 富岡市妙義町*0.7 渋川市伊香保町*0.6 榛東村新井*0.6 東吾妻町奥田*0.6 甘楽町小幡*0.6 前橋市大手町*0.6 神流町神ヶ原*0.5 下仁田町下小坂*0.5 東吾妻町本宿*0.5 高崎市倉渕町*0.5 高崎市足門町*0.5</p> <p>2 熊谷市江南*2.4 久喜市下早見*2.3 加須市騎西*2.2 行田市南河原*2.0 加須市大利根*2.0 滑川町福田*2.0 宮代町笠原*2.0 長瀨町野上下郷*2.0 本庄市児玉町*1.9 東松山市松葉町*1.9 熊谷市桜町*1.8 熊谷市宮町*1.8 羽生市東*1.8 春日部市柏壁*1.8 加須市北川辺*1.7 久喜市鷲宮*1.7 行田市本丸*1.7 加須市下三俣*1.7 埼玉美里町木部*1.6 久喜市栗橋*1.5 川口市中青木分室*1.5 川口市青木*1.5</p> <p>1 東松山市市ノ川*1.4 鴻巣市中央*1.4 深谷市仲町*1.4 深谷市菖蒲*1.4 ときがわ町桃木*1.4 杉戸町清地*1.4 鴻巣市川里*1.3 深谷市川本*1.3 嵐山町杉山*1.3 小川町大塚*1.3 埼玉神川町植竹*1.3 春日部市金崎*1.3 北本市本町*1.3 幸手市東*1.3 さいたま北区宮原*1.3 さいたま見沼区堀崎*1.3 熊谷市妻沼*1.2 春日部市谷原新田*1.2 上尾市本町*1.2 さいたま岩槻区本丸*1.2 岡岡市千駄野*1.2 久喜市青葉*1.2 埼玉神川町下阿久原*1.1 戸田市上戸田*1.1 桶川市上日出谷*1.1 越生町越生*1.1 秩父市近戸町*1.1 蓮田市黒浜*1.0 坂戸市千代田*1.0 川島町平沼*1.0 さいたま大宮区天沼町*1.0 さいたま中央区下落合*1.0 さいたま浦和区高砂*1.0 さいたま南区別所*1.0 さいたま緑区中尾*1.0 長瀨町本野上*1.0 ときがわ町玉川*1.0 熊谷市大里*0.9 吉見町下細谷*0.9 鴻巣市吹上富士見*0.9 皆野町皆野*0.9 川越市新宿町*0.9 さいたま西区指扇*0.9 草加市高砂*0.8 蕨市中央*0.8 東秩父村御堂*0.8 伊奈町小室*0.8 さいたま大宮区大門*0.8 秩父市上町*0.7 鳩山町大豆戸*0.7 寄居町寄居*0.7 八潮市中央*0.6 毛呂山町中央*0.6 狭山市入間川*0.5 三郷市幸房*0.5 川越市旭町*0.5</p>				
		<p>福島県</p> <p>1 玉川村小高*1.3 白河市大信*1.2 棚倉町棚倉中居野*1.0 白河市新白河*1.0 平田村永田*0.9 白河市東*0.8 南会津町滝原*0.7 檜枝岐村上河原*0.6 泉崎村泉崎*0.6 須賀川市八幡山*0.6 浅川町浅川*0.6 田村市都路町*0.5</p>				
		<p>千葉県</p> <p>1 野田市鶴泰*1.3 野田市東宝珠花*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.0 成田市花崎町*0.9 柏市旭町*0.8 柏市柏*0.8 白井市復*0.8 八千代市大和田新田*0.6 柏市大島田*0.5 栄町安食台*0.5 芝山町小池*0.5</p>				
		<p>東京都</p> <p>1 東京杉並区高井戸*1.0 東京中野区中野*0.9 町田市中町*0.9 東京新宿区上落合*0.8 東京千代田区大手町*0.7 東京足立区伊興*0.7 東京品川区平塚*0.6 東京北区西ヶ原*0.6 東京板橋区高島平*0.6 東京板橋区相生町*0.6 東大和市中央*0.6 東京文京区大塚*0.5 東京中野区江古田*0.5 調布市西つつじヶ丘*0.5</p>				
		<p>神奈川県</p> <p>1 川崎宮前区宮前平*0.5</p>				
29	7 02 46	長野県南部 岐阜県	35° 56.2' N	137° 32.3' E	9km	M: 2.3
		1 高山市高根町*0.5				
30	7 14 10	北海道東方沖 北海道	43° 40.5' N	147° 50.3' E	1km	M: 6.3
		<p>3 根室市落石東*3.1 標津町北2条*2.8 中標津町丸山*2.8 根室市瑤瑤瑠*2.8 別海町常盤*2.7 別海町本別海*2.5</p> <p>2 清里町羽衣町*2.4 標茶町塘路*2.4 羅臼町岬町*2.4 根室市牧の内*2.4 根室市厚床*2.4 釧路市黒金町*2.3 浜中町霧多布*2.3 別海町西春別*2.2 十勝大樹町生花*2.1 函館市新浜町*2.1 根室市弥栄*2.1 白糠町西1条*2.0 浦幌町桜町*2.0 釧路市阿寒町中央*2.0 鶴居村鶴居東*1.9 十勝池田町西1条*1.9 釧路市幸町*1.9 斜里町本町*1.9 羅臼町緑町*1.8 釧路市音別町中園*1.8 釧路町別保*1.8 弟子屈町弟子屈*1.8 厚岸町真栄*1.7 大空町東藻琴*1.7 標茶町川上*1.7 厚岸町尾幌*1.6 函館市泊町*1.6 羅臼町春日*1.5 浜中町湯沸*1.5 弟子屈町サワンチサップ*1.5 浦河町潮見*1.5 中標津町養老牛*1.5 根室市豊里*1.5 標津町薫別*1.5</p> <p>1 小清水町小清水*1.4 新冠町北星町*1.4 十勝清水町南4条*1.4 幕別町本町*1.4 弟子屈町美里*1.4 標津町古多糠*1.4 函館市川汲町*1.3 安平町早来北進*1.3 本別町北2丁目*1.3 本別町向陽町*1.3 斜里町ウトロ香川*1.3 浦河町築地*1.3 新得町2条*1.3 広尾町並木通*1.2 新ひだか町静内山手町*1.2 豊頃町茂岩本町*1.2 足寄町南1条*1.2 千歳市若草*1.2 幕別町忠類錦町*1.1 足寄町上螺湾*1.1 様似町栄町*1.1 鹿追町東町*1.1 十勝大樹町東本通*1.1 芽室町東2条*1.1 厚真町鹿沼*1.1 千歳市支笏湖温泉*1.0 鹿部町宮浜*1.0 えりも町目黒*1.0 帯広市東4条*1.0 釧路市音別町尺別*1.0 新ひだか町静内御幸町*1.0 更別村更別*0.9 浦河町野深*0.9 えりも町えりも岬*0.9 広尾町白樺通*0.9 むかわ町穂別*0.9 帯広市東6条*0.9 音更町元町*0.9 函館市尾札部町*0.9 新ひだか町三石旭町*0.8 美幌町東3条*0.8 登別市桜木町*0.7 日高地方日高町門別*0.7 木古内町木古内*0.7 北見市常呂町常呂*0.7 新千歳空港*0.6 長沼町中央*0.6 中札内村東2条*0.6 札幌白石区北郷*0.6 安平町追分柏が丘*0.6 胆振伊達市大滝区本町*0.6 苫小牧市末広町*0.6 平取町振内*0.6 土幌町土幌*0.5 真狩村真狩*0.5 白老町大町*0.5 幕別町忠類明和*0.5</p> <p>3 盛岡市玉山区薮川*2.7 普代村銅屋*2.5</p> <p>2 軽米町軽米*1.8 二戸市浄法寺町*1.7 矢巾町南矢幅*1.6 宮古市田老*1.5 野田村野田*1.5 盛岡市山王町*1.5 盛岡市玉山区洪民*1.5 八幡平市田頭*1.5 八幡平市野駄*1.5 紫波町紫波中央駅前*1.5</p> <p>1 二戸市福岡*1.4 岩手町五日市*1.4 滝沢市鶴飼*1.3 花巻市東和町*1.3 奥州市江刺区*1.3 釜石市中妻町*1.2 花巻市石鳥谷町*1.2 北上市相去町*1.2 遠野市青笹町*1.2 一関市千厩町*1.2 一関市室根町*1.2 奥州市胆沢区*1.2 北上市柳原町*1.1 金ヶ崎町西根*1.1 平泉町平泉*1.1 二戸市石切所*1.1 八幡平市大更*1.1 九戸村伊保内*1.1 遠野市宮守町*1.0</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		久慈市枝成沢=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 奥州市前沢区*=1.0 住田町世田米*=1.0 一戸町高善寺*=1.0 八幡平市叭田*=1.0 奥州市衣川区*=0.9 宮古市五月町*=0.9 宮古市区界*=0.9 岩手洋野町種市=0.9 一関市藤沢町*=0.9 雫石町千刈田=0.9 奥州市水沢区大鐘町=0.9 奥州市水沢区佐倉河*=0.9 久慈市川崎町=0.8 花巻市大迫町=0.8 葛巻町葛巻元木=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.7 山田町大沢*=0.7 岩手洋野町大野*=0.7 宮古市鉄ヶ崎=0.7 一関市大東町=0.7 一関市東山町*=0.7 宮古市川井*=0.7 盛岡市馬場町*=0.7 山田町八幡町=0.6 釜石市只越町=0.6 一関市竹山町*=0.5 宮古市茂市*=0.5 雫石町西根上駒木野=0.5 西和賀町沢内川舟*=0.5 青森県 2 東通村砂子又沢内*=2.3 青森南部町平*=2.1 階上町道仏*=2.1 八戸市南郷*=2.0 野辺地町田狭沢*=2.0 五戸町古館=2.0 野辺地町野辺地*=1.9 八戸市湊町=1.9 おいらせ町中下田*=1.9 八戸市内丸*=1.9 青森南部町苦米地*=1.8 七戸町森ノ上*=1.7 東北町上北南*=1.7 平内町小湊=1.7 五戸町倉石中市*=1.6 六ヶ所村尾駈=1.5 1 外ヶ浜町蟹田*=1.4 七戸町七戸*=1.4 六戸町大落瀬*=1.4 東北町塔ノ沢山*=1.4 おいらせ町上明堂*=1.4 東通村砂子又蒲谷地=1.4 三沢市桜町*=1.3 三戸町在府小路町*=1.3 大間町大間*=1.2 青森南部町沖田面*=1.2 むつ市金曲=1.2 むつ市大畑町中島*=1.2 むつ市金谷*=1.1 横浜町林ノ脇*=1.1 六ヶ所村出戸=1.1 藤崎町西豊田*=1.0 藤崎町水木*=1.0 十和田市西二番町*=1.0 十和田市西十二番町*=1.0 むつ市川内町*=1.0 十和田市奥瀬*=1.0 青森市花園=1.0 青森市浪岡*=1.0 平内町東田沢*=0.9 横浜町寺下*=0.9 青森市中央*=0.9 田子町田子*=0.8 中泊町中里*=0.8 つがる市柏*=0.8 八戸市島守=0.8 田舎館村田舎館*=0.7 むつ市脇野沢*=0.6 蓬田村蓬田*=0.6 東通村白糠*=0.6 つがる市稲垣町*=0.5 宮城県 2 涌谷町新町裏=2.0 石巻市桃生町*=1.8 栗原市若柳*=1.6 登米市登米町*=1.5 登米市米山町*=1.5 登米市迫町*=1.5 1 登米市南方町*=1.3 大崎市松山*=1.3 宮城美里町木間塚*=1.2 大崎市古川三日町=1.2 登米市中田町=1.1 大崎市田尻*=1.1 気仙沼市笹が陣*=1.0 色麻町四竈*=1.0 栗原市築館*=1.0 栗原市志波姫*=1.0 宮城美里町北浦*=1.0 大崎市古川北町*=1.0 名取市増田*=1.0 岩沼市桜*=1.0 松島町高城=1.0 気仙沼市赤岩=0.9 栗原市一迫*=0.9 栗原市高清水*=0.9 南三陸町志津川=0.9 石巻市相野谷*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 東松島市矢本*=0.9 大崎市鹿島台*=0.8 大河原町新南*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 栗原市栗駒=0.8 角田市角田*=0.7 山元町浅生原*=0.7 栗原市金成*=0.6 利府町利府*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 登米市東和町*=0.5 秋田県 1 大仙市高梨*=1.1 横手市大雄*=0.8 山形県 1 中山町長崎*=0.9 河北町谷地=0.6 福島県 1 田村市大越町*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.8 須賀川市八幡山*=0.6 郡山市朝日=0.5 茨城県 1 浅川町浅川*=0.5 浪江町幾世橋=0.5 埼玉県 1 笠間市石井*=0.7 筑西市舟生=0.7 1 加須市北川辺*=0.6 宮代町笠原*=0.6				
31	7 16 11	岩手県沖 青森県 岩手県	39° 14.5' N	142° 24.6' E	35km	M: 4.3
		1 階上町道仏*=0.7 八戸市南郷*=0.7 五戸町古館=0.5 八戸市湊町=0.5 1 住田町世田米*=1.3 山田町大沢*=1.1 宮古市茂市*=1.1 釜石市中妻町*=1.0 宮古市五月町*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 宮古市田老*=0.8 遠野市青笹町*=0.7 一関市室根町*=0.7 大船渡市猪川町=0.6 釜石市只越町=0.6 盛岡市玉山区薮川*=0.5 宮古市川井*=0.5 一関市千厩町*=0.5				
32	8 08 43	釧路沖 北海道	42° 58.5' N	145° 17.3' E	49km	M: 3.2
		1 根室市牧の内*=0.5				
33	8 13 23	岩手県内陸北部 岩手県	40° 10.3' N	141° 11.0' E	7km	M: 2.3
		1 二戸市浄法寺町*=1.1				
34	8 18 47	和歌山県北部 和歌山県	34° 16.1' N	135° 24.6' E	8km	M: 2.4
		1 紀の川市粉河=0.6				
35	8 22 14	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 47.2' N	142° 27.0' E	28km	M: 4.1
		1 一関市千厩町*=1.3 一関市室根町*=0.9 一関市藤沢町*=0.8 住田町世田米*=0.7 1 気仙沼市赤岩=1.3 石巻市桃生町*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.7 栗原市栗駒=0.7 大崎市古川大崎=0.7 石巻市前谷地*=0.6				
36	9 08 38	千葉県東方沖 千葉県	35° 41.7' N	141° 00.6' E	12km	M: 3.9
		2 銚子市若宮町*=1.5 1 芝山町小池*=1.1 香取市仁良*=1.0 成田市花崎町=0.9 銚子市川口町=0.8 長南町長南*=0.7 東金市日吉台*=0.7 旭市高生*=0.7 旭市二*=0.6 茨城県 1 神栖市波崎*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 稲敷市須賀津津*=0.8 稲敷市江戸崎町*=0.7 銚子市汲上*=0.6 土浦市常名=0.6 笠間市石井*=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 銚子市銚田=0.5 潮来市堀之内=0.5 栃木県 1 大田原市湯津上*=0.5 真岡市石島*=0.5 東京都 1 東京台東区千束*=0.5				
37	9 14 37	岩手県沖 青森県	40° 07.2' N	141° 53.7' E	62km	M: 3.1
		1 青森南部町苦米地*=0.9				
38	9 17 27	岩手県沖 青森県	40° 07.0' N	142° 25.7' E	36km	M: 5.1
		3 階上町道仏*=2.7 2 青森南部町苦米地*=2.4 八戸市南郷*=2.3 五戸町古館=2.2 八戸市内丸*=2.2 青森南部町平*=2.2 八戸市湊町=2.2 東通村砂子又沢内*=2.1 野辺地町田狭沢*=2.1 三沢市桜町*=2.1				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>おいらせ町中下田*2.0 野辺地町野辺地*1.9 東北町上北南*1.8 七戸町森ノ上*1.8 三戸町在府小路町*1.7 七戸町七戸*1.7 おいらせ町上明堂*1.6 五戸町倉石中市*1.6 外ヶ浜町蟹田*1.5 むつ市大畑町中島*1.5</p> <p>1 六戸町大落瀬*1.4 横浜町林ノ脇*1.4 横浜町寺下*1.4 青森市花園=1.3 むつ市金曲=1.3 むつ市金谷*1.3 むつ市川内町*1.3 十和田市西二番町*1.3 十和田市西二番町*1.2 東北町塔ノ沢山*1.2 東通村砂子又蒲谷地=1.2 東通村白糠*1.2 六ヶ所村尾駈=1.2 六ヶ所村出戸=1.2 青森南部町沖田面*1.2 十和田市奥瀬*1.2 田子町田子*1.1 佐井村長後*1.0 青森市中央*1.0 八戸市島守=1.0 新郷村戸来*0.9 平内町東田沢*0.9 むつ市脇野沢*0.9 大間町大間*0.7</p> <p>3 普代村銅屋*2.5</p> <p>2 盛岡市玉山区薮川*2.3 盛岡市玉山区洪民*2.2 二戸市浄法寺町*2.1 宮古市田老*2.0 八幡平市田頭*2.0 軽米町軽米*1.9 矢巾町南矢幅*1.9 紫波町紫波中央駅前*1.9 野田村野田*1.8 釜石市中妻町*1.7 宮古市五月町*1.7 宮古市鉾ヶ崎=1.6 滝沢市鶴飼*1.6 平泉町平泉*1.6 住田町世田米*1.5 九戸村伊保内*1.5 山田町大沢*1.5 大船渡市大船渡町=1.5 北上市相去町*1.5 一関市室根町*1.5 一戸町高善寺*1.5</p> <p>1 久慈市川崎町=1.4 釜石市只越町=1.4 盛岡市山王町=1.4 盛岡市馬場町*1.4 岩手町五日市*1.4 花巻市東和町*1.4 遠野市青笹町*1.4 一関市千厩町*1.4 奥州市江刺区*1.4 奥州市胆沢区*1.4 八幡平市吹田*1.3 八幡平市野駄*1.3 花巻市石鳥谷町*1.3 花巻市大迫総合支所*1.3 宮古市川井*1.3 遠野市宮守町*1.3 久慈市枝成沢=1.3 久慈市長内町*1.3 山田町八幡町=1.3 岩手洋野町種市=1.3 田野畑村役場*1.2 北上市柳原町=1.2 金ヶ崎町西根*1.2 葛巻町葛巻元木=1.2 奥州市前沢区*1.2 八幡平市大更=1.2 花巻市大迫町=1.2 一関市花泉町*1.1 花巻市材木町*1.1 一関市藤沢町*1.1 宮古市区界*1.1 岩泉町岩泉*1.1 田野畑村田野畑=1.1 奥州市衣川区*1.0 岩手洋野町大野*1.0 一関市大東町=1.0 宮古市茂市*1.0 二戸市福岡=1.0 二戸市石切所*1.0 西和賀町沢内川舟*1.0 雫石町千刈田=1.0 奥州市水沢区大鐘町=0.9 奥州市水沢区佐倉河*0.9 雫石町西根上駒木野=0.9 一関市東山町*0.9 大船渡市猪川町=0.8 葛巻町消防分署*0.8 大槌町小槌*0.7 大船渡市盛町*0.7 陸前高田市高田町*0.7 葛巻町役場*0.6 久慈市山形町*0.6 一関市竹山町*0.6 岩泉町大川*0.5 宮古市長沢=0.5</p>				
		岩手県				
		北海道				
		宮城県				
		秋田県				
39	9 19 59	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 18.2' N	141° 48.9' E	47km	M: 3.8
		1 一関市千厩町*0.8 一関市室根町*0.6 一関市藤沢町*0.5 1 女川町女川浜*1.4 石巻市北上町*1.1 石巻市鮎川浜*0.6				
40	10 01 15	茨城県南部 栃木県	36° 04.1' N	139° 51.1' E	45km	M: 4.4
		4 下野市田中*3.8 宇都宮市明保野町=3.6 真岡市石島*3.5 栃木市旭町=3.5 3 栃木市藤岡町藤岡*3.2 益子町益子=3.1 栃木市岩舟町静*3.0 鹿沼市晃望台*3.0 野木町丸林*2.8 下野市石橋*2.8 小山市神鳥谷*2.7 栃木市西方町本城*2.7 壬生町通町*2.7 下野市小金井*2.7 佐野市亀井町*2.6 佐野市葛生東*2.6 足利市大正町*2.6 宇都宮市中里町*2.5 小山市中央町*2.5 真岡市田町*2.5 上三川町しらさぎ*2.5 2 宇都宮市白沢町*2.4 鹿沼市今宮町*2.4 鹿沼市口栗野*2.4 芳賀町祖母野*2.3 高根沢町石末*2.3 栃木市都賀町家中*2.3 栃木市万町*2.3 宇都宮市埴田*2.2 宇都宮市旭*2.2 栃木市大平町富田*2.2 佐野市中町*2.2 佐野市田沼町*2.2 茂木町茂木*2.1 日光市鬼怒川温泉大原*2.1 日光市今市本町*2.1 日光市芹沼*2.0 塩谷町玉生*2.0 矢板市本町*1.9 栃木さくら市喜連川*1.9 真岡市荒町*1.9 那須烏山市大金*1.8 栃木さくら市氏家*1.7 栃木那珂川町馬頭*1.7 日光市中鉢石町*1.7 大田原市湯津上*1.7 市貝町市埴*1.7 日光市日蔭*1.6 日光市足尾町中才*1.6 那須烏山市中央=1.6 日光市瀬川=1.5 那須塩原市塩原庁舎*1.5 1 日光市湯元*1.4 日光市藤原*1.4 栃木那珂川町小川*1.4 茂木町北高岡天矢場*1.3 那須塩原市あたご町*1.2 大田原市黒羽田町=1.1 大田原市本町*1.1 那須烏山市役所*1.0 日光市足尾町通洞*1.0 那須町寺子*0.9 日光市中宮祠=0.8 那須塩原市共墾社*0.7 那須塩原市中塩原*0.5 3 笠間市笠間*3.4 筑西市海老ヶ島*3.4 笠間市石井*3.3 筑西市門井*3.3 坂東市山*3.2 坂東市馬立*3.2 境町旭町*3.1 桜川市羽田*3.1 茨城古河市下大野*3.1 結城市結城*3.0 筑西市舟生*3.0 桜川市岩瀬*2.9 笠間市中央*2.9 水戸市内原町*2.9 小美玉市小川*2.8 土浦市常名=2.8 土浦市下高津*2.8 土浦市藤沢*2.8 笠間市下郷*2.8 石岡市柿岡=2.8 常総市新石下*2.7 下妻市本城町*2.7 常陸大宮市北町*2.6 小美玉市堅倉*2.6 小美玉市上玉里*2.6 八千代町菅谷*2.5 坂東市岩井=2.5 2 城里町石塚*2.4 茨城古河市長谷町*2.4 石岡市八郷*2.4 下妻市鬼怒*2.4 つくば市天王台*2.4 桜川市真壁*2.4 かすみがうら市上土田*2.3 城里町徳蔵*2.3 つくばみらい市福田*2.3 水戸市金町=2.3 筑西市下中山*2.3 常陸大宮市野口*2.2				
		茨城県				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		茨城古河市仁連*2.2 水戸市千波町*2.2 鉾田市汲上*2.2 大子町池田*2.2 取手市寺田*2.2 城里町阿波山*2.2 五霞町小福田*2.2 かすみがうら市大和田*2.1 つくば市小釜*2.1 那珂市福田*2.1 常総市水海道諏訪町*2.1 鉾田市造谷*2.0 那珂市瓜連*2.0 茨城町小堤*2.0 つくば市研究学園*2.0 つくばみらい市加藤*2.0 東海村東海*2.0 日立市十王町友部*2.0 常陸大宮市山方*2.0 常陸大宮市上小瀬*2.0 常陸太田市町屋*2.0 ひたちなか市南神敷台*2.0 稲敷市江戸崎甲*1.9 日立市助川小学校*1.9 行方市玉造*1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.8 鉾田市鉾田=1.8 行方市山田*1.8 高萩市安良川*1.7 牛久市中央*1.7 常陸太田市高柿町*1.7 守谷市大柏*1.7 ひたちなか市東石川*1.7 阿見町中央*1.6 稲敷市役所*1.6 稲敷市結佐*1.6 行方市麻生*1.6 龍ヶ崎市役所*1.6 常陸大宮市高部*1.6 美浦村受領*1.5 日立市役所*1.5 高萩市下手綱*1.5 常陸大宮市中富町=1.5 潮来市辻*1.5				
		1 常陸太田市大中町*1.4 茨城鹿嶋市宮中*1.4 稲敷市柴崎*1.4 稲敷市須賀津*1.4 大洗町磯浜町*1.3 取手市井野*1.3 取手市藤代*1.3 利根町布川=1.3 常陸太田市町田町*1.3 神栖市溝口*1.2 潮来市堀之内=1.1 河内町源清田*1.1 常陸太田市金井町*1.1 ひたちなか市山ノ上町=1.0 北茨城市磯原町*0.8				
		3 板倉町板倉=2.7 大泉町日の出*2.7 邑楽町中野*2.6 群馬明和町新里*2.6				
		2 太田市西本町*2.4 館林市美園町*2.4 千代田町赤岩*2.3 館林市城町*2.1 桐生市元宿町*2.0 桐生市黒保根町*2.0 みどり市大間々町*2.0 伊勢崎市西久保町*1.8 太田市大原町*1.8 桐生市新里町*1.8 沼田市利根町*1.7 前橋市粕川町*1.7 沼田市西倉内町=1.6 太田市浜町*1.6 沼田市白沢町*1.5 前橋市堀越町*1.5 伊勢崎市東町*1.5				
		1 片品村東小川=1.4 桐生市織姫町=1.4 太田市粕川町*1.4 片品村鎌田*1.3 みどり市笠懸町*1.2 沼田市下久屋町*1.2 渋川市吹屋*1.2 みどり市東町*1.2 前橋市富士見町*1.1 前橋市鼻毛石町*1.1 太田市新田金井町*1.1 藤岡市鬼石*1.0 みなかみ町鹿野沢*1.0 伊勢崎市今泉町*1.0 伊勢崎市境*1.0 神流町生利*0.9 吉岡町下野田*0.8 高崎市吉井町吉井川*0.8 東吾妻町原町=0.8 安中市安中*0.8 群馬昭和村糸井*0.7 玉村町下新田*0.7 神流町神ヶ原*0.6 甘楽町小幡*0.6 東吾妻町本宿*0.6 東吾妻町奥田*0.6 渋川市伊香保町*0.6 高崎市足門町*0.5 富岡市七日市=0.5 富岡市妙義町*0.5 安中市松井田町*0.5 前橋市駒形町*0.5 前橋市大手町*0.5				
		3 宮代町笠原*3.3 加須市大利根*3.2 久喜市下早見=3.2 加須市騎西*2.9 久喜市鷲宮*2.9 春日部市粕壁*2.8 加須市北川辺*2.7 加須市下三俣*2.6 川口市中青木分室*2.6 羽生市東*2.5 久喜市栗橋*2.5 行田市南河原*2.5 川口市青木*2.5 さいたま岩槻区本丸*2.5				
		2 久喜市菖蒲*2.4 春日部市金崎*2.4 さいたま見沼区堀崎*2.4 春日部市谷原新田*2.3 杉戸町清地*2.3 幸手市東*2.2 さいたま北区宮原*2.2 白岡市千駄野*2.2 東松山市松葉町*2.1 鴻巣市中央*2.1 鴻巣市川里*2.1 久喜市青葉*2.1 上尾市本町*2.1 北本市本町*2.1 蓮田市黒浜*2.1 行田市本丸*2.1 本庄市児玉町=2.0 戸田市上戸田*2.0 さいたま大宮区天沼町*2.0 さいたま浦和高砂=2.0 さいたま緑区中尾*2.0 熊谷市宮町*2.0 草加市高砂*1.9 さいたま南区別所*1.9 桶川市上日出谷*1.9 熊谷市桜町=1.9 滑川町福田*1.9 さいたま西区指扇*1.9 熊谷市妻沼*1.8 熊谷市江南*1.8 さいたま中央区下落合*1.8 蕨市中央*1.8 八潮市中央*1.8 伊奈町小室*1.8 川島町平沼*1.7 東松山市市ノ川*1.6 三郷市幸房*1.6 鴻巣市吹上富士見*1.6 吉見町下細谷*1.6 松伏町松伏*1.6 埼玉美里町木部*1.6 川越市新宿町*1.6 さいたま大宮区大門*1.6 越谷市越ヶ谷*1.5 熊谷市大里*1.5 坂戸市千代田*1.5 吉川市吉川*1.5 ときがわ町桃木*1.5 川口市三ツ和*1.5				
		1 深谷市仲町*1.4 深谷市岡部*1.4 朝霞市本町*1.3 和光市広沢*1.3 長瀬町野上郷*1.3 川越市旭町=1.2 志木市中宗岡*1.2 新座市野火止*1.2 越生町越生*1.2 さいたま桜区道場*1.2 さいたま浦和区常盤*1.2 深谷市川本*1.1 嵐山町杉山*1.1 埼玉神川町下阿久原*1.1 所沢市北有楽町*1.1 毛呂山町中央*1.1 ときがわ町玉川*1.0 狭山市入間川*1.0 鶴ヶ島市三ツ木*1.0 埼玉神川町植竹*1.0 ふじみ野市福岡*0.9 富士見市鶴馬*0.9 小川町大塚*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.9 鳩山町大豆戸*0.9 上里町七本木*0.8 入間市豊岡*0.8 秩父市近戸町*0.8 長瀬町本野上*0.8 本庄市本庄*0.7 秩父市上町=0.7 皆野町皆野*0.6 東秩父村御堂*0.6 ふじみ野市大井*0.5				
		3 野田市鶴泰*2.6				
		2 野田市東宝珠花*2.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.0 成田市花崎町=1.9 白井市復*1.8 香取市役所*1.7 柏市旭町=1.7 柏市柏*1.7 千葉花見川区花島町*1.6 成田国際空港=1.6 八千代市大和田新田*1.6 印西市大森*1.5 香取市仁良*1.5				
		1 旭市南堀之内*1.4 芝山町小池*1.4 香取市佐原平田=1.4 香取市佐原諏訪台*1.4 香取市岩部*1.4 千葉中央区都町*1.4 千葉稲毛区園生町*1.4 成田市中台*1.4 柏市大島田*1.4 栄町安食台*1.4 千葉美浜区ひび野=1.3 船橋市湊町*1.3 松戸市根本*1.3 千葉佐倉市海隣寺町*1.3 習志野市鷲沼*1.3 流山市平和台*1.3 浦安市日の出=1.3 印西市笠神*1.3 多古町多古*1.3 香取市羽根川*1.3 千葉若葉区小倉台*1.3 成田市役所*1.2 成田市松子*1.2 神崎町神崎本宿*1.2 市原市姉崎*1.2 印西市美瀬*1.2 長南町長南*1.1 四街道市鹿渡*1.1 山武市埴谷*1.1 千葉中央区中央港=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*1.1 東金市日吉台*1.1 千葉中央区千葉市役所*1.0 我孫子市我孫子*1.0 八街市八街*1.0 千葉緑区おゆみ野*0.9 山武市松尾町富士見台=0.9 酒々井町中央*0.9 木更津市役所*0.9 市川市八幡*0.8 山武市蓮沼ハ*0.7 東金市東新宿=0.7 君津市久留里市場*0.7 成田市猿山*0.7 横芝光町宮川*0.6 一宮町一宮=0.6 旭市ニ*0.5				
		2 玉川村小高*1.8 白河市表郷*1.8 白河市大信*1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5				
		1 白河市新白河*1.4 白河市東*1.4 矢祭町東館*1.3 平田村永田*1.3 泉崎村泉崎*1.2 須賀川市岩瀬支所*1.1 須賀川市八幡山*1.1 浅川町浅川*1.1 古殿町松川新桑原*1.1 田村市都路町*1.0 いわき市三和町=1.0 鏡石町不時沼*1.0 南会津町松戸原*0.9 郡山市湖南町*0.9 西郷村能倉*0.8 白河市郭内=0.8 いわき市平梅本*0.8 下郷町塩生*0.8 檜枝岐村上河原*0.7 石川町下泉*0.7 天栄村下松本*0.7 田村市船引町=0.7 檜葉町北田*0.7 川内村上川内早渡*0.7 浪江町幾世橋=0.7 田村市常葉町*0.7 南会津町田島=0.6 小野町小野新町*0.6 いわき市小名浜=0.6 郡山市朝日=0.6 いわき市錦町*0.6 小野町中通*0.6 天栄村湯本支所*0.5 古殿町松川横川=0.5 南会津町滝原*0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
41	10 03 32	東京都	40° 21.2' N	141° 33.5' E	88km	M: 5.7
		<p>2 東京新宿区上落合*2.0 東京中野区中野*2.0 東京杉並区高井戸*2.0 東京千代田区大手町=1.9 東京足立区伊興*1.9 町田市中町*1.7 小平市小川町*1.7 東京文京区大塚*1.6 東京品川区平塚*1.6 東京渋谷区本町*1.6 東京豊島区南池袋*1.6 東京北区西ヶ原*1.6 東京北区赤羽南*1.6 東京板橋区相生町*1.6 東京文京区本郷*1.5 東京荒川区東尾久*1.5 東京板橋区高島平*1.5 東京足立区神明南*1.5 調布市西つつじヶ丘*1.5</p> <p>1 東京港区白金*1.4 東京中野区江古田*1.4 東京練馬区豊玉北*1.4 東京江戸川区中央=1.4 清瀬市中里*1.4 東京港区海岸=1.3 東京新宿区百人町*1.3 東京文京区スポーツセンタ*1.3 東京江東区越中島*1.3 東京品川区北品川*1.3 東京国際空港=1.3 東京大田区多摩川*1.3 東京大田区本羽田*1.3 東京世田谷区三軒茶屋*1.3 東京葛飾区立石*1.3 東京江戸川区船堀*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3 東京府中市白糸台*1.3 東村山市本町*1.3 東京杉並区桃井*1.2 東京葛飾区金町*1.2 武蔵野市吉祥寺東町*1.2 三鷹市野崎*1.2 西東京市中町*1.2 東大和市中央*1.2 東京千代田区富士見*1.2 多摩市関戸*1.2 東京中央区勝どき*1.2 東京江東区森下*1.2 東京江東区塩浜*1.2 東京目黒区中央町*1.2 東京板橋区板橋*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 東京足立区千住中居町*1.1 東京千代田区麹町*1.1 日野市神明*1.1 国分寺市戸倉=1.1 東京墨田区吾妻橋*1.1 東京品川区広町*1.1 東京世田谷区成城*1.1 東京渋谷区宇田川町*1.1 東京中野区中央*1.1 町田市忠生*1.0 小金井市本町*1.0 東京大田区大森東*1.0 国分寺市本多*1.0 東京世田谷区中町*1.0 東京新宿区歌舞伎町*1.0 東京練馬区光が丘*1.0 東京台東区東上野*1.0 東京墨田区東向島*1.0 八王子市堀之内*1.0 東京世田谷区世田谷*0.9 武蔵野市緑町*0.9 東京台東区千束*0.9 東京江東区青海=0.9 町田市森野*0.9 東京荒川区荒川*0.9 東京江東区亀戸*0.9 狛江市和泉本町*0.9 東京墨田区横川=0.8 東京府中市寿町*0.8 東京江東区東陽*0.8 東京新宿区西新宿=0.8 東京大田区蒲田*0.8 東京港区芝公園*0.7 東京足立区中央本町*0.7 青梅市日向和田*0.7 東京杉並区阿佐谷=0.6 清瀬市中清戸*0.5 八王子市大横町=0.5</p>				
神奈川県	<p>2 横浜神奈川区神大寺*1.7 横浜港北区日吉本町*1.7 横浜緑区十日市場町*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.5 横浜中区山下町*1.5 横浜旭区川井宿町*1.5 横浜瀬谷区三ツ境*1.5 川崎宮前区宮前平*1.5</p> <p>1 横浜鶴見区末広町*1.4 横浜中区山手町=1.4 横浜青葉区市ヶ尾町*1.4 川崎川崎区宮前町*1.4 川崎川崎区千鳥町*1.4 川崎中原区小杉町*1.4 川崎宮前区野川*1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.3 横浜旭区上白根町*1.3 横浜青葉区榎が丘*1.3 川崎中原区小杉陣屋町=1.3 横浜西区浜松町*1.2 横浜戸塚区鳥が丘*1.2 相模原南区相模大野*1.2 相模原緑区橋本*1.2 綾瀬市深谷*1.1 横浜瀬谷区中屋敷*1.0 相模原中央区上溝*1.0 横浜磯子区洋光台*0.9 横浜旭区今宿東町*0.9 相模原緑区久保沢*0.9 横浜泉区和泉町*0.8 川崎多摩区登戸*0.8 川崎麻生区万福寺*0.8 三浦市城山町*0.8 大和市下鶴間*0.8 相模原緑区中野*0.8 川崎高津区下作延*0.7 平塚市浅間町*0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7 湯河原町中央=0.6 横浜青葉区美しが丘*0.6</p>					
山梨県	1 山梨北杜市長坂町*0.8					
長野県	1 長野南牧村海ノ口*0.8					
静岡県	1 東伊豆町奈良本*0.6 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5					
		岩手県内陸北部				
		岩手県				
		5弱 盛岡市玉山区薮川*4.9				
		4 普代村銅屋*4.3 野田村野田*3.9 久慈市川崎町=3.8 岩手洋野町大野*3.7 盛岡市玉山区洪民*3.7 二戸市浄法寺町*3.7 矢巾町南矢幅*3.7 軽米町軽米*3.6 久慈市枝成沢=3.6 紫波町紫波中央駅前*3.6 宮古市田老*3.5				
		3 岩手洋野町種市=3.4 滝沢市鶴飼*3.4 北上市柳原町=3.4 北上市相去町*3.4 遠野市青笹町*3.4 宮古市五月町*3.3 盛岡市山王町=3.2 花巻市東和町*3.2 奥州市江刺区*3.2 葛巻町葛巻元木=3.1 八幡平市野頭*3.1 久慈市長内町*3.1 一戸町高善寺*3.0 金ヶ崎町西根*3.0 八幡平市野駄*3.0 花巻市材木町*2.9 岩手町五日市*2.9 岩泉町岩泉*2.9 二戸市福岡=2.9 二戸市石切所*2.9 九戸村伊保内*2.9 奥州市水沢区大鐘町=2.9 花巻市石鳥谷町*2.8 宮古市区界*2.8 雫石町千刈田=2.8 宮古市茂市*2.8 宮古市鍛ヶ崎=2.8 釜石市中妻町*2.8 奥州市胆沢区*2.8 宮古市川井*2.8 花巻市大迫町=2.8 平泉町平泉*2.7 葛巻町役場*2.7 奥州市水沢区佐倉河*2.7 住田町世田米*2.7 奥州市前沢区*2.7 八幡平市大更=2.7 岩泉町大川*2.7 葛巻町消防分署*2.6 久慈市山形町*2.6 盛岡市馬場町*2.6 釜石市只越町=2.5 一関市千厩町*2.5 八幡平市吠田*2.5 田野畑村田野畑=2.5				
		2 田野畑村役場*2.4 遠野市宮守町*2.4 西和賀町川尻*2.4 奥州市衣川区*2.4 一関市室根町*2.3 山田町大沢*2.3 大船渡市大船渡町=2.3 山田町八幡町=2.2 大槌町小鏡*2.2 雫石町西根上駒木野=2.2 花巻市大迫総合支所*2.2 西和賀町沢内川舟*2.1 宮古市長沢=2.0 一関市花泉町*2.0 一関市大東町=1.9 西和賀町沢内太田*1.9 大船渡市猪川町=1.9 一関市藤沢町*1.9 陸前高田市高田町*1.8 一関市竹山町*1.8 一関市東山町*1.7 大船渡市盛町*1.7				
		青森県				
		4 三戸町在府小路町*4.4 青森南部町苦米地*4.4 階上町道仏*4.3 外ヶ浜町蟹田*4.2 青森南部町平*4.2 十和田市奥瀬*3.9 八戸市湊町=3.9 八戸市内丸*3.7 八戸市南郷*3.7 六戸町犬落瀬*3.6 野辺地町田狭沢*3.6 五戸町倉石中市*3.5 平内町小湊=3.5 七戸町森ノ上*3.5 五戸町古館=3.5				
		3 おいらせ町中下田*3.4 七戸町七戸*3.3 むつ市川内町*3.3 東北町上北南*3.3 おいらせ町上明堂*3.2 三沢市桜町*3.1 東通村砂子又沢内*3.1 青森南部町沖田面*3.1 野辺地町野辺地*3.1 つがる市稲垣町*3.1 十和田市西二番町*3.0 むつ市脇野沢*2.9 東通村白糠*2.8 東北町塔ノ沢山*2.8 蓬田村蓬田*2.8 十和田市西十二番町*2.7 横浜町林ノ脇*2.7 外ヶ浜町平館*2.7 青森市花園=2.7 平内町東田沢*2.6 平川市猿賀*2.6 田子町田子*2.6 八戸市島守=2.6 新郷村戸来*2.6 横浜町寺下*2.5 中泊町中里*2.5 東通村砂子又蒲谷地=2.5 藤崎町水木*2.5 田舎館村田舎館*2.5 青森市中央*2.5 五所川原市栄町=2.5				
		2 五所川原市敷島町*2.4 鶴田町鶴田*2.4 つがる市柏*2.4 つがる市木造*2.3 佐井村長後*2.3				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		今別町今別*2.3 青森市浪岡*2.3 五所川原市金木町*2.2 黒石市市ノ町*2.2 藤崎町西豊田*2.2 六ヶ所村尾駈=2.2 六ヶ所村出戸=2.2 むつ市金曲=2.2 むつ市金谷*2.2 むつ市大畑町中島*2.2 板柳町板柳*2.1 つがる市車力町*2.1 弘前市城東中央*2.0 弘前市賀田*2.0 弘前市弥生=2.0 平川市柏木町*2.0 大間町大間*2.0 七戸町北天間館=2.0 つがる市森田町*1.9 五所川原市相内*1.9 西目屋村田代*1.7 佐井村佐井*1.7 弘前市五所*1.7 風間浦村易国間*1.7 弘前市和田町=1.6 東通村尻屋*1.6 外ヶ浜町三厩*1.6 五所川原市太田=1.5 中泊町小泊*1.5 鱒ヶ沢町本町=1.5 鱒ヶ沢町舞戸町*1.5 1 平川市碓ヶ関*1.4 むつ市大畑町奥葉研=1.3 大鰐町大鰐*1.2 深浦町長慶平=1.1 深浦町深浦岡町=1.1 深浦町岩崎*1.1 3 函館市泊町*2.5 2 函館市新浜町*2.3 函館市日ノ浜町*2.0 渡島北斗市中央*1.6 福島町福島*1.6 知内町重内*1.6 乙部町緑町*1.6 函館市川汲町*1.6 浦幌町桜町*1.5 1 函館市大森町*1.3 別海町西春別*1.3 えりも町えりも岬*1.2 函館市美原=1.2 根室市厚床*1.2 渡島松前町福山=1.2 木古内町木古内*1.2 安平町早来北進*1.2 壮瞥町滝之町*1.1 七飯町桜町=1.1 函館市尾札部町=1.1 標茶町塘路*1.1 千歳市若草*1.1 新ひだか町静内山手町=1.0 別海町常盤=1.0 様似町栄町*1.0 千歳市北栄=1.0 根室市瑠瑠瑠*1.0 新千歳空港=0.9 厚真町鹿沼=0.9 本別町向陽町*0.9 弟子屈町弟子屈*0.9 七飯町本町*0.9 標津町北2条*0.9 胆振伊達市梅本=0.9 江別市緑町*0.8 浦河町潮見=0.8 本別町北2丁目=0.8 別海町本別海*0.8 十勝大樹町生花*0.7 弟子屈町美里=0.7 厚沢部町木間内*0.7 新ひだか町三石旭町*0.7 恵庭市京町*0.7 渡島森町上台町*0.7 八雲町熊石雲石町*0.7 札幌東区元町*0.7 むかわ町徳別*0.7 鶴居村鶴居東*0.6 檜山江差町姥神=0.6 渡島森町御幸町=0.6 帯広市東6条*0.6 幕別町忠類錦町*0.6 豊頃町茂岩本町*0.6 安平町追分柏が丘*0.6 知内町小谷石=0.6 鹿部町宮浜*0.6 新ひだか町静内御幸町*0.6 苫小牧市末広町=0.6 釧路市阿寒町中央*0.6 標茶町川上*0.6 登別市桜木町*0.6 浦河町築地*0.5 檜山江差町中歌町*0.5 日高地方日高町門別*0.5 帯広市東4条=0.5 中標津町養老牛=0.5 根室市落石東*0.5 3 登米市迫町*2.9 栗原市若柳*2.7 登米市登米町*2.7 登米市南方町*2.6 石巻市桃生町*2.6 気仙沼市唐桑町*2.5 涌谷町新町裏=2.5 登米市中田町=2.5 登米市米山町*2.5 宮城美里町木間塚*2.5 丸森町鳥屋*2.5 2 大崎市松山*2.4 石巻市大街道南*2.4 大崎市古川三日町=2.3 大崎市古川北町*2.3 大河原町新南*2.3 東松島市矢本*2.3 松島町高城=2.3 南三陸町志津川=2.2 石巻市前谷地*2.2 気仙沼市赤岩=2.2 気仙沼市笹が陣*2.2 栗原市志波姫*2.2 登米市豊里町*2.2 大崎市田尻*2.1 角田市角田*2.1 栗原市金成*2.1 栗原市栗駒=2.1 利府町利府*2.1 栗原市築館*2.1 栗原市一迫*2.1 山元町浅生原*2.0 大崎市鹿島台*2.0 岩沼市桜*2.0 宮城美里町北浦*1.9 宮城加美町中新田*1.9 蔵王町円田*1.8 栗原市高清水*1.8 亙理町下小路*1.8 大崎市岩出山*1.8 石巻市相野谷*1.8 宮城加美町小野田*1.8 仙台青葉区作並*1.7 仙台宮城野区苦竹*1.7 色麻町四籠*1.7 仙台空港=1.7 名取市増田*1.7 大衡村大衡*1.7 栗原市鶯沢*1.7 大崎市古川大崎=1.7 宮城川崎町前川*1.7 登米市東和町*1.6 登米市石越町*1.6 栗原市花山*1.6 仙台宮城野区五輪=1.6 塩竈市旭町*1.5 宮城加美町宮崎*1.5 大郷町粕川*1.5 仙台青葉区雨宮*1.5 大崎市鳴子*1.5 気仙沼市本吉町津谷*1.5 1 気仙沼市本吉町西川内=1.4 仙台若林区遠見塚*1.4 仙台太白区山田*1.4 石巻市北上町*1.4 七ヶ浜町東宮浜*1.4 東松島市小野*1.3 栗原市瀬峰*1.3 大崎市三本木*1.3 白石市亙理町*1.3 七ヶ宿町関*1.3 南三陸町歌津*1.2 大和町吉岡*1.2 女川町女川浜*1.2 仙台青葉区大倉=1.2 仙台泉区将監*1.2 石巻市泉町=1.2 村田町村田*1.1 富谷町富谷*1.1 仙台青葉区落合*1.0 石巻市大瓜=0.9 石巻市雄勝町*0.9 多賀城市中央*0.9 登米市津山町*0.9 柴田町船岡=0.6 石巻市鮎川浜*0.5 3 秋田市雄和妙法*2.9 井川町北川尻*2.8 三種町豊岡*2.8 横手市大雄*2.8 鹿角市花輪*2.7 大仙市高梨*2.6 大館市中城*2.5 秋田美郷町六郷東根=2.5 大仙市大曲花園町*2.5 2 秋田市山王=2.4 大館市桜町*2.4 北秋田市米内沢*2.4 潟上市昭和久保*2.3 大館市比内町扇田*2.3 小坂町小坂砂森*2.3 北秋田市阿仁銀山*2.3 北秋田市新田目*2.3 秋田市雄和女米木=2.2 秋田市河辺和田*2.2 大仙市刈和野*2.2 小坂町小坂上谷地*2.1 北秋田市花園町=2.1 横手市中央町*2.1 横手市大森町*2.1 湯沢市川連町*2.1 東成瀬村椿川*2.1 能代市緑町=2.1 大仙市南外*2.1 由利本荘市前郷*2.0 横手市雄物川町今宿=2.0 能代市追分町*2.0 能代市二ツ井町上台*2.0 八郎潟町大道*2.0 羽後町西馬音内*2.0 大仙市太田町太田*2.0 秋田市八橋運動公園*2.0 横手市山内土淵*1.9 湯沢市沖鶴=1.9 湯沢市皆瀬*1.9 大館市早口*1.9 秋田美郷町土崎*1.9 大仙市神宮寺*1.9 潟上市飯田川下虻川*1.9 仙北市西木町上荒井*1.9 三種町鹿渡*1.9 横手市増田町増田*1.9 能代市常盤山谷=1.9 湯沢市佐竹町*1.8 潟上市天王*1.8 東成瀬村田子内*1.8 上小阿仁村小沢田*1.8 大仙市北長野*1.8 横手市安田柳堤地内*1.8 藤里町藤琴*1.8 にかほ市平沢*1.8 にかほ市象潟町浜ノ田*1.8 横手市十文字町*1.8 大館市比内町味増内=1.8 五城目町西磯ノ目=1.8 三種町鶴川*1.7 北秋田市阿仁水無*1.7 仙北市角館町東勝菜丁=1.7 仙北市西木町上桧木内*1.7 仙北市角館町小勝田*1.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*1.7 由利本荘市岩城内道川*1.7 横手市平鹿町浅舞*1.7 由利本荘市西目町沼田*1.7 由利本荘市東由利老方*1.7 由利本荘市鳥海町伏見*1.6 大仙市協和境野田*1.6 由利本荘市矢島町矢島町(旧)*1.6 男鹿市船川*1.6 仙北市田沢湖生保内上清水*1.5 湯沢市横堀*1.5 1 男鹿市男鹿中=1.4 男鹿市角間崎*1.4 三種町ことおか中央公園*1.4 由利本荘市岩谷町*1.4 にかほ市金浦*1.4 湯沢市寺沢*1.4 大仙市協和境唐松岳*1.3 八峰町峰浜目名湯*1.3 大潟村中央*1.2 由利本荘市尾崎*1.2 仙北市田沢湖田沢*1.2 由利本荘市石脇=1.1 2 中山町長崎*2.3 鶴岡市道田町*2.2 鶴岡市藤島*2.0 酒田市亀ヶ崎=2.0 酒田市飛鳥*2.0 三川町横山*2.0 遊佐町遊佐=1.8 庄内町余目*1.8 最上町向町*1.8 鶴岡市馬場町=1.7 酒田市本町*1.7 酒田市山田*1.7 遊佐町舞鶴*1.7 村山市中央*1.7 庄内町狩川*1.6				
		北海道				
		宮城県				
		秋田県				
		山形県				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>大蔵村清水*1.6 河北町谷地=1.6 白鷹町荒砥*1.6 上山市河崎*1.5 河北町役場*1.5</p> <p>1 鶴岡市温海川=1.4 鶴岡市上山添*1.4 新庄市東谷地田町=1.4 山辺町緑ヶ丘*1.4 高島町高島*1.4 庄内町清川*1.3 新庄市沖の町*1.3 舟形町舟形*1.3 真室川町新町*1.3 天童市老野森*1.3 鶴岡市羽黒町*1.2 酒田市宮野浦*1.2 酒田市観音寺*1.2 鮭川村佐渡*1.2 米沢市アルカディア=1.2 南陽市三間通*1.2 山形川西町上小松*1.2 米沢市林泉寺*1.1 大蔵村折*1.1 寒河江市中央*1.1 西川町大井沢*1.0 東根市中央*1.0 山形金山町金山*0.9 寒河江市西根*0.9 戸沢村古口*0.8 大江町左沢*0.8 尾花沢市若葉町*0.8 山形市薬師町*0.7 山形金山町中田=0.6</p> <p>2 国見町藤田*2.0 南相馬市小高区*1.9 南相馬市鹿島区西町*1.6 福島市松木町=1.5 福島市五老内町*1.5 桑折町東大隅*1.5</p> <p>1 相馬市中村*1.4 浪江町幾世橋=1.4 新地町谷地小屋*1.4 猪苗代町千代田*1.4 福島伊達市前川原*1.3 南相馬市原町区高見町*1.2 郡山市朝日=1.1 いわき市小名浜=1.1 檜葉町北田*1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 郡山市湖南町*1.0 川俣町樋ノ口*1.0 田村市大越町*1.0 玉川村小高*0.9 いわき市錦町*0.9 須賀川市八幡山*0.9 いわき市三和町=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 大熊町野上*0.8 浅川町浅川*0.7 いわき市平四ツ波*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.7 天栄村下松本*0.6 田村市都路町*0.6 南相馬市鹿島区栴蓮=0.5 田村市船引町=0.5 田村市常葉町*0.5</p> <p>2 常陸太田市金井町*1.7</p> <p>1 石岡市柿岡=1.0 東海村東海*0.9 つくば市天王台*0.9 笠間市石井*0.8 筑西市舟生=0.8 土浦市下高津*0.7 日立市助川小学校*0.6 ひたちなか市南神敷台*0.6 土浦市常名=0.6 水戸市金町=0.5 水戸市千波町*0.5</p> <p>群馬県 1 群馬明和町新里*1.3 埼玉県 1 宮代町笠原*1.1 新潟県 1 村上市岩船駅前*1.3 村上市府屋*0.7 静岡県 1 富士市吉永*0.6</p>				
42	10 04 10	<p>岩手県内陸北部 青森県</p> <p>1 青森南部町苔米地*1.0</p>	40° 20.6' N	141° 32.5' E	87km	M: 3.0
43	10 09 39	<p>茨城県南部 茨城県</p> <p>2 筑西市海老ヶ島*2.1 土浦市常名=1.7 土浦市下高津*1.6 桜川市羽田*1.6 坂東市山*1.6 筑西市門井*1.5 笠間市下郷*1.5 笠間市笠間*1.5</p> <p>1 坂東市岩井=1.4 境町旭町*1.3 茨城古河市下大野*1.3 石岡市柿岡=1.2 下妻市本城町*1.2 土浦市藤沢*1.2 笠間市石井*1.2 結城市結城*1.1 桜川市岩瀬*1.1 稲敷市江戸崎甲*1.0 筑西市舟生=1.0 筑西市下中山*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 小美玉市小川*1.0 常総市新石下*1.0 つくばみらい市福田*1.0 つくば市天王台*1.0 水戸市内原町*0.9 下妻市鬼怒*0.9 かすみがうら市大和田*0.9 取手市寺田*0.9 小美玉市上玉里*0.9 つくば市小莖*0.8 稲敷市役所*0.8 小美玉市堅倉*0.7 五霞町小福田*0.7 牛久市中央*0.7 笠間市中央*0.7 茨城古河市長谷町*0.6 桜川市真壁*0.6 常陸大宮市上小瀬*0.6 常総市水海道諏訪町*0.6 八千代町菅谷*0.6 茨城古河市仁連*0.6 石岡市八郷*0.5 城里町石塚*0.5 常陸大宮市北町*0.5 つくば市研究学園*0.5 城里町徳蔵*0.5</p> <p>2 下野市田中*2.0 宇都宮市明保野町=1.9 栃木市旭町=1.7 栃木市岩舟町静*1.7 栃木市藤岡町藤岡*1.5</p> <p>1 真岡市石島*1.4 足利市大正町*1.2 佐野市亀井町*1.2 佐野市葛生東*1.1 小山市神鳥谷*1.0 小山市中央町*1.0 野木町丸林*1.0 栃木市西方町本城*1.0 佐野市田沼町*1.0 鹿沼市晃望台*0.9 佐野市中町*0.9 益子町益子=0.9 下野市石橋*0.9 宇都宮市中里町*0.8 下野市小金井*0.8 上三川町しらさぎ*0.7 栃木市大平町富田*0.7 壬生町通町*0.7 鹿沼市今宮町*0.6 鹿沼市口栗野*0.6 栃木市万町*0.6 宇都宮市旭*0.6 宇都宮市塙田*0.5 栃木市都賀町家中*0.5</p> <p>2 宮代町笠原*1.5</p> <p>1 久喜市下早見=1.4 加須市大利根*1.3 久喜市鷲宮*1.3 熊谷市江南*1.2 加須市騎西*1.1 春日部市金崎*1.1 加須市下三俣*1.0 東松山市松葉町*1.0 さいたま岩槻区本丸*1.0 加須市北川辺*0.9 久喜市栗橋*0.9 滑川町福田*0.9 川口市中青木分室*0.9 春日部市粕壁*0.9 北本市本町*0.9 羽生市東*0.8 行田市南河原*0.8 東松山市市ノ川*0.7 幸手市東*0.7 杉戸町清地*0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 白岡市千駄野*0.7 熊谷市宮町*0.6 行田市本丸*0.6 上尾市本町*0.6 蓮田市黒浜*0.6 本庄市児玉町=0.6 さいたま北区宮原*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 久喜市菖蒲*0.6 久喜市青葉*0.5 さいたま西区指扇*0.5 熊谷市桜町=0.5 鴻巣市中央*0.5</p> <p>群馬県 1 群馬明和町新里*1.2 板倉町板倉=1.0 大泉町日の出*0.9 太田市西本町*0.9 館林市美園町*0.9 邑楽町中野*0.8 桐生市元宿町*0.7 千代田町赤岩*0.7 太田市大原町*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.0 成田市花崎町=0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.6 白井市復*0.6</p>	36° 04.3' N	139° 51.3' E	47km	M: 3.8
44	11 04 23	<p>福岡県筑後地方 福岡県</p> <p>2 朝倉市杷木池田*1.7 1 東峰村宝珠山*1.0 東峰村小石原*0.5</p>	33° 20.9' N	130° 51.3' E	11km	M: 2.8
45	11 15 18	<p>日高地方中部 北海道</p> <p>2 浦幌町桜町*1.7 浦幌町潮見=1.5 1 函館市新浜町*1.4 函館市泊町*1.3 浦河町築地*1.2 十勝大樹町生花*1.1 幕別町忠類錦町*1.1 本別町向陽町*0.9 広尾町並木通=0.9 新ひだか町三石旭町*0.8 千歳市若草*0.8 本別町北2丁目=0.7 厚真町鹿沼=0.7 広尾町白樺通=0.7 浦河町野深=0.6 函館市川汲町*0.6 えりも町目黒*0.6 鹿部町宮浜*0.6 豊頃町茂岩本町*0.6 えりも町えりも岬*0.5 新ひだか町静内山手町=0.5</p>	42° 33.2' N	142° 26.5' E	119km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
46	11 20 27	青森県 1 階上町道仏*1.4 東通村砂子又沢内*1.1 大間町大間*0.8 七戸町森ノ上*0.7 むつ市大畑町中島*0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.6	43° 40.8' N	147° 51.6' E	12km	M: 5.1
47	12 02 37	北海道東方沖 2 根室市落石東*1.6 標津町北2条*1.5 1 別海町本別海*1.3 根室市瑠瑠瑠*1.3 羅臼町岬町*1.2 根室市弥栄=1.1 羅臼町緑町*1.0 函館市新浜町*1.0 根室市牧の内*0.9 白糠町西1条*0.8 厚岸町真栄*0.8 標茶町塘路*0.6 鶴居村鶴居東*0.6 釧路市幸町=0.6 別海町常盤=0.5 十勝大樹町生花*0.5 羅臼町春日=0.5 青森県 1 青森南部町平*0.7 八戸市南郷*0.7 おらいらせ町中下田*0.6 五戸町古館=0.5 岩手県 1 盛岡市玉山区薮川*1.1	37° 51.4' N	141° 58.5' E	35km	M: 3.9
48	12 03 39	宮城県沖 2 亘理町下小路*1.5 1 岩沼市桜*1.3 石巻市桃生町*1.2 宮城川崎町前川*1.1 石巻市北上町*1.0 涌谷町新町裏=1.0 宮城県 1 女川町女川浜*1.0 登米市豊里町*0.9 山元町浅生原*0.8 登米市東和町*0.7 石巻市泉町=0.7 石巻市大街道南*0.7 南三陸町志津川=0.7 登米市中田町=0.7 白石市亘理町*0.6 柴田町船岡=0.5 福島県 2 国見町藤田*2.0 1 福島伊達市霊山町*1.3 新地町谷地小屋*1.3 飯館村伊丹沢*1.2 福島伊達市梁川町*0.9 相馬市中村*0.8 二本松市油井*0.5 南相馬市鹿島区西町*0.5 猪苗代町千代田*0.5 岩手県 1 一関市室根町*0.7 一関市千厩町*0.6 一関市藤沢町*0.5	26° 02.0' N	128° 18.3' E	47km	M: 4.6
49	12 21 35	沖縄本島近海 2 南城市知念久手堅*1.8 南城市玉城富里*1.8 南城市佐敷*1.7 国頭村辺土名*1.6 恩納村恩納*1.5 糸満市潮崎町*1.5 八重瀬町東風平*1.5 1 今帰仁村仲宗根*1.4 うるま市与那城平安座*1.4 八重瀬町具志頭*1.4 豊見城市翁長*1.3 与那原町上与那原*1.3 うるま市石川石崎*1.3 名護市港*1.3 西原町与那城*1.3 南城市玉城玉城=1.3 本部町役場*1.2 うるま市みどり町*1.1 座間味村座間味*1.0 うるま市与那城饒辺*1.0 南城市大里仲間*1.0 中城村当間*0.9 国頭村奥=0.9 宜野座村宜野座*0.9 金武町金武*0.9 宜野湾市野嵩*0.9 沖縄市美里*0.9 名護市豊原=0.8 那覇市樋川=0.5 読谷村座喜味=0.5	35° 51.0' N	140° 32.6' E	36km	M: 3.1
50	12 21 36	茨城県 1 土浦市常名=0.5 千葉県 1 旭市南堀之内*1.0 香取市仁良*0.7	35° 50.9' N	140° 32.3' E	37km	M: 3.1
51	13 02 52	大分県南部 5強 佐伯市鶴見*5.0 5弱 佐伯市蒲江蒲江浦=4.6 豊後大野市清川町*4.6 4 大分市長浜=4.2 佐伯市米水津*4.1 竹田市直入町*4.1 大分市新春日町*4.1 国東市田深*4.0 佐伯市春日町*3.9 竹田市荻町*3.9 大分市舞鶴町*3.8 佐伯市上浦*3.8 国東市鶴川=3.8 竹田市久住町*3.8 豊後大野市大野町*3.7 竹田市竹田小学校*3.6 臼杵市臼杵*3.6 佐伯市弥生*3.6 竹田市会々*3.6 津久見市宮本町*3.6 豊後大野市千歳町*3.6 豊後大野市朝地町*3.5 大分市佐賀関*3.5 佐伯市役所*3.5 3 豊後大野市三重町=3.4 豊後大野市緒方町*3.4 豊後大野市犬飼町犬飼*3.4 杵築市南杵築 (旧) *3.3 津久見市立花町*3.3 佐伯市直川*3.3 別府市上野口町*3.2 国東市武蔵町*3.1 大分市野津原*3.1 杵築市杵築*3.1 由布市挾間町*3.1 佐伯市蒲江猪串浦=3.1 佐伯市本匠*3.1 豊後大野市犬飼町黒松*3.1 由布市湯布院町川上*3.0 姫島村役場*3.0 国東市国見町伊美*3.0 国東市安岐町*3.0 由布市内内町*2.9 佐伯市宇目*2.9 豊後高田市御玉*2.9 豊後高田市香々地*2.9 宇佐市上田*2.9 豊後高田市真玉*2.8 竹田市直入小学校*2.8 別府市鶴見=2.8 杵築市山香町*2.8 日出町役場*2.7 佐伯市堅田=2.6 別府市天間=2.6 臼杵市野津町*2.6 臼杵市乙見=2.5 2 宇佐市安心院町*2.4 国東市国見町西方寺=2.4 日田市三本松=2.4 日田市田島*2.4 中津市植野*2.3 日田市上津江町*2.3 九重町後野上*2.2 中津市豊田町*2.1 日田市大山町*2.1 宇佐市院内町*2.0 杵築市大田*2.0 日田市前津江町*2.0 中津市上宮永=2.0 中津市三光*2.0 中津市山国町*2.0 中津市本耶馬溪町*1.9 玖珠町帆足=1.8 日田市中津江村柄野*1.7 中津市耶馬溪町*1.6 日田市天瀬町*1.5 1 日田市中津江村合瀬=1.4 愛媛県 5弱 西予市明浜町*4.8 4 宇和島市住吉町=4.4 宇和島市吉田町*4.4 伊方町湊浦*4.3 西予市三瓶町*4.2 宇和島市津島町*4.2 西予市宇和町*3.9 大洲市大洲*3.9 八幡浜市保内町*3.8 愛南町柏*3.8 八幡浜市五反田*3.7 愛南町一本松*3.7 3 宇和島市丸穂*3.3 西予市野村町=3.3 宇和島市三間町*3.2 大洲市肱川町*3.2 内子町内子*3.2 今治市菊間町*3.1 伊方町三机*3.1 今治市大西町*3.1 愛南町城辺*3.1 愛南町船越*3.0 今治市大三島町*3.0 愛南町御荘*2.9 今治市吉海町*2.8 上島町弓削*2.8 松山市中島大浦*2.8 今治市波方町*2.7 八幡浜市広瀬=2.7 愛媛鬼北町近永*2.6 内子町平岡*2.6 松野町松丸*2.6 西予市城川町*2.6 今治市南宝来町二丁目=2.6 大洲市長浜*2.5 松山市富久町*2.5 久万高原町久万*2.5 2 伊予市下吾川*2.4 愛媛鬼北町成川=2.4 今治市宮窪町*2.3 松山市北条辻*2.3 伊予市中山町*2.3 砥部町総津*2.3 東温市南方*2.3 大洲市豊茂=2.3 大洲市河辺町*2.3 内子町小田*2.2 伊方町三崎*2.2 愛媛松前町筒井*2.2 東温市見奈良*2.1	32° 59.5' N	131° 51.3' E	58km	M: 5.7

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>西条市丹原町鞍瀬=2.1 西条市小松町*=2.1 松山市北持田町=2.1 愛媛鬼北町下鍵山*=2.1 西条市丹原町池田*=2.0 今治市上浦町*=1.9 西条市周布*=1.9 四国中央市三島宮川*=1.9 西条市新田*=1.7 砥部町宮内*=1.7 今治市朝倉北*=1.7 久万高原町東川*=1.6 新居浜市一宮町=1.6 上島町岩城*=1.5 久万高原町渋草*=1.5 久万高原町柳井川*=1.5 今治市関前岡村*=1.5 1 四国中央市金生町*=1.4 四国中央市土居町*=1.4 上島町生名*=1.4 伊予市双海町*=1.4 上島町魚島*=1.3 今治市伯方町*=1.2 新居浜市別子山*=1.2 四国中央市新宮町*=1.2 今治市玉川町*=1.0 新居浜市中筋町*=1.0</p>				
		<p>熊本県 5弱 阿蘇市波野*=4.7 産山村山鹿*=4.6 4 阿蘇市一の宮町*=4.0 菊池市旭志*=4.0 阿蘇市内牧*=3.9 菊池市限府*=3.9 熊本高森町高森*=3.9 合志市竹迫*=3.7 熊本南区富合町*=3.6 玉名市横島町*=3.5 3 山鹿市菊鹿町*=3.4 山鹿市鹿本町*=3.3 山鹿市鹿央町*=3.3 山都町今*=3.3 熊本西区春日=3.2 人吉市西間下町=3.2 玉名市天水町*=3.2 あさぎり町岡原*=3.1 湯前町役場*=3.1 山鹿市山鹿*=3.1 菊池市七城町*=3.1 嘉島町上島*=3.1 熊本東区佐土原*=3.1 南阿蘇村吉田*=3.1 熊本北区植木町*=3.1 山都町大平*=3.0 山鹿市老人福祉センター*=3.0 熊本中央区大江*=3.0 あさぎり町須恵*=3.0 菊池市泗水町*=3.0 大津町引水*=3.0 大津町大津*=3.0 御船町御船*=3.0 菊陽町久保田*=2.9 八代市千丁町*=2.9 熊本美里町馬場*=2.9 宇城市松橋町=2.9 宇城市不知火町*=2.9 宇城市小川町*=2.9 宇城市豊野町*=2.9 合志市御代志*=2.9 和水町江田*=2.9 熊本南区城南町*=2.9 人吉市蟹作町*=2.9 宇土市浦田町*=2.9 相良村深木*=2.9 山江村山田*=2.9 芦北町芦北=2.8 津奈木町小津奈木*=2.8 南阿蘇村河陰*=2.8 八代市鏡町*=2.8 熊本美里町永富*=2.8 多良木町多良木=2.8 山都町下馬尾*=2.7 玉東町木葉*=2.7 西原村小森*=2.7 錦町一武*=2.7 あさぎり町免田東*=2.7 南阿蘇村中松=2.7 多良木町上球磨消防署*=2.7 南関町関町*=2.6 長洲町長洲*=2.6 天草市五和町*=2.6 南小国町赤馬場*=2.6 宇城市三角町*=2.6 南阿蘇村河陽*=2.6 玉名市岱明町*=2.6 和水町板楠*=2.6 荒尾市宮内出目*=2.5 氷川町島地*=2.5 あさぎり町上*=2.5 あさぎり町深田*=2.5 甲佐町豊内*=2.5</p>				
		<p>2 山鹿市鹿北町*=2.4 上天草市大矢野町=2.4 八代市平山新町=2.3 玉名市中尾*=2.3 八代市松江城町*=2.2 八代市坂本町*=2.2 氷川町宮原*=2.2 五木村甲*=2.1 熊本小国町宮原*=2.0 水俣市牧ノ内*=2.0 水上村岩野*=1.8 球磨村渡*=1.8 水俣市陣内*=1.8 芦北町田浦町*=1.8 天草市天草町*=1.7 八代市東陽町*=1.6 八代市泉支所*=1.6 上天草市姫戸町*=1.6 上天草市松島町*=1.6 八代市泉町=1.5</p>				
		<p>1 天草市倉岳町*=1.4 玉名市築地=1.1 天草市牛深町=1.0 天草市東浜町*=1.0 天草市新和町*=1.0 天草市河浦町*=1.0 上天草市龍ヶ岳町*=0.9 天草市本町=0.5</p>				
		<p>広島県 4 呉市安浦町*=3.8 3 府中町大通り*=3.4 呉市川尻町*=3.3 竹原市中央*=3.2 呉市宝町=2.9 呉市音戸町*=2.8 坂町役場*=2.8 東広島市黒瀬町=2.8 大崎上島町東野*=2.8 呉市広*=2.7 海田町上市*=2.7 大竹市小方*=2.7 江田島市能美町*=2.7 広島中区上八丁堀=2.7 広島南区宇品海岸*=2.6 尾道市向島町*=2.6 江田島市大柿町*=2.6 江田島市沖美町*=2.5 呉市二河町*=2.5 広島安佐南区祇園*=2.5 尾道市瀬戸町*=2.5</p>				
		<p>2 安芸高田市向原町*=2.4 尾道市久保*=2.4 広島中区羽衣町*=2.4 呉市豊町*=2.4 安芸高田市向原町長田*=2.3 三原市円一町=2.3 北広島町有田=2.2 広島安芸区中野*=2.1 広島佐伯区利松*=2.1 三原市本郷南*=2.1 大崎上島町木江*=2.1 呉市郷原町*=2.0 熊野町役場*=2.0 広島安佐北区可部南*=2.0 廿日市市下平良*=1.9 大崎上島町中野*=1.9 呉市下蒲刈町*=1.8 広島三次市十日市中=1.8 東広島市西条栄町*=1.8 福山市駅家町*=1.8 廿日市市津田*=1.8 広島西区己斐*=1.8 尾道市因島土生町*=1.7 呉市豊浜町*=1.7 呉市焼山*=1.7 福山市内海町*=1.7 呉市倉橋町鷲ヶ巣=1.6 尾道市御調町*=1.6 呉市蒲刈町*=1.6 福山市松永町=1.6 東広島市河内町*=1.6 東広島市安芸津町*=1.6 広島東区福田*=1.6 安芸高田市吉田町*=1.6 世羅町西上原*=1.5 広島三次市吉舎町*=1.5 江田島市江田島町*=1.5 安芸太田町中筒賀*=1.5</p>				
		<p>1 広島三次市三次町*=1.4 北広島町都志見=1.4 三原市久井町*=1.4 東広島市豊栄町*=1.4 廿日市市吉和*=1.4 東広島市福富町*=1.3 安芸高田市甲田町*=1.3 安芸太田町戸河内*=1.3 北広島町豊平郵便局*=1.3 北広島町大朝*=1.3 福山市新市町*=1.3 世羅町東神崎*=1.3 広島佐伯区湯来町和田*=1.3 福山市沼隈町*=1.2 福山市神辺町*=1.2 広島府中市府川町*=1.2 広島三次市三和町*=1.2 神石高原町油木*=1.2 安芸高田市八千代町*=1.2 北広島町川小田*=1.1 広島三次市三良坂町*=1.0 安芸高田市高宮町*=1.0 安芸高田市美土里町*=1.0 安芸太田町加計*=1.0 尾道市長江*=1.0 福山市鞆町*=1.0 三原市館町*=0.9 庄原市大和町*=0.9 庄原市中本町*=0.9 廿日市市宮島町*=0.9 広島空港=0.9 庄原市西城町大佐*=0.8 世羅町小国*=0.8 広島三次市作木町*=0.8 広島三次市君田町*=0.7 広島府中市上下町上下*=0.7 庄原市高野町*=0.7 庄原市口和町*=0.7 庄原市西城町熊野=0.6 広島三次市布野町*=0.6 神石高原町高光*=0.6 庄原市総領町*=0.5</p>				
		<p>4 黒潮町佐賀*=3.8 宿毛市桜町*=3.7 3 宿毛市片島=3.4 黒潮町入野=2.9 高知市丸ノ内*=2.9 高知市高須東町*=2.9 四万十町大正*=2.7 高知市本町=2.6 日高村本郷*=2.6 大月町弘見*=2.6 四万十市古津賀*=2.6 高知市役所*=2.5 2 四万十町琴平町*=2.3 南国市オオソネ*=2.2 土佐清水市足摺岬=2.2 梶原町広野*=2.2 三原村来栖野*=2.2 四万十市西土佐江川崎*=2.1 高知香南市夜須町坪井*=2.1 中土佐町久礼*=2.0 梶原町梶原*=2.0 安芸市西浜=1.9 土佐清水市有永=1.9 土佐清水市天神町*=1.8 安芸市矢ノ丸*=1.8 田野町役場*=1.8 高知市池*=1.8 土佐市蓮池*=1.8 土佐清水市松尾*=1.8 芸西村和食*=1.7 中土佐町大野見吉野*=1.7 四万十町窪川中津川=1.6 高知津野町力石*=1.6 須崎市西礼町*=1.6 高知香南市赤岡支所*=1.6 奈半利町役場*=1.5 高知市春野町芳原=1.5 土佐町土居*=1.5 香美市土佐山田町宝町=1.5</p>				
		<p>1 須崎市山手町=1.4 佐川町役場*=1.4 仁淀川町森*=1.4 高知香南市吉川町吉原*=1.4 高知津野町永野*=1.4 仁淀川町大崎*=1.3 香美市物部町大柄*=1.3 安田町安田*=1.3 高知市春野町西分*=1.3 越知町越知*=1.3 いの町上八川*=1.3 いの町役場*=1.3 高知香南市野市町西野*=1.2 高知香南市香我美町下分*=1.2 室戸市浮津*=1.2 大豊町高須*=1.2 本山町本山*=1.1 大豊町川口*=1.1 香美市土佐山田町岩積*=1.1 いの町脇山*=1.1 いの町長沢*=1.1 高知市鏡小浜*=1.1 室戸市室戸岬町=1.0 北川村野友*=1.0 大川村小松*=0.9</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>福岡県</p> <p>香美市物部町神池*0.9 東洋町生見*0.8 馬路村馬路*0.8 高知市土佐山*0.8 室戸市吉良川町*0.6 4 久留米市津福本町*3.5 3 久留米市小森野町*2.9 柳川市本町*2.9 筑前町篠隈*2.9 新宮町緑ヶ浜*2.8 筑後市山ノ井*2.8 大川市酒見*2.8 うきは市浮羽町*2.8 八女市本町*2.7 福岡広川町新代*2.7 みやま市高田町*2.7 柳川市三橋町*2.7 大木町八町牟田*2.6 筑前町下高場*2.6 豊前市吉木*2.6 水巻町頃末*2.6 久留米市城島町*2.6 福岡中央区天神*2.5 朝倉市杷木池田*2.5 朝倉市宮野*2.5 添田町添田*2.5 久留米市城南町*2.5 久留米市三潞町*2.5 八女市吉田*2.5</p> <p>2 行橋市今井*2.4 久留米市北野町*2.4 柳川市大和町*2.4 みやま市瀬高町*2.4 中間市長津*2.3 遠賀町今古賀*2.3 大刀洗町富多*2.3 うきは市吉井町*2.3 筑前町新町*2.3 みやま市山川町*2.3 久留米市田主丸町*2.2 宗像市江口神原*2.1 行橋市中央*2.1 嘉麻市上臼井*2.1 大牟田市有明町*2.1 福岡中央区大濠*2.0 福岡西区今宿*2.0 糸島市前原東*2.0 糸島市二丈深江*2.0 上毛町垂水*2.0 福岡空港*1.9 大野城市曙町*1.9 志免町志免*1.9 福岡古賀市駅東*1.9 北九州若松区桜町*1.9 北九州八幡東区春の町*1.9 苅田町京町*1.9 みやこ町勝山上田*1.9 田川市中央町*1.9 大牟田市笹林*1.9 八女市立花町*1.8 福岡博多区博多駅前*1.8 福岡早良区百道浜*1.8 久山町久原*1.8 直方市新町*1.8 桂川町土居*1.8 福津市津屋崎*1.7 中間市中間*1.7 上毛町黒下*1.7 築上町椎田*1.7 福智町弁城*1.7 福岡南区塩原*1.7 宗像市東郷*1.7 八女市黒木町今*1.7 須恵町須恵*1.7 大牟田市昭和町*1.6 福岡中央区舞鶴*1.6 八女市矢部村*1.6 八女市星野村*1.6 東峰村宝珠山*1.6 春日市原町*1.6 宇美町宇美*1.6 粕屋町仲原*1.6 福津市中央*1.6 糸島市志摩初*1.6 飯塚市立岩*1.6 福岡川崎町田原*1.6 大任町大行事*1.6 宮若市宮田*1.6 嘉麻市上山田*1.5 筑紫野市二日市西*1.5 八女市黒木町北木屋*1.5 北九州小倉北区大手町*1.5 吉富町広津*1.5 築上町築城*1.5 みやこ町犀川本庄*1.5 みやこ町豊津*1.5</p> <p>1 宗像市神湊*1.4 北九州小倉南区横代東町*1.4 北九州八幡西区相生町*1.4 芦屋町幸町*1.4 飯塚市忠隈*1.4 赤村内田*1.4 福智町金田*1.4 嘉麻市岩崎*1.4 八女市上陽町*1.4 東峰村小石原*1.4 朝倉市堤*1.4 篠栗町篠栗*1.3 北九州戸畑区新池*1.3 北九州八幡東区桃園*1.3 朝倉市菩提寺*1.3 福智町赤池*1.2 福岡東区千早*1.2 太宰府市観世音寺*1.2 糸島市前原西*1.2 香春町高野*1.2 福津市手光*1.1 飯塚市川島*1.1 飯塚市勢田*1.1 飯塚市綱分*1.1 小竹町勝野*1.0 宮若市福丸*1.0 嘉麻市大隈町*1.0 福岡城南区神松寺*1.0 福岡早良区板屋*1.0 北九州門司区大里*0.9 北九州小倉南区若園*0.9 飯塚市新立岩*0.9 福岡那珂川町西隈*0.9 苅田町若久*0.8 鞍手町中山*0.7 岡垣町野間*0.6</p> <p>宮崎県</p> <p>4 延岡市北川町川内名白石*4.3 延岡市北浦町古江*3.7 3 高千穂町三田井*3.4 延岡市天神小路*3.2 高千穂町寺迫*3.2 延岡市北川町総合支所*3.1 宮崎都農町役場*3.1 高原町西麓*3.1 延岡市東本小路*3.0 高鍋町上江*3.0 椎葉村総合運動公園*3.0 小林市野尻町東麓*3.0 延岡市北方町卯*2.8 西都市聖陵町*2.8 川南町川南*2.8 小林市真方*2.8 日向市大玉谷運動公園*2.7 西都市上の宮*2.7 新富町上富田*2.7 5ヶ瀬町三ヶ所*2.7 宮崎市松橋*2.7 木城町高城*2.6 宮崎市橋通東*2.6 えびの市加久藤*2.6 延岡市北方町末*2.5 日向市亀崎*2.5 門川町本町*2.5 椎葉村下福良*2.5 国富町本庄*2.5 都城市高崎町大牟田*2.5 小林市役所*2.5 小林市細野*2.5</p> <p>2 日向市富高*2.4 宮崎市高岡町内山*2.4 宮崎都農町川北*2.3 宮崎市霧島*2.3 綾町役場*2.3 日之影町岩井川*2.2 宮崎市田野町体育館*2.2 宮崎市佐土原町下田島*2.2 日南市南郷町南町*2.2 綾町南俣健康センター*2.2 小林市中原*2.2 宮崎美郷町神門*2.0 都城市菖蒲原*2.0 都城市北原*2.0 宮崎美郷町宇納間*1.9 日南市吾田東*1.9 都城市姫城町*1.9 都城市山田町山田*1.9 諸塚村家代*1.8 都城市高城町徳満坊*1.8 三股町五本松*1.8 都城市山之口町花木*1.7 西米良村村所*1.6 宮崎市清武町船引*1.6 串間市都井*1.6 宮崎市田野支所*1.5 西米良村板谷*1.5</p> <p>島根県</p> <p>1 日南市中央通*1.4 都城市高崎町江平*1.2 日南市油津*1.0 日南市北郷町大藤*1.0 串間市奈留*0.8 3 益田市常盤町*3.4 大田市仁摩町仁万*2.6 浜田市殿町*2.5 2 浜田市三隅町三隅*2.2 益田市水分町*2.1 吉賀町六日市*2.0 益田市美都町都茂*1.9 吉賀町柿木村柿木*1.9 出雲市大社町杵築南*1.8 出雲市湖陵町二部*1.7 津和野町日原*1.7 出雲市今市町*1.6 邑南町淀原*1.6 出雲市塩治有原町*1.6 出雲市平田町*1.6 松江市学園南*1.5 益田市匹見町石谷*1.5 益田市匹見町匹見*1.5 津和野町後田*1.5</p> <p>1 邑南町瑞穂支所*1.4 江津市桜江町川戸*1.3 出雲市斐川町荘原*1.3 安来市安来町*1.3 雲南市掛合町掛合*1.3 雲南市三刀屋町三刀屋*1.2 島根美郷町都賀本郷*1.2 邑南町下口羽*1.1 浜田市野原町*1.1 大田市温泉津町小浜*1.0 松江市鹿島町佐佐本郷*1.0 松江市玉湯町湯町*1.0 隠岐の島町城北町*1.0 隠岐の島町布施*1.0 安来市伯太町東母里*0.9 川本町川本*0.9 島根美郷町粕淵*0.9 松江市西津田*0.8 雲南市大東町大東*0.8 雲南市木次町木次*0.8 雲南市加茂町加茂中*0.8 奥出雲町三成*0.8 浜田市大辻町*0.8 松江市宍道町昭和*0.8 江津市江津町*0.8 浜田市金城町下原*0.7 大田市大田町*0.7 浜田市旭町今市*0.5 邑南町矢上*0.5</p> <p>岡山県</p> <p>3 倉敷市児島小川町*2.5 2 玉野市宇野*2.3 倉敷市玉島阿賀崎*2.1 倉敷市船穂町*2.0 倉敷市水島北幸町*2.0 早島町前潟*1.9 岡山南区浦安南町*1.9 浅口市金光町*1.8 里庄町里見*1.8 倉敷市沖*1.7 赤磐市上市*1.7 真庭市蒜山上福田*1.6 矢掛町矢掛*1.6 倉敷市新田*1.6 真庭市蒜山下福田*1.6 瀬戸内市長船町*1.5 岡山東区西大寺南*1.5 笠岡市笠岡*1.5</p> <p>1 倉敷市真備町*1.4 岡山東区瀬戸町*1.4 瀬戸内市邑久町*1.3 岡山中区浜*1.3 浅口市天草公園*1.2 浅口市寄島町*1.2 倉敷市白染町*1.1 岡山北区大供*1.0 真庭市下方*1.0 真庭市久世*1.0 井原市井原町*1.0 高梁市松原通*1.0 総社市地頭片山*0.9 備前市東片上*0.9 岡山北区桑田町*0.9 倉敷市下津井*0.9 岡山北区御津金川*0.9 笠岡市殿川*0.8 総社市清音郷部*0.8 和気町尺所*0.8 和気町矢田*0.8 新見市哲西町矢田*0.8 真庭市落合垂水*0.8 備前市伊部*0.7 吉備中央町豊野*0.7 赤磐市松木*0.7 岡山美咲町久木*0.7 総社市中央*0.6 岡山北区足守*0.6 岡山北区建部町*0.5</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		山口県				3 宇部市東須恵*=-3.4 柳井市南町*=-3.4 柳井市大島*=-3.3 防府市西浦*=-3.3 周防大島町平野*=-3.2 周防大島町東和総合支所*=-3.2 山口市阿東徳佐*=-3.1 平生町平生*=-3.0 周防大島町小松*=-3.0 山陽小野田市日の出*=-2.9 上関町長島*=-2.9 周防大島町久賀*=-2.7 山口市秋穂東*=-2.7 萩市江向*=-2.6 宇部市常盤町*=-2.6 岩国市横山*=-2.6 岩国市玖珂総合支所*=-2.6 山口市阿知須*=-2.5 岩国市由宇町*=-2.5 周防大島町西安下庄*=-2.5
						2 岩国市今津=-2.4 岩国市玖珂阿山*=-2.4 田布施町下田布施=-2.4 周南市岐山通り*=-2.4 周南市桜馬場通り*=-2.3 上関町室津*=-2.2 山口市小郡下郷*=-2.2 周南市富田*=-2.2 下松市大手町*=-2.2 光市中央*=-2.2 光市岩田*=-2.2 萩市土原=2.1 山口市龜山町*=-2.1 防府市寿=2.1 和木町和木*=-2.0 周南市鹿野上*=-2.0 周南市熊毛中央町*=-1.9 下関市豊北町角島*=-1.9 山口市前町=-1.9 山口市徳地堀*=-1.9 萩市吉部*=-1.8 萩市須佐*=-1.8 下関市竹崎=1.8 宇部市船木*=-1.8 山陽小野田市鴨庄*=-1.8 岩国市本郷町本郷*=-1.8 山口市秋穂二島*=-1.8 下関市清末陣屋*=-1.7 岩国市錦町広瀬*=-1.7 萩市川上*=-1.6 萩市下田万*=-1.6 阿武町奈古*=-1.6 岩国市周東町下久原*=-1.6 山口市阿東生雲*=-1.6 宇部市野中=1.5 岩国市美川町高ヶ原*=-1.5 岩国市美和町生見*=-1.5 下松市瀬戸=1.5 長門市新別名*=-1.5
						1 萩市福井*=-1.4 美祢市美東町大田*=-1.4 下関市豊浦町川棚=1.4 岩国市美川町四馬神*=-1.4 長門市三隅*=-1.3 美祢市秋芳町秋吉*=-1.3 萩市明木*=-1.2 長門市日置*=-1.2 下関市豊浦町浄水場*=-1.2 下関市役所*=-1.2 下関市菊川町田部*=-1.1 下関市豊田町殿敷*=-1.1 萩市見島本村*=-1.1 萩市見島宇津=-0.9 美祢市大嶺町*=-0.9 長門市東深川*=-0.8
		佐賀県				3 神埼市千代田*=-3.3 上峰町坊所*=-3.0 みやき町北茂安*=-3.0 みやき町三根*=-2.9 佐賀市諸富*=-2.7 佐賀市川副*=-2.7 白石町有明*=-2.6 佐賀市久保田*=-2.5 鳥栖市宿町*=-2.5 みやき町中原*=-2.5 神埼市神埼*=-2.5
						2 佐賀市駅前中央=-2.2 佐賀市東与賀*=-2.2 白石町福田*=-2.2 白石町福富*=-2.2 小城市芦刈*=-2.2 佐賀市栄町*=-2.1 佐賀市大和*=-2.1 小城市三日月*=-2.1 吉野ヶ里町三田川*=-2.1 江北町山口*=-1.9 唐津市浜玉*=-1.6 基山町宮浦*=-1.6 小城市小城*=-1.6
						1 武雄市武雄町武雄*=-1.4 多久市北多久町*=-1.3 武雄市北方*=-1.3 唐津市相知*=-1.2 唐津市北波多*=-1.2 佐賀鹿島市納富分*=-1.2 太良町多良=1.2 佐賀市三瀬*=-1.1 嬉野市塩田*=-1.1 吉野ヶ里町東脊振*=-1.0 唐津市肥前*=-1.0 佐賀市富士町*=-1.0 武雄市武雄町昭和*=-1.0 武雄市山内*=-1.0 有田町立部*=-0.9 唐津市竹木場*=-0.9 神埼市脊振*=-0.8 唐津市七山*=-0.8 大町町大町*=-0.7 唐津市西城内=-0.7 唐津市呼子*=-0.7
		鹿児島県				3 伊佐市菱刈前目*=-2.9 湧水町吉松*=-2.7 さつま町神子*=-2.5
						2 伊佐市大口鳥巢*=-2.3 薩摩川内市神田町*=-2.2 阿久根市鶴見町*=-2.1 長島町伊唐島*=-2.1 湧水町栗野*=-2.1 始良市蒲生町上久徳*=-2.1 始良市加治木町本町*=-2.1 始良市宮島町*=-2.1 曾於市末吉町二之方*=-2.0 薩摩川内市祁答院町*=-1.9 薩摩川内市東郷町*=-1.9 鹿児島市桜島赤水新島*=-1.8 鹿児島市本城*=-1.8 いちき串木野市緑町*=-1.8 いちき串木野市湊町*=-1.8 霧島市横川町中ノ*=-1.8 霧島市国分中央*=-1.8 霧島市福山町牧之原*=-1.8 鹿屋市新栄町=1.8 大崎町仮宿*=-1.8 肝付町新富*=-1.8 薩摩川内市中郷=1.7 さつま町宮之城保健センタ*=-1.7 伊佐市大口山野=1.7 曾於市財部町南俣*=-1.7 長島町鷹巣*=-1.6 南さつま市金峰町尾下*=-1.6 鹿児島市祇園之洲町*=-1.5 長島町指江*=-1.5 鹿屋市礼元*=-1.5
						1 鹿児島市喜入町*=-1.4 薩摩川内市入来町*=-1.4 薩摩川内市樋脇町*=-1.4 さつま町宮之城屋地=1.4 さつま町求名*=-1.4 霧島市牧園町宿窪田*=-1.4 鹿屋市輝北町上百引*=-1.4 薩摩川内市里町*=-1.4 鹿児島市東郡元=1.3 霧島市隼人町内山田=1.3 垂水市田神*=-1.3 錦江町田代支所*=-1.3 薩摩川内市上飯町*=-1.3 鹿児島出水市緑町*=-1.2 長島町獅子島*=-1.2 鹿屋市串良町岡崎*=-1.2 錦江町城元*=-1.2 南大隅町根占*=-1.2 阿久根市赤瀬川=1.1 鹿屋市吾平町麓*=-1.1 曾於市大隅町中之内*=-1.0 南さつま市加世田川畑*=-0.9 志布志市志布志町志布志=0.8 錦江町田代麓=0.5 肝付町北方*=-0.5
		兵庫県				2 豊岡市桜町=1.8 赤穂市加里屋*=-1.5
						1 相生市旭=-0.9 加古川市加古川町=0.7 淡路市富島=0.6 南あわじ市福良=0.5
		和歌山県				2 有田市箕島=1.5
						1 御坊市菌=1.4 和歌山印南町印南*=-1.4 みなべ町芝*=-1.4 上富田町朝来*=-1.3 田辺市本宮町本宮*=-1.2 和歌山美浜町和田*=-1.0 田辺市中屋敷町*=-1.0 日高川町土生*=-0.9 古座川町高池=0.9 和歌山日高町高家*=-0.8 和歌山市男野芝丁=0.7 和歌山広川町広*=-0.6 新宮市熊野川町日足*=-0.5 田辺市中辺路町近露=0.5
		鳥取県				2 境港市上道町*=-1.8 鳥取市福部町細川*=-1.7 米子市東町*=-1.7 境港市東本町=1.7 米子市淀江町*=-1.6 湯梨浜町龍島*=-1.5 鳥取市吉方=1.5 湯梨浜町久留*=-1.5
						1 鳥取市吉成*=-1.3 北栄町土下*=-1.3 鳥取市鹿野町鹿野小学校*=-1.2 鳥取市気高町浜村*=-1.2 米子市博労町=1.1 伯耆町吉長*=-1.0 日吉津村日吉津*=-1.0 鳥取市青谷町青谷*=-0.8 鳥取市鹿野町鹿野*=-0.7 倉吉市関金町大鳥居*=-0.7 北栄町由良宿*=-0.7 大山町御来屋*=-0.7 大山町赤坂*=-0.7 鳥取南部町天萬*=-0.7
		徳島県				2 徳島市大和町=1.9 小松島市横須町*=-1.8 徳島市新蔵町*=-1.7 藍住町奥野*=-1.6 鳴門市鳴門町*=-1.5 北島町中村*=-1.5 吉野川市鴨島町=1.5 吉野川市川島町*=-1.5 徳島三好市池田総合体育館=1.5
						1 石井町高川原*=-1.4 阿波市市場町*=-1.4 阿波市阿波町*=-1.4 東よし町加茂*=-1.4 牟岐町中村*=-1.4 海陽町大里*=-1.4 美馬市脇町=1.3 つるぎ町貞光*=-1.3 徳島三好市池田中学校*=-1.3 美馬市穴吹町*=-1.2 阿南市富岡町=1.2 美波町西の地*=-1.1 美馬市木屋平*=-1.1 鳴門市撫養町=0.8 阿南市山口町*=-0.6 那賀町木頭和無田*=-0.5
		香川県				2 三豊市三野町*=-2.3 まんのう町吉野下*=-2.3 観音寺市坂本町=2.2 三豊市高瀬町*=-2.2 小豆島町安田*=-2.1 東かがわ市西村=2.1 高松市国分寺町*=-2.0 坂出市久米町*=-2.0 観音寺市瀬戸町*=-2.0 琴平町榎井*=-2.0 高松市扇町*=-2.0 多度津町家中=1.9 土庄町甲=1.9 綾川町山田下*=-1.9 さぬき市志度*=-1.9 観音寺市豊浜町*=-1.9 三豊市豊中町*=-1.8 高松市庵治町*=-1.8 さぬき市津田町*=-1.8 観音寺市大野原町*=-1.8 小豆島町池田*=-1.7 丸亀市新田町*=-1.7 多度津町栄町*=-1.6 三豊市仁尾町*=-1.6 三豊市財田町*=-1.6 三豊市山本町*=-1.6 高松市伏石町=1.6 三豊市詫間町*=-1.6 高松市香南町*=-1.6 丸亀市飯山町*=-1.5 高松市牟礼町*=-1.5
						1 さぬき市寒川町*=-1.4 丸亀市大手町*=-1.4 直島町役場*=-1.3 さぬき市長尾東*=-1.3

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長崎県 2 普通寺市文京町*=1.3 宇多津町役場*=1.3 さぬき市長尾総合公園*=1.0 丸亀市綾歌町*=0.9 高松空港=0.8 綾川町滝宮*=0.7 小豆島町馬木*=0.5 坂出市王越町=0.5 2 南島原市口之津町*=2.4 南島原市深江町*=2.3 諫早市多良見町*=2.1 諫早市森山町*=1.9 南島原市布津町*=1.8 南島原市有家町*=1.8 島原市有明町*=1.6 雲仙市国見町=1.6 雲仙市小浜町雲仙=1.6 南島原市北有馬町*=1.6 南島原市西有家町*=1.6 1 松浦市志佐町*=1.3 島原市下折橋町*=1.3 雲仙市瑞穂町*=1.3 南島原市南有馬町*=1.3 大村市玖島*=1.2 雲仙市吾妻町*=1.2 雲仙市南串山町*=1.2 長崎市神浦江川町*=1.1 雲仙市小浜町北本町*=1.1 諫早市堂崎町*=1.0 雲仙市千々石町*=1.0 諫早市東小路町=0.9 佐世保市世知原町*=0.7 川棚町中組*=0.7 平戸市生月町*=0.6 壱岐市芦辺町芦辺*=0.6 諫早市飯盛町*=0.5				
		岐阜県 1 安八町水取*=1.0 羽島市竹鼻町*=1.0 岐阜市柳津町*=0.9 大垣市墨俣町*=0.8 瑞穂市別府*=0.8 岐阜南町八剣*=0.7 笠松町司町*=0.7 輪之内町四郷*=0.6 大垣市丸の内*=0.5				
		愛知県 1 一宮市西五城*=0.7 一宮市木曾川町*=0.7 清須市春日振形*=0.7 弥富市前ヶ須町*=0.7 あま市甚目寺*=0.7 一宮市緑*=0.6 清須市須ヶ口*=0.6				
		滋賀県 1 近江八幡市桜宮町=0.6 彦根市城町=0.5				
		京都府 1 与謝野町四辻*=0.6				
52	13 11 44	宮城県沖 岩手県	38° 19.3' N	141° 54.5' E	61km	M: 3.4
		1 一関市千厩町*=0.8				
53	13 15 52	日向灘 宮崎県	31° 24.6' N	131° 52.6' E	43km	M: 4.3
		2 日南市油津=1.9 宮崎市松橋*=1.8 日南市南郷町南郷*=1.8 宮崎市橋通東*=1.5 日南市吾田東*=1.5 宮崎市高岡町内山*=1.5 1 串間市都井*=1.4 宮崎市霧島=1.3 高鍋町上江*=1.3 新富町上富田=1.2 小林市真方=1.1 宮崎市田野町体育館*=1.1 国富町本庄*=0.9 日南市中央通*=0.9 串間市奈留=0.8 西都市上の宮*=0.8 小林市野尻町東麓*=0.8 川南町川南*=0.7 綾町南保健健康センター*=0.7 都城市菖蒲原=0.7 日南市北郷町大藤=0.6				
		熊本県 1 熊本美里町永富*=0.5				
		鹿児島県 1 大崎町仮宿*=1.3 錦江町田代支所*=1.1 南大隅町根占*=0.9 鹿屋市新栄町=0.8 錦江町田代麓=0.6				
54	13 18 11	青森県東方沖 青森県	40° 40.8' N	142° 13.6' E	46km	M: 3.2
		1 階上町道仏*=1.1 八戸市湊町=0.7				
55	13 19 32	大阪府北部 大阪府	34° 58.0' N	135° 22.1' E	7km	M: 2.7
		2 能勢町今西*=1.5 1 能勢町役場*=0.9				
		京都府 1 亀岡市安町=0.5				
		兵庫県 1 三田市下里*=0.6				
56	13 20 04	大阪府北部 大阪府	34° 58.0' N	135° 22.1' E	7km	M: 2.7
		2 能勢町今西*=1.7 1 能勢町役場*=1.3				
		京都府 1 亀岡市安町=0.7				
		兵庫県 1 三田市下里*=0.6				
57	14 00 22	宮城県沖 岩手県	38° 32.4' N	141° 43.2' E	53km	M: 3.2
		1 一関市室根町*=0.5				
58	14 02 57	石垣島近海 沖縄県	24° 39.2' N	124° 04.0' E	64km	M: 4.4
		2 竹富町船浮=1.9 石垣市平久保=1.8 竹富町上原*=1.8 竹富町大原=1.5 1 石垣市美崎町*=1.3 石垣市新栄町*=1.2 石垣市伊原間*=1.1 石垣市登野城=1.0 竹富町黒島=1.0 石垣市新川=0.8				
59	14 20 59	新潟県中越地方 新潟県	37° 31.9' N	139° 07.6' E	10km	M: 3.2
		2 三条市荻堀*=2.0 1 加茂市幸町*=1.1 見附市昭和町*=0.8 阿賀町白崎*=0.8 三条市新堀*=0.5				
60	14 22 16	福島県沖 宮城県	37° 18.6' N	141° 49.0' E	43km	M: 4.7
		2 角田市角田*=1.9 石巻市桃生町*=1.6 岩沼市桜*=1.6 山元町浅生原*=1.5 1 亶理町下小路*=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 利府町利府*=1.2 七ヶ宿町関*=1.2 松島町高城=1.2 名取市増田*=1.1 丸森町鳥屋*=1.1 蔵王町円田*=1.1 登米市迫町*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.0 白石市亶理町*=1.0 石巻市大街道南*=1.0 色麻町四竈*=0.9 栗原市若柳*=0.9 仙台青葉区作並*=0.9 大崎市松山*=0.9 大河原町新南*=0.9 登米市南方町*=0.9 女川町女川浜*=0.9 栗原市築館*=0.8 東松島市矢本*=0.8 柴田町船岡=0.8 仙台空港=0.8 大衡村大衡*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 登米市中田町=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 大郷町粕川*=0.7 大崎市田尻*=0.7 丸森町上滝=0.7 石巻市北上町*=0.7 栗原市志波姫*=0.7 東松島市小野*=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 登米市米山町*=0.7 大崎市古川北町*=0.6 仙台区野区五輪=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 栗原市瀬峰*=0.6 仙台区将監*=0.6 南三陸町志津川=0.6 栗原市高清水*=0.6 石巻市前谷地*=0.5 大崎市古川大崎=0.5				
		福島県 2 田村市大越町*=2.3 国見町藤田*=2.1 いわき市三和町=2.1 玉川村小高*=2.0 桑折町東大隅*=1.6 郡山市湖南町*=1.5 川俣町樋ノ口*=1.5 天栄村下松本*=1.5 白河市新白河*=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 田村市滝根町*=1.5 猪苗代町千代田*=1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 福島市松木町=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 福島伊達市霊山町*=1.4 本宮市本宮*=1.4 本宮市白岩*=1.4 新地町谷地小屋*=1.4 二本松市油井*=1.3 福島市桜木町*=1.3 福島市五老内町*=1.3 檜葉町北田*=1.3 川内村上川内早渡*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 南相馬市小高区*=1.3 いわき市平四ツ波*=1.2 相馬市中村*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 古殿町松川新桑原*=1.2 田村市常葉町*=1.2 田村市都路町*=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.2 白河市東*=1.2 田村市船引町=1.1 郡山市朝日=1.1 川内村上川内小山平*=1.1 福島伊達市前川原*=1.1 葛尾村落合落合*=1.1 福島伊達市保原町*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 猪苗代町城南=1.1 平田村永田*=1.1 浅川町浅川*=1.1 川内村下川内=1.0 福島伊達市月館町*=1.0 大玉村玉井*=1.0 富岡町本岡*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 小野町小野新町*=0.9 白河市郭内=0.9 二本松市金色*=0.9 大熊町野上*=0.9 いわき市小名浜=0.8 いわき市平梅本*=0.8 小野町中通*=0.8 二本松市針道*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 大玉村曲藤=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 福島市飯野町*=0.7 矢祭町戸塚*=0.7 矢祭町東館*=0.7 石川町下泉*=0.7 いわき市錦町*=0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.6 1 一関市室根町*=0.6 山形県 1 米沢市林泉寺*=0.9 白鷹町荒砥*=0.9 米沢市アルカディア=0.8 上山市河崎*=0.5 茨城県 1 大子町池田*=1.3 笠間市石井*=1.1 日立市助川小学校*=1.0 高萩市下手綱*=1.0 高萩市安良川*=0.9 笠間市中央*=0.9 水戸市内原町*=0.8 日立市十王町友部*=0.8 笠間市笠間*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 土浦市常名=0.8 東海村東海*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 常陸大宮市北町*=0.6 石岡市柿岡=0.6 筑西市門井*=0.6 桜川市羽田*=0.6 北茨城市磯原町*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 城里町石塚*=0.5 ひたちなか市南神敷台*=0.5 土浦市下高津*=0.5 栃木県 1 大田原市湯津上*=1.3 那須町寺子*=1.2 益子町益子=0.7 那須烏山市中央=0.7 宇都宮市明保野町=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 宇都宮市中里町*=0.5				
61	15 02 47	伊豆大島近海	35° 00.5' N	139° 26.3' E	32km	M: 3.5
		千葉県 1 南房総市富浦町青木*=1.3 館山市長須賀=0.6 東京都 1 国分寺市戸倉=1.2 町田市中町*=0.5 神奈川県 1 横浜磯子区洋光台*=1.4 横浜金沢区釜利谷南*=0.8 相模原中央区上溝*=0.7 横須賀市光の丘=0.7 鎌倉市御成町*=0.7 横浜金沢区寺前*=0.5 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.5 静岡県 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 東伊豆町奈良本*=1.0 伊東市大原=0.7				
62	15 02 53	宗谷地方北部 北海道	45° 16.9' N	141° 49.3' E	9km	M: 2.2
		1 稚内市沼川*=1.0				
63	15 16 09	八丈島近海 東京都	33° 14.5' N	139° 30.9' E	29km	M: 3.8
		1 八丈町榎立=0.5				
64	15 16 18	八丈島近海 東京都	33° 15.3' N	139° 37.8' E	31km	M: 3.7
		1 八丈町榎立=0.7 八丈町三根=0.6				
65	15 16 23	八丈島近海 東京都	33° 14.4' N	139° 30.2' E	25km	M: 3.6
		1 八丈町榎立=0.5				
66	15 17 01	八丈島近海 東京都	33° 17.7' N	139° 33.9' E	23km	M: 4.6
		1 八丈町榎立=1.0 八丈町三根=0.9 八丈町富士グラウンド*=0.9				
67	15 17 06	八丈島近海 東京都	33° 14.8' N	139° 32.0' E	28km	M: 3.7
		1 八丈町三根=0.7 八丈町榎立=0.6 八丈町富士グラウンド*=0.5				
68	15 17 08	岩手県沖 青森県 岩手県	40° 13.4' N	142° 27.5' E	30km	M: 4.2
		1 階上町道仏*=1.0 青森南部町平*=0.9 五戸町古館=0.7 青森南部町苦米地*=0.7 八戸市湊町=0.5 1 宮古市田老*=1.1 普代村銅屋*=1.1 宮古市五月町*=0.9 盛岡市玉山区薮川*=0.8 宮古市鯨ヶ崎=0.6 盛岡市玉山区洪民*=0.6 八幡平市田頭*=0.6 軽米町軽米*=0.6 山田町八幡町=0.5 山田町大沢*=0.5 釜石市中妻町*=0.5				
69	15 19 02	長野県北部 長野県	36° 35.7' N	138° 14.9' E	5km	M: 2.2
		1 長野市鶴賀緑町*=0.6				
70	15 22 17	福島県沖 福島県	37° 17.3' N	141° 20.9' E	26km	M: 3.5
		1 浪江町幾世橋=0.9				
71	16 03 00	奄美大島近海 鹿児島県	28° 34.4' N	129° 30.6' E	0km	M: 3.8
		1 龍郷町浦*=1.4 奄美市名瀬港町=1.4 奄美市笠利町里*=1.2 奄美市名瀬幸町*=1.0 龍郷町屋入=0.6				
72	16 06 14	苫小牧沖 北海道	42° 37.2' N	141° 40.4' E	127km	M: 4.1
		1 函館市新浜町*=1.4 むかわ町穂別*=0.9 安平町早来北進*=0.8 厚真町鹿沼=0.8 浦河町朝見=0.8 函館市泊町*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.5 日高地方日高町門別*=0.5				
73	16 07 47	宮古島近海 沖縄県	24° 45.9' N	125° 16.0' E	46km	M: 4.0
		1 宮古島市伊良部国仲=0.6 宮古島市上野支所*=0.6 宮古島市上野新里=0.5 宮古島市城辺福北=0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
74	16 10 15	青森県東方沖 北海道 2 函館市新浜町*=-1.6 函館市泊町*=-1.5 1 安平町早来北進*=-0.9 浦河町潮見=-0.9 様似町栄町*=-0.9 えりも町えりも岬*=-0.9 厚真町鹿沼=-0.9 新ひだか町静内山手町=-0.8 浦河町築地*=-0.8 千歳市若草*=-0.7 函館市美原=-0.7 江別市緑町*=-0.6 新ひだか町三石旭町*=-0.6 千歳市北栄=-0.6 日高地方日高町門別*=-0.5 千歳市支笏湖温泉*=-0.5 青森県 2 野辺地町田狭沢*=-2.0 野辺地町野辺地*=-2.0 七戸町森ノ上*=-2.0 階上町道仏*=-1.9 東北町上北南*=-1.8 八戸市南郷*=-1.8 青森南部町苫米地*=-1.7 五戸町古館=-1.7 東通村砂子又沢内*=-1.7 平内町小湊=-1.6 八戸市湊町=-1.6 青森南部町平*=-1.6 八戸市内丸*=-1.6 五戸町倉石中市*=-1.5 七戸町七戸*=-1.5 1 東北町塔ノ沢山*=-1.4 青森南部町沖田面*=-1.4 むつ市金曲=1.3 むつ市大畑町中島*=-1.3 むつ市金谷*=-1.2 三沢市桜町*=-1.2 三戸町在府小路町*=-1.2 十和田市奥瀬*=-1.1 むつ市川内町*=-1.1 六ヶ所村尾駱=-1.1 外ヶ浜町蟹田*=-1.1 十和田市西十二番町*=-1.0 おいらせ町中下田*=-1.0 東通村砂子又蒲谷地=-1.0 平内町東田沢*=-1.0 十和田市西二番町*=-1.0 六戸町犬落瀬*=-0.9 横浜町林ノ脇*=-0.9 大間町大間*=-0.8 東通村白糠*=-0.8 六ヶ所村出戸*=-0.7 青森市花園=-0.7 八戸市島守=-0.6 青森市中央*=-0.6 岩手県 1 軽米町軽米*=-1.3 二戸市浄法寺町*=-1.2 盛岡市玉山区藪川*=-1.0 八幡平市田頭*=-1.0 久慈市枝成沢=-0.8 二戸市福岡=-0.7 岩手洋野町種市=-0.6 二戸市石切所*=-0.6 宮古市区界*=-0.6 葛巻町葛巻元木=-0.5 九戸村伊保内*=-0.5	41° 20.0' N 142° 38.7' E	38km	M: 4.8	
75	16 10 15	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=-0.8 八丈町樫立=-0.7 八丈町富士グランド*=-0.6	33° 17.5' N 139° 33.5' E	21km	M: 4.0	
76	16 14 12	与那国島近海 沖縄県 1 与那国町久部良=0.7	24° 12.8' N 122° 51.2' E	24km	M: 4.2	
77	16 14 39	宮城県沖 宮城県 3 南三陸町志津川=2.5 2 涌谷町新町裏=-2.2 石巻市桃生町*=-2.2 登米市豊里町*=-2.0 石巻市北上町*=-1.8 石巻市泉町=1.8 石巻市大街道南*=-1.7 女川町女川浜*=-1.7 宮城美里町北浦*=-1.6 東松島市小野*=-1.6 南三陸町歌津*=-1.6 大崎市古川三日町=1.5 石巻市前谷地*=-1.5 大崎市松山*=-1.5 大崎市田尻*=-1.5 登米市東和町*=-1.5 1 栗原市栗駒=-1.4 塩竈市旭町*=-1.4 登米市津山町*=-1.3 大崎市古川大崎=1.3 大崎市古川北町*=-1.3 大崎市鹿島台*=-1.3 宮城川崎町前川*=-1.3 松島町高城=1.3 登米市米山町*=-1.2 登米市南方町*=-1.2 東松島市矢本*=-1.2 登米市中田町=1.2 大郷町粕川*=-1.2 宮城美里町木間塚*=-1.1 気仙沼市唐桑町*=-1.1 七ヶ浜町東宮浜*=-1.1 岩沼市桜*=-1.1 大衡村大衡*=-1.1 名取市増田*=-1.0 栗原市高清水*=-1.0 石巻市鮎川浜*=-1.0 気仙沼市赤岩=-1.0 栗原市一迫*=-0.9 気仙沼市本吉町西川内=-0.9 石巻市相野谷*=-0.9 気仙沼市笹が陣*=-0.9 大崎市鳴子*=-0.9 登米市迫町*=-0.9 登米市石越町*=-0.9 仙台青葉区大倉=-0.8 仙台泉区将監*=-0.8 石巻市大瓜=-0.8 栗原市金成*=-0.8 栗原市築館*=-0.7 気仙沼市本吉町津谷*=-0.7 蔵王町円田*=-0.7 柴田町船岡=-0.7 栗原市瀬峰*=-0.7 多賀城市中央*=-0.7 利府町利府*=-0.6 仙台空港=-0.6 亘理町下小路*=-0.6 登米市登米町*=-0.6 仙台宮城野区五輪=-0.5 大和町吉岡*=-0.5 岩手県 2 一関市室根町*=-1.7 一関市藤沢町*=-1.5 1 一関市千蔵町*=-1.4 奥州市衣川区*=-1.3 一関市東山町*=-1.1 住田町世田米*=-1.1 一関市花泉町*=-1.0 平泉町平泉*=-0.9 奥州市前沢区*=-0.9 北上市相去町*=-0.8 一関市大東町=-0.8 釜石市中妻町*=-0.7 大船渡市大船渡町=0.6 奥州市胆沢区*=-0.6 一関市川崎町 (旧) *=-0.6 福島県 1 福島伊達市霊山町*=-0.8 飯館村伊丹沢*=-0.8 田村市都路町*=-0.5 檜葉町北田*=-0.5 南相馬市鹿島区西町*=-0.5	38° 18.0' N 142° 06.4' E	37km	M: 4.1	
78	16 15 13	八丈島近海 東京都 2 八丈町樫立=1.7 八丈町三根=1.6 八丈町富士グランド*=-1.6	33° 17.2' N 139° 34.5' E	21km	M: 4.7	
79	16 18 22	八丈島近海 東京都 1 八丈町樫立=1.2 八丈町三根=0.5 八丈町富士グランド*=-0.5	33° 14.0' N 139° 32.0' E	25km	M: 3.5	
80	16 18 35	八丈島近海 東京都 1 八丈町樫立=-0.8 八丈町三根=-0.5	33° 14.4' N 139° 34.6' E	27km	M: 3.4	
81	16 22 13	岩手県内陸南部 岩手県 2 矢巾町南矢幅*=-1.5 西和賀町沢内川舟*=-1.5 1 雫石町千刈田=1.3 盛岡市玉山区洪民*=-0.6	39° 26.3' N 140° 54.2' E	9km	M: 3.4	
82	17 02 15	八丈島近海 東京都 2 八丈町樫立=2.1 八丈町三根=1.8 八丈町富士グランド*=-1.7	33° 13.6' N 139° 31.7' E	27km	M: 4.5	
83	17 02 16	八丈島近海 東京都 2 八丈町樫立=1.6 1 八丈町三根=1.4 八丈町富士グランド*=-1.4	33° 14.3' N 139° 33.8' E	26km	M: 4.1	
84	17 09 57	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=-1.1 宮崎都農町役場*=-0.9 門川町本町*=-0.8 高鍋町上江*=-0.6 日向市大王谷運動公園=-0.6 延岡市北方町卯*=-0.5 延岡市天神小路=-0.5	32° 09.0' N 131° 49.5' E	36km	M: 3.4	

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
85	17 18 32	日向灘 愛媛県 高知県 大分県 宮崎県	32° 38.1' N	132° 17.7' E	34km	M: 3.9
		2 愛南町船越*=1.9 愛南町柏*=1.8 愛南町城辺*=1.5 1 西予市明浜町*=1.4 愛南町一本松*=1.4 宇和島市津島町*=1.2 愛南町御荘*=1.0 宇和島市吉田町*=0.9 八幡浜市五反田*=0.9 宇和島市住吉町=0.7 宇和島市丸穂*=0.6 2 宿毛市桜町*=1.9 宿毛市片島=1.6 1 大月町弘見*=1.0 1 佐伯市鶴見*=1.3 津久見市宮本町*=1.2 佐伯市上浦*=1.2 豊後大野市清川町*=1.2 臼杵市臼杵*=1.0 佐伯市蒲江蒲江浦=0.9 津久見市立花町*=0.9 佐伯市春日町*=0.6 1 延岡市北浦町古江*=0.7				
86	18 18 28	日向灘 宮崎県 熊本県 大分県	32° 08.6' N	131° 49.7' E	36km	M: 4.0
		2 川南町川南*=2.1 高鍋町上江*=1.8 1 新富町上富田=1.3 宮崎都農町役場*=1.2 延岡市北川町川内名白石*=1.1 西都市上の宮*=1.1 門川町本町*=1.1 木城町高城*=1.1 高千穂町三田井=1.1 椎葉村総合運動公園*=0.9 延岡市北方町末=0.9 国富町本庄*=0.9 小林市真方=0.9 西都市聖陵町*=0.8 高千穂町寺迫*=0.8 宮崎市田野町体育館*=0.8 延岡市北方町卯*=0.8 宮崎市松橋*=0.7 宮崎市霧島=0.7 延岡市天神小路=0.6 延岡市北浦町古江*=0.5 1 熊本美里町永富*=0.6 1 佐伯市鶴見*=1.3 佐伯市春日町*=0.8 佐伯市蒲江蒲江浦=0.5				
87	19 02 13	大隅半島東方沖 鹿児島県 宮崎県	31° 04.9' N	131° 30.2' E	32km	M: 4.7
		3 錦江町田代支所*=2.8 鹿屋市礼元*=2.7 鹿屋市新栄町=2.6 錦江町城元*=2.5 2 鹿屋市串良町岡崎*=2.4 南大隅町佐多伊座敷*=2.3 錦江町田代麓=2.2 鹿屋市吾平町麓*=2.2 南大隅町根占*=2.2 肝付町新富*=2.2 鹿児島市東郡元=2.0 肝付町北方*=2.0 東串良町川西*=2.0 鹿児島市喜入町*=1.9 大崎町仮宿*=1.9 指宿市十町*=1.8 霧島市福山町牧之原*=1.8 三島村竹島*=1.8 南九州市知覧町郡*=1.7 南さつま市大浦町*=1.7 指宿市山川新生町=1.7 志布志市志布志町志布志=1.7 垂水市田神*=1.7 南さつま市金峰町尾下*=1.6 鹿屋市輝北町上引引*=1.6 霧島市国分中央*=1.5 鹿児島市桜島赤水新島*=1.5 鹿児島市上谷口*=1.5 1 日置市吹上町中原*=1.4 曾於市大隅町中之内*=1.4 曾於市末吉町二之方*=1.4 曾於市財部町南俣*=1.3 南九州市川辺町平山*=1.1 鹿児島市祇園之洲町*=1.1 鹿児島市下福元=1.0 いちき串木野市緑町*=1.0 枕崎市高見町=1.0 南さつま市加世田川畑*=0.9 志布志市有明町野井倉*=0.9 南九州市頰娃町牧之内*=0.8 霧島市隼人町内山田=0.7 始良市蒲生町上久徳*=0.6 2 串間市都井*=1.8 日南市南郷町南町*=1.8 都城市菖蒲原=1.6 日南市吾田東*=1.5 1 日南市中央通*=1.3 宮崎市松橋*=1.3 都城市姫城町*=1.2 都城市高崎町大牟田*=1.2 小林市真方=1.1 宮崎市高岡町内山*=1.1 日南市油津=0.9 串間市奈留=0.8 宮崎市田野町体育館*=0.5				
88	19 14 20	宮城県沖 岩手県	38° 38.1' N	141° 54.3' E	48km	M: 3.4
		1 一関市千厩町*=0.5				
89	20 05 47	茨城県北部 茨城県	36° 44.9' N	140° 35.1' E	9km	M: 3.0
		1 日立市助川小学校*=1.4 常陸大宮市上小瀬*=0.7 高萩市下手綱*=0.6 常陸太田市大中町*=0.6				
90	20 07 05	千葉県北東部 茨城県 千葉県	35° 51.3' N	140° 31.1' E	37km	M: 3.1
		1 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5 1 香取市仁良*=1.2 香取市役所*=0.8				
91	20 10 12	青森県東方沖 青森県	40° 59.1' N	141° 25.6' E	12km	M: 3.1
		2 六ヶ所村出戸=1.6 1 六ヶ所村尾駈=1.4 横浜町林ノ脇*=0.5 東通村砂子又沢内*=0.5				
92	20 10 46	大分県中部 大分県	33° 17.6' N	131° 23.6' E	9km	M: 2.3
		1 別府市天間=1.0 由布市湯布院町川上*=1.0 別府市鶴見=0.5				
93	20 13 25	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 26.8' N	141° 57.7' E	61km	M: 3.8
		1 一関市千厩町*=1.0 奥州市衣川区*=0.9 一関市東山町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 北上市相去町*=0.7 一関市藤沢町*=0.6 住田町世田米*=0.6 一関市室根町*=0.6 一関市大東町=0.5 奥州市前沢区*=0.5 1 名取市増田*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.8 女川町女川浜*=0.8 岩沼市桜*=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 登米市東和町*=0.6 南三陸町志津川=0.6 登米市中田町=0.6 大崎市古川大崎=0.5				
94	20 22 56	新潟県上越地方 新潟県 長野県	37° 11.8' N	138° 33.5' E	10km	M: 3.5
		3 上越市大島区岡*=2.7 2 上越市浦川原区釜淵*=2.3 柏崎市高柳町岡野町*=2.2 上越市安塚区安塚*=1.9 上越市吉川区原之町*=1.6 1 十日町市松代*=1.3 上越市清里区荒牧*=1.1 出雲崎町米田=1.1 上越市牧区柳島*=1.0 上越市木田*=1.0 十日町市松之山*=0.8 上越市柿崎区柿崎*=0.7 上越市大潟区土底浜*=0.6 上越市大手町=0.5 上越市三和区井ノ口*=0.5 長岡市小国町法坂*=0.5 小千谷市城内=0.5 1 栄村北信*=0.9				
95	21 05 46	紀伊水道 和歌山県	33° 52.4' N	134° 52.6' E	46km	M: 3.5
		2 湯浅町湯浅*=1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
96	21 13 30	徳島県 1 御坊市菌=0.9 みなべ町芝*=0.8 みなべ町土井=0.7 由良町里*=0.7 田辺市中辺路町栗栖川*=0.6 白浜町日置*=0.6 和歌山日高町高家*=0.6 田辺市中屋敷町*=0.5 1 那賀町和食*=1.1 美波町西の地*=1.0 牟岐町中村*=0.9 阿南市富岡町=0.9 阿南市山口町*=0.6	32° 33.0' N	130° 42.5' E	10km	M: 3.0
97	21 15 27	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町*=1.1 八代市鏡町*=0.8 八代市泉町=0.8 熊本美里町永富*=0.7 氷川町島地*=0.7 宇城市小川町*=0.6 八代市千丁町*=0.6	41° 58.2' N	141° 02.5' E	9km	M: 2.9
98	21 18 16	福島県沖 宮城県 3 山元町浅生原*=2.9 蔵王町円田*=2.9 角田市角田*=2.8 丸森町上滝=2.7 名取市増田*=2.5 2 丸森町鳥屋*=2.4 東松島市矢本*=2.4 岩沼市桜*=2.3 石巻市桃生町*=2.3 登米市迫町*=2.2 宮城川崎町前川*=2.2 亙理町下小路*=2.1 利府町利府*=2.0 村田町村田*=2.0 登米市米山町*=2.0 塩竈市旭町*=2.0 登米市南方町*=2.0 白石市亙理町*=1.9 仙台青葉区作並*=1.9 仙台太白区山田*=1.9 石巻市大街道南*=1.9 仙台青葉区落合*=1.8 大河原町新南*=1.8 松島町高城=1.8 登米市豊里町*=1.8 大郷町粕川*=1.8 女川町女川浜*=1.8 石巻市北上町*=1.8 仙台空港=1.7 登米市中田町=1.7 登米市登米町*=1.7 涌谷町新町裏=1.7 栗原市築館*=1.7 東松島市小野*=1.7 栗原市若柳*=1.7 大崎市田尻*=1.7 栗原市一迫*=1.7 仙台青葉区大倉=1.6 気仙沼市笹が陣*=1.6 大崎市鹿島台*=1.6 柴田町船岡=1.6 大衡村大衡*=1.6 多賀城市中央*=1.6 仙台泉区将監*=1.6 宮城加美町中新田*=1.5 七ヶ浜町東宮浜*=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5 仙台若林区遠見塚*=1.5 気仙沼市唐桑町*=1.5 栗原市志波姫*=1.5 南三陸町津津川=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 宮城美里町木間塚*=1.5 大崎市古川三日町*=1.5 大崎市松山*=1.5 1 色麻町四竈*=1.4 栗原市瀬峰*=1.4 大崎市古川大崎=1.4 七ヶ宿町関*=1.4 仙台宮城野区五輪=1.4 石巻市泉町=1.4 石巻市鮎川浜*=1.4 栗原市栗駒=1.3 栗原市高清水*=1.3 石巻市雄勝町*=1.3 富谷町富谷*=1.3 登米市東和町*=1.3 登米市石越町*=1.3 気仙沼市赤岩=1.3 大崎市古川北町*=1.3 南三陸町歌津*=1.2 石巻市前谷地*=1.2 仙台青葉区雨宮*=1.2 大崎市三本木*=1.1 大和町吉岡*=1.1 宮城加美町小野田*=1.1 栗原市金成*=1.0 登米市津山町*=1.0 石巻市相野谷*=0.9 大崎市鳴子*=0.8 栗原市花山*=0.8 栗原市鶯沢*=0.7 石巻市大瓜=0.6 気仙沼市本吉町西川内=0.6 福島県 3 南相馬市鹿島区西町*=3.4 田村市大越町*=3.1 檜葉町北田*=3.0 相馬市中村*=3.0 二本松市針道*=2.9 南相馬市原町区高見町*=2.9 田村市常葉町*=2.8 本宮市白岩*=2.8 天栄村下松本*=2.8 富岡町本岡*=2.8 新地町谷地小屋*=2.8 飯館村伊丹沢*=2.8 玉川村小高*=2.8 郡山市朝日=2.8 田村市都路町*=2.7 浪江町幾世橋=2.7 福島伊達市霊山町*=2.7 南相馬市原町区三島町=2.7 桑折町東大隅*=2.7 郡山市開成*=2.7 南相馬市小高区*=2.7 田村市船引町=2.6 川俣町樋ノ口*=2.6 福島広野町下北迫大谷地原*=2.6 鏡石町不時沼*=2.6 南相馬市原町区本町*=2.6 白河市大信*=2.6 国見町藤田*=2.6 平田村永田*=2.5 川内村下川内=2.5 須賀川市八幡山*=2.5 田村市滝根町*=2.5 2 矢吹町一本木*=2.4 棚倉町棚倉中居野=2.4 浅川町浅川*=2.4 福島伊達市保原町*=2.4 南相馬市鹿島区栞窪=2.4 二本松市油井*=2.3 古殿町松川新桑原*=2.3 福島伊達市前川原*=2.3 福島伊達市梁川町*=2.3 中島村滑津*=2.3 福島伊達市月館町*=2.3 いわき市三和町=2.3 福島広野町下北迫苗代替*=2.3 大熊町野上*=2.3 小野町中通*=2.2 福島市五老内町*=2.2 川内村上川内早渡*=2.2 須賀川市岩瀬支所*=2.2 白河市表郷*=2.1 本宮市本宮*=2.1 白河市新白河*=2.1 泉崎村泉崎*=2.0 福島市松木町=2.0 福島市桜木町*=2.0 いわき市平四ツ波*=2.0 白河市東*=2.0 葛尾村落合落合*=2.0 小野町小野新町*=2.0 いわき市平梅本*=1.9 川内村上川内小山平*=1.9 須賀川市牛袋町*=1.9 郡山市湖南町*=1.8 石川町下泉*=1.8 三春町大町*=1.8 大玉村玉井*=1.8 棚倉町棚倉倉ヶ丘*=1.7 福島市飯野町*=1.6 矢祭町東館*=1.6 塙町塙*=1.6 二本松市金色*=1.6 白河市郭内=1.5 須賀川市長沼支所*=1.5 いわき市錦町*=1.5 矢祭町戸塚*=1.5 1 大玉村曲藤=1.4 西郷村熊倉*=1.4 猪苗代町千代田*=1.4 白河市八幡小路*=1.3 二本松市小浜*=1.3 いわき市小名浜=1.3 古殿町松川横川=1.2 鮫川村赤坂中野*=1.1 天栄村湯本支所*=0.9 猪苗代町城南=0.8 下郷町高陸*=0.7 西会津町登世島*=0.7 2 一関市室根町*=1.9 住田町世田米*=1.8 一関市千厩町*=1.7 盛岡市玉山区薮川*=1.5 一関市藤沢町*=1.5 釜石市中妻町*=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.4 一関市竹山町*=1.4 一関市花泉町*=1.4 一関市東山町*=1.3 遠野市青笹町*=1.3 普代村銅屋*=1.2 奥州市前沢区*=1.2 平泉町平泉*=1.1 陸前高田市高田町*=1.1 奥州市胆沢区*=1.1 一関市大東町=1.1 宮古市田老*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 北上市相去町*=1.0 大船渡市猪川町=1.0 遠野市宮守町*=1.0 釜石市只越町=0.9 大船渡市盛町*=0.9 花巻市東和町*=0.9 奥州市江刺区*=0.9 一関市川崎町（旧）*=0.9 奥州市衣川区*=0.9 山田町八幡町=0.8 金ヶ崎町西根*=0.7 盛岡市山王町=0.7 盛岡市玉山区洪民*=0.7 宮古市区界*=0.7 山田町大沢*=0.7 八幡平市田頭*=0.6 花巻市大迫町=0.6 花巻市石鳥谷町*=0.6 宮古市鉾ヶ崎=0.6 北上市柳原町=0.6 久慈市枝成沢=0.5 宮古市川井*=0.5 山形県 2 中山町長崎*=1.8 米沢市アルカディア=1.6 米沢市林泉寺*=1.6 1 白鷹町荒砥*=1.2 米沢市駅前=1.1 大江町左沢*=1.0 尾花沢市若葉町*=1.0 南陽市三間通*=1.0 山形川西町上小松*=1.0 山辺町緑ヶ丘*=0.9 河北町谷地=0.9 西川町大井沢*=0.9 米沢市金池*=0.9 新庄市東谷地田町=0.8 戸沢村古口*=0.8 上山市河崎*=0.8 天童市老野森*=0.8 高島町高島*=0.7 白鷹町黒鴨*=0.7 河北町役場*=0.7 最上町向町*=0.6 大石田町緑町*=0.6 大蔵村肘折*=0.6 寒河江市中央*=0.6 山形小国町岩井沢=0.6 東根市中央*=0.6 寒河江市西根*=0.5 舟形町舟形*=0.5 鶴岡市温海川=0.5 西川町海味*=0.5 茨城県 2 日立市役所*=2.2 日立市助川小学校*=1.9 笠間市石井*=1.9 那珂市瓜連*=1.9 大子町池田*=1.8 日立市十王町友部*=1.7 常陸太田市金井町*=1.7 高萩市下手綱*=1.7 東海村東海*=1.7 北茨城市磯原町*=1.6 水戸市内原町*=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 高萩市安良川*=1.5	37° 50.1' N	141° 41.9' E	65km	M: 4.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		笠間市中央*=1.5 那珂市福田*=1.5 城里町石塚*=1.5 1 常陸大宮市北町*=1.4 笠間市笠間*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 土浦市常名=1.3 筑西市門井*=1.3 ひたちなか市南神敷台*=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.2 石岡市柿岡=1.2 桜川市羽田*=1.2 水戸市金町=1.2 城里町阿波山*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 土浦市下高津*=1.1 水戸市千波町*=1.1 常陸太田市大中町*=1.1 笠間市下郷*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 坂東市山*=1.0 筑西市舟生=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 茨城町小堤*=1.0 小美玉市小川*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 石岡市八郷*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 桜川市真壁*=0.9 常陸大宮市中富町=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 常陸太田市町田町*=0.9 土浦市藤沢*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 取手市寺田*=0.8 つくば市天王台*=0.8 つくば市研究学園*=0.8 つくば市小莖*=0.8 かすみがうら市大和田*=0.8 行方市麻生*=0.8 稲敷市役所*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 美浦村受領*=0.7 阿見町中央*=0.7 城里町徳蔵*=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 鉾田市造谷*=0.5 2 大田原市湯津上*=1.7 那須町寺子*=1.6 市貝町市塙*=1.6 1 那須烏山市中央=1.4 宇都宮市明保野町=1.3 大田原市黒羽町=1.2 益子町益子=1.2 芳賀町祖母井*=1.2 栃木那珂川町馬頭*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 宇都宮市中里町*=1.1 高根沢町石末*=1.1 鹿沼市晃望台*=1.0 那須塩原市鍋掛*=0.9 那須烏山市大金*=0.9 真岡市石島*=0.8 茂木町茂木*=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 鹿沼市今宮町*=0.7 小山市神鳥谷*=0.6 真岡市田町*=0.6 栃木市旭町=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.1 八戸市南郷*=0.9 青森南部町平*=0.6 秋田県 1 大仙市高梨*=0.7 群馬県 1 邑楽町中野*=0.9 桐生市黒保根町*=0.5 千代田町赤岩*=0.5 桐生市元宿町*=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.8 春日部市粕壁*=0.7 加須市大利根*=0.6 春日部市金崎*=0.6 東松山市松葉町*=0.5 久喜市下早見=0.5 春日部市谷原新田*=0.5 千葉県 1 香取市役所*=0.8 野田市鶴奉*=0.8 成田市花崎町=0.8 香取市佐原平田=0.5 千葉美浜区ひび野=0.5 八千代市大和田新田*=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 東京渋谷区本町*=0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町=0.6				
99	21 18 19	福島県沖 福島県	37° 49.6' N	141° 42.2' E	62km	M: 3.7
		1 福島伊達市霊山町*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.6				
100	22 05 21	島根県西部 島根県	34° 58.4' N	132° 12.9' E	11km	M: 2.7
		1 江津市桜江町川戸*=0.5				
101	22 13 44	千葉県北西部 東京都 神奈川県	35° 29.8' N	140° 03.8' E	66km	M: 3.0
		1 東京千代田区大手町=0.9 1 川崎中原区小杉町*=0.5				
102	22 13 51	八丈島東方沖 東京都	33° 41.7' N	141° 04.8' E	57km	M: 5.0
		1 御蔵島村西川=0.9 八丈町富士グラウンド*=0.8 八丈町三根=0.6 新島村大原=0.5				
103	22 18 43	熊本県熊本地方 熊本県	32° 33.2' N	130° 42.7' E	10km	M: 2.6
		1 八代市泉支所*=0.7				
104	23 03 49	茨城県沖 茨城県	36° 28.8' N	140° 55.7' E	18km	M: 4.3
		2 日立市助川小学校*=2.1 鉾田市汲上*=2.1 日立市役所*=2.0 常陸大宮市山方*=1.7 潮来市辻*=1.7 石岡市柿岡=1.5 小美玉市堅倉*=1.5 1 常陸太田市高柿町*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 小美玉市小川*=1.4 土浦市常名=1.4 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 かすみがうら市大和田*=1.4 行方市山田*=1.4 行方市麻生*=1.4 鉾田市鉾田=1.4 かすみがうら市上土田*=1.3 小美玉市上玉里*=1.3 笠間市石井*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 東海村東海*=1.3 鉾田市造谷*=1.3 土浦市藤沢*=1.2 高萩市下手網*=1.2 日立市十王町友部*=1.2 ひたちなか市南神敷台*=1.2 水戸市内原町*=1.2 潮来市堀之内=1.1 高萩市安良川*=1.1 石岡市八郷*=1.1 土浦市下高津*=1.0 常陸太田市金井町*=1.0 笠間市笠間*=1.0 常陸大宮市野口*=0.9 美浦村受領*=0.9 行方市玉造*=0.9 稲敷市役所*=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.9 水戸市千波町*=0.8 常陸大宮市北町*=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 那珂市福田*=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.8 笠間市中央*=0.8 茨城町小堤*=0.8 取手市寺田*=0.8 つくば市小莖*=0.8 筑西市舟生=0.7 つくば市天王台*=0.7 笠間市下郷*=0.7 水戸市金町=0.7 ひたちなか市東石川*=0.6 桜川市羽田*=0.6 筑西市門井*=0.6 阿見町中央*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 城里町石塚*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 栃木県 2 真岡市石島*=1.8 1 宇都宮市中里町*=0.6 真岡市田町*=0.6 益子町益子=0.5 福島県 1 郡山市湖南町*=0.7 白河市新白河*=0.5 天栄村下松本*=0.5 いわき市小名浜=0.5 いわき市三和町=0.5 千葉県 1 香取市役所*=1.3 野田市鶴奉*=1.2 成田市花崎町=1.1 香取市佐原平田=1.0 香取市岩部*=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.8 香取市仁良*=0.8 多古町多古=0.6 千葉美浜区ひび野=0.6 東金市日吉台*=0.6				
105	23 14 28	静岡県東部 静岡県	35° 18.4' N	138° 42.1' E	9km	M: 2.2
		1 富士宮市野中*=0.8 富士市大淵*=0.6				
106	23 18 43	浦河沖 北海道	41° 58.4' N	142° 32.6' E	65km	M: 4.5
		2 安平町追分柏が丘*=2.2 新ひだか町静内山手町=2.2 新冠町北星町*=2.1 函館市新浜町*=2.0 函館市泊町*=2.0 江別市緑町*=1.9 厚真町鹿沼=1.8 安平町早来北進*=1.8				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		札幌厚別区もみじ台*1.8 恵庭市京町*1.8 南幌町栄町*1.8 千歳市若草*1.7 札幌白石区北郷*1.7 函館市川汲町*1.7 新ひだか町静内御幸町*1.7 札幌東区元町*1.6 むかわ町穂別*1.5 新ひだか町三石旭町*1.5 1 札幌南区真駒内*1.4 江別市高砂町=1.4 千歳市北栄=1.4 北広島市共栄*1.4 厚真町京町*1.4 胆振伊達市大滝区本町*1.3 千歳市支笏湖温泉*1.3 新ひだか町静内御園=1.3 岩見沢市栗沢町東本町*1.3 札幌北区太平*1.2 浦河町潮見=1.2 新千歳空港=1.2 鹿部町宮浜*1.2 由仁町新光*1.1 札幌北区新琴似*1.1 登別市桜木町*1.1 函館市尾札部町=1.1 日高地方日高町門別*1.1 平取町振内*1.1 新篠津村第4 7線*1.1 岩見沢市5条=1.1 当別町白樺*1.1 三笠市幸町*1.1 白老町大町=1.0 浦河町築地*1.0 長沼町中央*1.0 札幌北区篠路*1.0 苫小牧市旭町*1.0 石狩市繁富=1.0 胆振伊達市梅本=0.9 小樽市勝納町=0.9 札幌南区篠舞*0.9 札幌清田区平岡*0.9 苫小牧市末広町=0.8 余市町浜中町*0.8 登別市鉱山=0.8 札幌手稲区前田*0.8 栗山町松風*0.8 月形町円山公園*0.8 渡島森町砂原*0.8 七飯町本町*0.8 札幌豊平区月寒東*0.7 浦河町野深=0.7 函館市日ノ浜町*0.6 七飯町桜町=0.6 豊浦町大岸*0.5 岩見沢市鳩が丘*0.5 新ひだか町静内農屋*0.5 白老町緑丘*0.5 渡島森町上台町*0.5 小樽市花園町*0.5 1 東通村砂子又沢内*1.4 大間町大間*1.3 階上町道仏*1.1 むつ市大畑町中島*1.1 東通村砂子又蒲谷地=1.0 むつ市金曲=0.8 佐井村長後*0.5				
107	23 21 51	福島県沖 福島県	37° 10.6' N	144° 30.1' E	72km	M: 4.8
		1 白河市新白河*0.7				
108	24 07 30	宮城県沖 岩手県	38° 59.5' N	142° 16.5' E	49km	M: 3.3
		1 一関市千厩町*0.7				
109	24 10 53	鳥取県西部 鳥取県 島根県	35° 19.2' N	133° 18.9' E	7km	M: 2.5
		1 鳥取南部町法勝寺*1.2 鳥取南部町天萬*0.7 1 安来市伯太町東母里*1.0				
110	24 17 39	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 06.6' N	142° 07.1' E	45km	M: 3.7
		1 大船渡市大船渡町=1.4 釜石市只越町=1.1 釜石市中妻町*1.1 大船渡市猪川町=0.9 住田町世田米*0.9 陸前高田市高田町*0.7 一関市室根町*0.6 1 気仙沼市笹が陣*0.7 気仙沼市唐桑町*0.6				
111	24 17 53	愛媛県南予 愛媛県	33° 23.3' N	132° 23.5' E	44km	M: 4.6
		4 西予市明浜町*3.8 3 西予市三瓶町*3.4 内子町内子*3.3 西予市宇和町*3.3 八幡浜市五反田*3.3 宇和島市三間町*3.2 宇和島市吉田町*3.2 西予市野村町=3.1 大洲市大洲*3.1 松野町松丸*3.1 内子町平岡*3.0 宇和島市住吉町=2.9 久万高原町久万*2.8 大洲市脇川町*2.8 宇和島市丸穂*2.8 八幡浜市保内町*2.7 愛南町柏*2.6 宇和島市津島町*2.6 今治市菊間町*2.6 愛媛鬼北町下鍵山*2.5 2 伊方町湊浦*2.4 西予市城川町*2.3 愛南町一本松*2.3 愛媛鬼北町近永*2.3 東温市南方*2.3 愛南町船越*2.2 伊予市下吾川*2.2 大洲市長浜*2.2 今治市吉海町*2.2 上島町弓削*2.2 砥部町総津*2.0 松山市中島大浦*2.0 西条市丹原町鞍瀬=2.0 大洲市河辺町*2.0 内子町小田*2.0 伊予市中山町*2.0 愛南町城辺*1.9 伊方町三崎*1.9 八幡浜市広瀬=1.9 東温市見奈良*1.8 今治市大西町*1.8 今治市南宝来町二丁目=1.7 今治市朝倉北*1.7 愛媛松前町筒井*1.7 西条市周布*1.7 松山市富久町*1.7 松山市北条辻*1.6 砥部町宮内*1.6 西条市小松町*1.6 松山市北持田町=1.6 西条市丹原町池田*1.6 今治市宮窪町*1.5 今治市大三島町*1.5 愛媛鬼北町成川=1.5 1 今治市上浦町*1.4 愛南町御荘*1.4 伊予市双海町*1.3 大洲市豊茂=1.3 西条市新田*1.2 今治市波方町*1.1 久万高原町東川*1.1 伊方町三机*1.1 久万高原町洗草*1.0 久万高原町柳井川*1.0 新居浜市一宮町=1.0 上島町生名*0.9 上島町岩城*0.9 今治市関前岡村*0.9 四国中央市土居町*0.8 上島町魚島*0.8 今治市玉川町*0.8 新居浜市別子山*0.7 四国中央市三島宮川*0.5 3 宿毛市桜町*2.8 2 黒潮町佐賀*2.4 宿毛市片島=2.3 黒潮町入野=2.2 四万十市古津賀*2.1 四万十町大正*2.1 梶原町広野*2.0 中土佐町久礼*1.8 日高村本郷*1.7 梶原町梶原*1.6 大月町弘見*1.5 高知市池*1.5 1 高知市本町=1.4 高知市丸ノ内*1.4 高知香南市夜須町坪井*1.4 四万十町窪川中津川=1.4 高知市高須東町*1.3 土佐市蓮池*1.3 高知香南市赤岡支所*1.3 四万十市西土佐江川崎*1.3 四万十町琴平町*1.3 仁淀川町森*1.2 高知市役所*1.2 土佐清水市足摺岬=1.1 三原村来栖野*1.1 高知津野町永野*1.1 佐川町役場*1.0 越前町越知*1.0 仁淀川町土居*1.0 高知市春野町芳原=1.0 安芸市矢ノ丸*0.9 中土佐町大野見吉野*0.9 土佐町土居*0.9 いの町上八川*0.9 仁淀川町大崎*0.9 高知津野町力石*0.8 香美市土佐山田町宝町=0.8 須崎市西糺町*0.8 安芸市西浜=0.8 土佐清水市有永=0.7 室戸市浮津*0.7 高知香南市吉川町吉原*0.7 本山町本山*0.6 土佐清水市松尾*0.6 土佐清水市天神町*0.6 いの町脇ノ山*0.5 3 佐伯市上浦*2.7 2 大分市佐賀関*2.3 臼杵市臼杵*2.2 佐伯市鶴見*2.1 津久見市宮本町*2.0 佐伯市蒲江蒲江浦=2.0 国東市鶴川=1.9 国東市田深*1.9 佐伯市春日町*1.9 佐伯市米水津*1.9 大分市長浜=1.6 津久見市立花町*1.6 日出町役場*1.5 姫島村役場*1.5 1 大分市新春日町*1.4 竹田市直入町*1.4 佐伯市宇目*1.3 佐伯市弥生*1.3 豊後大野市清川町*1.3 国東市国見町伊美*1.2 国東市安岐町*1.2 大分市舞鶴町*1.2 別府市天間=1.2 杵築市南杵築 (旧) *1.2 佐伯市直川*1.2 佐伯市役所*1.2				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>豊後高田市香々地*1.1 佐伯市蒲江猪串浦=0.9 佐伯市本匠*0.9 豊後大野市緒方町*0.9 豊後大野市千歳町*0.9 別府市鶴見=0.8 佐伯市堅田=0.7 豊後高田市御玉*0.6 臼杵市乙見=0.5 豊後大野市大飼町黒松*0.5 竹田市竹田小学校*0.5 宇佐市院内町*0.5 別府市上野口町*0.5 2 呉市川尻町*2.2 呉市二河町*2.1 呉市音戸町*1.9 府中町大通り*1.9 大崎上島町東野*1.8 呉市豊町*1.7 呉市宝町=1.7 江田島市能美町*1.7 呉市安浦町*1.7 呉市広*1.6 呉市下蒲刈町*1.5 江田島市大柿町*1.5 大崎上島町中野*1.5 大崎上島町木江*1.5 1 東広島市黒瀬町=1.4 尾道市向島町*1.3 尾道市瀬戸田町*1.3 廿日市市大野*1.3 呉市倉橋町鶯ヶ巣=1.2 海田町上市*1.2 坂町役場*1.2 竹原市中央*1.2 呉市焼山*1.1 三原市本郷南*1.1 広島中区上八丁堀=1.1 広島安芸区中野*1.1 江田島市沖美町*1.1 江田島市江田島町*1.0 三原市円一町=1.0 広島安佐北区可部南*1.0 東広島市西条栄町*1.0 尾道市久保*1.0 尾道市因島土生町*1.0 呉市豊浜町*1.0 安芸高田市向原町長田*0.9 廿日市市津田*0.9 呉市蒲刈町*0.9 広島中区羽衣町*0.9 福山市内海町*0.9 安芸高田市向原町*0.8 熊野町役場*0.8 広島南区宇品海岸*0.8 広島西区己斐*0.7 広島安佐南区祇園*0.7 東広島市豊栄町*0.7 呉市郷原町*0.7 大竹市小方*0.7 広島佐伯区利松*0.6 東広島市福富町*0.6 三原市久井町*0.6 福山市松永町=0.6 福山市沼隈町*0.6 廿日市市下平良*0.5 安芸高田市甲田町*0.5 福山市神辺町*0.5 世羅町西上原*0.5 神石高原町油木*0.5 東広島市河内町*0.5 東広島市安芸津町*0.5 2 柳井市大島*2.1 周防大島町東和総合支所*1.9 周防大島町久賀*1.9 周防大島町小松*1.8 柳井市南町*1.8 周防大島町西安下庄*1.7 平生町平生*1.7 周防大島町平野*1.6 上関町長島*1.5 1 岩国市由宇町*1.4 田布施町下田布施=1.4 防府市西浦*1.1 岩国市横山*1.1 岩国市玖珂総合支所*0.9 岩国市本郷町本郷*0.9 岩国市今津=0.8 光市中央*0.8 宇部市東須恵*0.7 岩国市美川町高ヶ原*0.7 上関町室津*0.7 山口市秋穂東*0.7 周南市熊毛中央町*0.7 光市岩田*0.6 和木町和木*0.6 岩国市玖珂町阿山*0.6 下関市竹崎=0.5 周南市富田*0.5 下松市大手町*0.5 2 延岡市北川町川内名白石*1.5 1 延岡市北浦町古江*1.3 高千穂町三田井=1.1 延岡市北方町卯*1.0 延岡市天神小路=0.6 延岡市北川町総合支所*0.6 宮崎都農町役場*0.6 高千穂町寺迫*0.6 西都市上の宮*0.5 川南町川南*0.5 島根県 1 益田市常盤町*1.3 浜田市三隅町三隅*0.7 浜田市殿町*0.6 岡山県 1 玉野市宇野*1.2 里庄町里見*1.1 倉敷市船穂町*0.8 倉敷市児島小川町*0.8 倉敷市水島北幸町*0.7 笠岡市笠岡*0.7 瀬戸内市長船町*0.7 浅口市金光町*0.7 岡山北区御津金川*0.7 早島町前潟*0.6 矢掛町矢掛*0.6 浅口市天草公園=0.5 倉敷市新田=0.5 備前市東片上*0.5 倉敷市真備町*0.5 徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館=1.1 香川県 1 観音寺市坂本町=1.1 観音寺市瀬戸町*1.0 三豊市詫間町*1.0 観音寺市豊浜町*0.9 東かがわ市西村=0.7 土庄町甲=0.7 多度津町家中=0.6 高松市扇町*0.5</p>				
112	25 04 30	<p>千葉県東方沖 茨城県 2 神栖市波崎*1.6 1 神栖市溝口*1.4 稲敷市結佐*1.3 潮来市辻*1.3 日立市役所*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 稲敷市須賀津*0.9 潮来市堀之内=0.8 石岡市柿岡=0.8 稲敷市江戸崎甲*0.8 土浦市常名=0.7 筑西市舟生=0.7 笠間市石井*0.7 鉾田市鉾田=0.7 坂東市岩井=0.6 千葉県 2 旭市南堀之内*2.4 香取市仁良*2.1 銚子市川口町=1.9 旭市萩園*1.9 銚子市若宮町*1.9 旭市高生*1.7 匝瑳市今泉*1.6 匝瑳市八日市場*1.5 旭市二*1.5 香取市役所*1.5 多古町多古=1.5 1 香取市佐原平田=1.3 香取市羽根川*1.3 市原市姉崎*1.3 九十九里町片貝*1.2 横芝光町宮川*1.2 東金市日吉台*1.2 山武市蓮沼*1.1 成田市花崎町=1.1 山武市松尾町富士見台=0.9 千葉中央区都町*0.9 銚子市天王台=0.9 芝山町小池*0.9 東金市東新宿=0.7 千葉美浜区ひび野=0.7 君津市久留里市場*0.7 千葉中央区中央港=0.6 一宮町一宮=0.6 埼玉県 1 宮代町笠原*0.7 春日部市谷原新田*0.7</p>	35° 34.5' N	141° 02.7' E	38km	M: 4.7
113	25 07 21	<p>兵庫県北部 兵庫県 1 兵庫香美町香住区香住*0.8</p>	35° 35.9' N	134° 35.6' E	11km	M: 2.8
114	26 00 36	<p>国後島付近 北海道 1 別海町本別海*0.5 根室市牧の内*0.5</p>	43° 50.7' N	146° 13.8' E	102km	M: 3.7
115	26 08 26	<p>山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 大月市御太刀*1.1 富士河口湖町船津=0.5</p>	35° 31.9' N	138° 59.2' E	20km	M: 2.8
116	27 00 37	<p>三重県南東沖 奈良県 1 吉野町上市*1.1</p>	33° 54.4' N	136° 26.8' E	29km	M: 3.5
117	27 13 34	<p>秋田県沖 秋田県 1 由利本荘市石脇=0.5</p>	39° 30.6' N	139° 35.9' E	23km	M: 3.6
118	27 23 04	<p>千葉県東方沖 茨城県 1 神栖市波崎*0.9 神栖市溝口*0.9 潮来市辻*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*0.5 千葉県 1 旭市萩園*1.3 銚子市川口町=1.2 旭市南堀之内*1.1 銚子市若宮町*1.1 旭市高生*1.0 香取市役所*0.8 香取市仁良*0.8 多古町多古=0.7 旭市二*0.7 銚子市天王台=0.6 香取市佐原平田=0.5</p>	35° 48.8' N	140° 57.9' E	31km	M: 3.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
119	28 01 50	茨城県南部 茨城県 栃木県	36° 09.1' N	140° 04.6' E	53km	M: 3.2 土浦市常名=1.3 小美玉市小川*=1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市門井*=1.0 土浦市下高津*=0.9 筑西市舟生=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.7 取手市寺田*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 笠間市笠間*=0.5 1 真岡市石島*=1.1 宇都宮市中里町*=0.5 栃木市岩舟町静*=0.5
120	28 02 37	福島県会津 福島県	37° 39.4' N	139° 55.1' E	9km	M: 2.9 2 北塩原村北山*=1.7 喜多方市御清水*=1.6 1 喜多方市塩川町*=1.3 磐梯町磐梯*=1.1 喜多方市松山町*=1.0 西会津町登世島*=0.8 湯川村清水田*=0.6
121	28 15 11	福島県中通り 福島県	36° 52.7' N	140° 33.9' E	82km	M: 3.1 1 棚倉町棚倉中居野=0.5
122	28 16 56	長野県南部 長野県	35° 21.3' N	137° 43.6' E	8km	M: 2.3 1 売木村役場*=0.7
123	28 23 36	静岡県東部 山梨県	35° 22.8' N	138° 47.2' E	12km	M: 2.2 1 富士河口湖町船津=0.7
124	29 08 45	宮城県沖 宮城県	38° 40.4' N	142° 12.4' E	39km	M: 3.9 1 女川町女川浜*=0.7 石巻市桃生町*=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 南三陸町志津川=0.5
125	29 13 53	茨城県沖 茨城県	36° 19.5' N	141° 03.2' E	45km	M: 3.6 1 日立市助川小学校*=1.0 東海村東海*=1.0 大子町池田*=0.7 水戸市内原町*=0.5
126	29 21 34	茨城県南部 栃木県	36° 04.4' N	139° 51.5' E	45km	M: 4.0 3 宇都宮市明保野町=2.6 下野市田中*=2.6 2 益子町益子=2.2 真岡市石島*=2.1 栃木市旭町=2.0 下野市石橋*=1.9 佐野市葛生東*=1.9 鹿沼市晃望台*=1.9 栃木市藤岡町藤岡*=1.8 栃木市岩舟町静*=1.7 下野市小金井*=1.7 足利市大正町*=1.7 壬生町通町*=1.6 宇都宮市中里町*=1.6 栃木市西方町本城*=1.6 宇都宮市旭*=1.5 野木町丸林*=1.5 高根沢町石末*=1.5 佐野市亀井町*=1.5 鹿沼市今宮町*=1.5 1 日光市今市本町*=1.4 宇都宮市塙田*=1.4 宇都宮市白沢町*=1.4 佐野市中町*=1.4 小山市神鳥谷*=1.4 小山市中央町*=1.4 上三川町しらさぎ*=1.4 茂木町茂木*=1.4 日光市芹沼*=1.3 日光市中鉢石町*=1.3 芳賀町祖母井*=1.3 栃木市大平町富田*=1.3 栃木市都賀町家中*=1.3 佐野市田沼町*=1.2 鹿沼市口栗野*=1.2 塩谷町玉生*=1.2 日光市鬼怒川温泉大原*=1.2 真岡市田町*=1.2 日光市足尾町中才*=1.2 栃木市万町*=1.2 日光市日蔭*=1.1 大田原市湯津上*=1.0 栃木さくら市喜連川*=1.0 栃木さくら市氏家*=0.9 那須烏山市大金*=0.9 日光市藤原*=0.8 矢板市本町*=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 真岡市荒町*=0.8 日光市瀬川=0.7 那須塩原市塩原庁舎*=0.7 那須烏山市中央=0.6 栃木那珂川町小川*=0.6 日光市湯元*=0.6 日光市足尾町通洞*=0.5 茨城県 2 筑西市海老ヶ島*=1.9 笠間市笠間*=1.9 笠間市石井*=1.8 筑西市門井*=1.8 桜川市羽田*=1.8 坂東市山*=1.8 坂東市馬立*=1.7 筑西市舟生=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 茨城古河市下大野*=1.6 結城市結城*=1.6 常総市新石下*=1.5 笠間市中央*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 土浦市常名=1.5 1 土浦市下高津*=1.4 石岡市柿岡=1.4 下妻市本城町*=1.4 境町旭町*=1.4 土浦市藤沢*=1.3 笠間市下郷*=1.3 小美玉市小川*=1.3 水戸市内原町*=1.3 坂東市岩井=1.3 筑西市下中山*=1.3 小美玉市堅倉*=1.2 小美玉市上玉里*=1.2 大子町池田*=1.2 城里町石塚*=1.1 茨城古河市長谷町*=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 下妻市鬼怒*=1.1 取手市寺田*=1.1 石岡市八郷*=1.0 城里町徳蔵*=1.0 桜川市真壁*=1.0 水戸市千波町*=1.0 茨城古河市仁連*=1.0 つくば市天王台*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 常陸大宮市山方*=1.0 つくばみらい市福田*=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 つくば市小荻*=0.9 城里町阿波山*=0.9 五霞町小福田*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.8 水戸市金町=0.8 日立市助川小学校*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 つくばみらい市加藤*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 常総市水海道諏訪町*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.7 行方市玉造*=0.6 稲敷市役所*=0.6 茨城町小堤*=0.6 東海村東海*=0.6 行方市麻生*=0.5 つくば市研究学園*=0.5 鉾田市造谷*=0.5 牛久市中央*=0.5 群馬県 2 太田市西本町*=1.7 大泉町日の出*=1.7 邑楽町中野*=1.7 板倉町板倉=1.6 館林市美園町*=1.5 群馬明和町新里*=1.5 1 桐生市新里町*=1.4 伊勢崎市西久保町*=1.4 千代田町赤岩*=1.4 みどり市大間々町*=1.3 沼田市利根町*=1.2 桐生市元宿町*=1.2 桐生市黒保根町*=1.2 館林市城町*=1.2 前橋市粕川町*=1.0 沼田市西倉内町=1.0 前橋市堀越町*=1.0 太田市大原町*=0.9 片品村鎌田*=0.9 渋川市吹屋*=0.8 片品村東小川=0.8 伊勢崎市東町*=0.8 太田市浜町*=0.8 沼田市下久屋町*=0.8 前橋市鼻毛石町*=0.7 桐生市織姫町=0.7 沼田市白沢町*=0.7 太田市粕川町*=0.6 前橋市富士見町*=0.6 みどり市東町*=0.6 みなかみ町鹿野沢*=0.5 埼玉県 2 久喜市下早見=2.0 宮代町笠原*=2.0 加須市騎西*=1.9 加須市大利根*=1.9 行田市南河原*=1.7 本庄市尻玉町=1.6 羽生市東*=1.6 久喜市鷲宮*=1.6 春日部市粕壁*=1.6 久喜市栗橋*=1.5 1 熊谷市江南*=1.4 加須市下三俣*=1.4 加須市北川辺*=1.4 川口市中青木分室*=1.4 杉戸町清地*=1.4 東松山市松葉町*=1.3 久喜市菖蒲*=1.3 春日部市金崎*=1.3 さいたま見沼区堀崎*=1.3 白岡市千駄野*=1.3 熊谷市宮町*=1.2 行田市本丸*=1.2 川口市青木*=1.2 北本市本町*=1.2 さいたま岩槻区本丸*=1.2 熊谷市桜町=1.1 鴻巣市川里*=1.1 東松山市市ノ川*=1.0 鴻巣市中央*=1.0 久喜市青葉*=1.0 滑川町福田*=1.0 戸田市上戸田*=1.0 蓮田市黒浜*=1.0 さいたま北区宮原*=1.0 熊谷市妻沼*=1.0 長瀨町野上下郷*=1.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		春日部市谷原新田*0.9 上尾市本町*0.9 幸手市東*0.9 深谷市岡部*0.9 さいたま緑区中尾*0.9 埼玉美里町木部*0.9 ときがわ町桃木*0.9 越生町越生*0.8 さいたま大宮区天沼町*0.8 さいたま浦和区高砂*0.8 さいたま南区別所*0.8 さいたま中央区下落合*0.7 草加市高砂*0.7 桶川市上日出谷*0.7 嵐山町杉山*0.7 坂戸市千代田*0.7 さいたま西区指扇*0.7 鴻巣市吹上富士見*0.6 吉見町下細谷*0.6 伊奈町小室*0.6 埼玉神川町下阿久原*0.6 川島町平沼*0.6 蕨市中央*0.5 熊谷市大里*0.5 埼玉神川町植竹*0.5 八潮市中央*0.5 深谷市仲町*0.5 深谷市川本*0.5				
		福島県 1 玉川村小高*1.1 白河市新白河*0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.3 野田市東宝珠花*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.0 成田市花崎町=0.7 柏市旭町=0.7 白井市復*0.7 八千代市大和田新田*0.6 東京都 1 東京練馬区豊玉北*0.8 東京足立区伊興*0.8 東京千代田区大手町=0.6 東京新宿区上落合*0.6 東京杉並区高井戸*0.6 町田市中町*0.5				
127	30 07 07	釧路地方北部 北海道 1 弟子屈町サワンチサップ*1.3	43° 36.0' N	144° 24.0' E	5km	M: 1.5
128	30 13 52	青森県三八上北地方 青森県 1 青森南部町苫米地*1.0 階上町道仏*0.7 八戸市湊町=0.5	40° 29.2' N	141° 27.6' E	87km	M: 2.9
129	30 15 08	山梨県中・西部 山梨県 1 山梨北杜市長坂町*0.5	35° 45.6' N	138° 26.7' E	16km	M: 2.3
130	30 17 16	福島県浜通り 福島県 3 いわき市三和町=3.0 田村市大越町*2.5 2 田村市滝根町*2.3 小野町中通*2.0 平田村永田*2.0 棚倉町棚倉中居野=1.9 古殿町松川横川=1.9 古殿町松川新桑原*1.8 いわき市平梅本*1.8 小野町小野新町*1.7 田村市都路町*1.6 田村市常葉町*1.5 檜葉町北田*1.5 1 浅川町浅川*1.4 いわき市平四ツ波*1.4 福島広野町下北迫大谷地原*1.4 いわき市小名浜=1.3 川内村上川内早渡*1.3 田村市船引町=1.2 いわき市錦町*1.1 飯館村伊丹沢*1.1 福島伊達市霊山町*1.0 川内村下川内=1.0 玉川村小高*1.0 石川町下泉*1.0 浪江町幾世橋=0.9 葛尾村落合落合*0.9 川内村上川内小山平*0.9 白河市新白河*0.9 二本松市針道*0.8 鮫川村赤坂中野*0.8 郡山市開成*0.8 新地町谷地小屋*0.8 相馬市中村*0.8 白河市東*0.8 二本松市油井*0.8 福島伊達市梁川町*0.8 鏡石町不時沼*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.7 福島市飯野町*0.6 富岡町本岡*0.6 須賀川市八幡山*0.6 郡山市朝日=0.6 天栄村下松本*0.6 本宮市本宮*0.5 南相馬市鹿島区栢窪=0.5 大熊町野上*0.5 宮城県 1 岩沼市桜*1.1 大崎市田尻*1.0 山元町浅生原*0.8 蔵王町円田*0.7 石巻市桃生町*0.7 宮城川崎町前川*0.7 大崎市古川三日町=0.6 大森町上滝=0.6 東松島市矢本*0.5 角田市角田*0.5 山形県 1 白鷹町荒砥*0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*1.1 高萩市安良川*0.9 高萩市下手綱*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.8 土浦市常名=0.6 笠間市石井*0.5 ひたちなか市東石川*0.5 東海村東海*0.5 常陸大宮市上小瀬*0.5 鉾田市鉾田=0.5 日立市役所*0.5 栃木県 1 宇都宮市中里町*0.9 那須町寺子*0.6 宇都宮市明保野町=0.6 日光市中鉢石町*0.5	37° 05.8' N	140° 41.0' E	8km	M: 4.2
131	30 20 49	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.6	36° 44.7' N	140° 34.9' E	10km	M: 2.5
132	31 11 04	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*0.9 八戸市湊町=0.5 岩手県 1 宮古市田老*1.1 普代村銅屋*0.9 釜石市中妻町*0.6 盛岡市玉山区蕨川*0.6	39° 58.5' N	142° 25.6' E	38km	M: 4.0
133	31 13 08	岩手県内陸南部 岩手県 1 住田町世田米*0.6	39° 09.7' N	141° 17.1' E	83km	M: 2.9
134	31 13 16	青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=2.2 階上町道仏*1.7 1 八戸市内丸*1.3 青森南部町苫米地*1.0 岩手県 1 久慈市枝成沢=0.5	40° 58.5' N	141° 59.8' E	56km	M: 3.6
135	31 23 17	網走地方 北海道 1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.4	43° 30.1' N	144° 04.4' E	0km	M: 2.8

●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成26年（2014年）8月～平成27年（2015年）7月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成26年（2014年）											
8月	103	43	9	5	1					161	10日 青森県東方沖（震度5弱） 奄美大島北西沖（奄美大島の西約100km）の地震活動 （震度3：2回、震度2：3回、震度1：3回）
9月	141	37	11	5	2					196	3日 栃木県北部（震度5弱） 余震活動（震度4：1回、震度3：2回、震度2： 6回、震度1：21回） 16日 茨城県南部（震度5弱）
10月	92	35	10	5						142	
11月	177	67	16	5	1		1			267	22日 長野県北部（震度6弱） 地震活動（震度6弱：1回、震度5弱：1回、 震度4：2回、震度3：9回、震度2：25回、 震度1：67回）
12月	111	38	13	4						166	
平成27年（2015年）											
1月	94	39	13	3						149	
2月	100	42	8	3		2				155	6日 徳島県南部（震度5強） 17日 岩手県沖（震度5強） 三陸沖の地震活動 （震度4：1回、震度3：1回、震度2：5回、 震度1：5回）
3月	90	33	17	2						142	
4月	85	38	8	2						133	
5月	108	37	10	2	2	2				161	13日 宮城県沖（震度5強） 22日 奄美大島近海（震度5弱） 25日 埼玉県北部（震度5弱） 30日 小笠原諸島西方沖（震度5強） 神奈川県西部の地震活動 （震度2：2回、震度1：19回）
6月	107	38	10	4	1					160	4日 網走地方（震度5弱） 神奈川県西部の地震活動 （震度3：2回、震度2：4回、震度1：10回）
7月	84	36	11	2	1	1				135	10日 岩手県内陸北部（震度5弱） 13日 大分県南部（震度5強） 八丈島近海の地震活動 （震度2：3回、震度1：8回）
平成27年計	668	263	77	18	4	5	0	0	0	1035	
過去1年計	1292	483	136	42	8	5	1	0	0	1967	（平成26年8月～平成27年7月）

注）「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M)別の月別地震回数 ＜平成26年（2014年）8月～平成27年（2015年）7月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成26年（2014年）								
8月	478	84	9	2		573	95	10日 青森県東方沖 (M6.1) 29日 日向灘 (M6.0)
9月	357	56	11			424	67	
10月	407	54	10	1		472	65	11日 青森県東方沖 (M6.1)
11月	428	72	9	1		510	82	22日 長野県北部 (M6.7)
12月	369	79	7	2		457	88	11日 石垣島北西沖 (M6.1) 20日 福島県沖 (M6.0)
平成27年（2015年）								
1月	377	82	10			469	92	
2月	461	93	10	5		569	108	14日 台湾付近 (M6.2) 17日 三陸沖 (M6.9) 20日 三陸沖 (M6.5) 21日 三陸沖 (M6.4) 25日 鳥島近海 (M6.1)
3月	406	73	6			485	79	
4月	371	66	11	3		450	81	20日 与那国島近海 (M6.8) 20日 与那国島近海 (M6.0) 20日 与那国島近海 (M6.4)
5月	360	70	10	3	1	444	84	11日 鳥島近海 (M6.3) 13日 宮城県沖 (M6.8) 30日 小笠原諸島西方沖 (M8.1) 31日 鳥島近海 (M6.6)
6月	359	78	13	1		451	92	23日 小笠原諸島西方沖 (M6.8)
7月	366	86	5	1		458	92	7日 北海道東方沖 (M6.3)
平成27年計	2700	548	65	13	1	3327	627	
過去1年計	4739	893	111	19	1	5763	1024	(平成26年8月～平成27年7月)

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 27 年 7 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は 1 回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 74 回であった。

平成 27 年 7 月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
平成 27 年 07 月 13 日 02 時 52 分	大分県南部	5.7	5 強	5 弱	6.5

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第 1 報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度 5 弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度
平成 27 年 07 月 10 日 03 時 32 分	岩手県内陸北部	5.7	5 弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成 19 年 10 月～平成 27 年 7 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 19 年 (2007 年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成 20 年 (2008 年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成 21 年 (2009 年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成 22 年 (2010 年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成 23 年 (2011 年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成 24 年 (2012 年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成 25 年 (2013 年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成 26 年 (2014 年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成 27 年 (2015 年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	/	/	/	/	/	6(551)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び国立研究開発法人海洋研究開発機構の地震観測データを利用している。

1. 平成 27 年 7 月 13 日 2 時 52 分 大分県南部の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 27 年 07 月 13 日 02 時 52 分 05.9 秒	大分県南部	32° 59.5′	131° 51.3′	58km	5.7	5 強

緊急地震速報の詳細

(緊急地震速報（警報）は背景が灰色の時に発表)

地震波検知時刻		02 時 52 分 14.7 秒 (臼杵)							
提供時刻		経過 時間	震源要素					予測震度	
			震央地名	北緯	東経	深さ	M		
第 1 報	02 時 52 分 18.0 秒	3.3	大分県南部	33.0	131.9	10km	4.0	※1	
第 2 報	02 時 52 分 18.5 秒	3.8	豊後水道	33.1	132.1	40km	5.5	※2	
第 3 報	02 時 52 分 19.0 秒	4.3	豊後水道	33.1	132.1	40km	5.5	※2	
第 4 報	02 時 52 分 19.2 秒	4.5	大分県南部	33.0	131.9	50km	5.4	※3	
第 5 報	02 時 52 分 19.5 秒	4.8	大分県南部	33.0	131.9	50km	5.4	※3	
第 6 報	02 時 52 分 19.9 秒	5.2	大分県南部	33.0	131.8	40km	5.3	※3	
第 7 報	02 時 52 分 21.2 秒	6.5	大分県南部	33.0	131.8	40km	5.7	※4	
第 8 報	02 時 52 分 26.2 秒	11.5	大分県南部	33.0	131.9	50km	5.6	※5	
第 9 報	02 時 52 分 27.6 秒	12.9	大分県南部	33.0	131.9	50km	5.6	※5	
第 10 報	02 時 52 分 45.2 秒	30.5	大分県南部	33.0	131.9	60km	5.6	※6	
第 11 報	02 時 53 分 05.3 秒	50.6	大分県南部	33.0	131.9	60km	5.6	※6	
第 12 報	02 時 53 分 05.9 秒	51.2	大分県南部	33.0	131.9	60km	5.6	※6	

※1 震度 4 程度以上 大分県南部

※2 震度 4 程度 大分県南部、大分県中部、愛媛県南予、高知県西部

震度 3 から 4 程度 愛媛県中予

※3 震度 4 程度 大分県中部、大分県南部、愛媛県南予

※4 震度 5 弱程度 大分県南部

震度 4 程度 大分県中部、宮崎県北部平野部、大分県西部、熊本県阿蘇、宮崎県北部山沿い、大分県北部、愛媛県南予

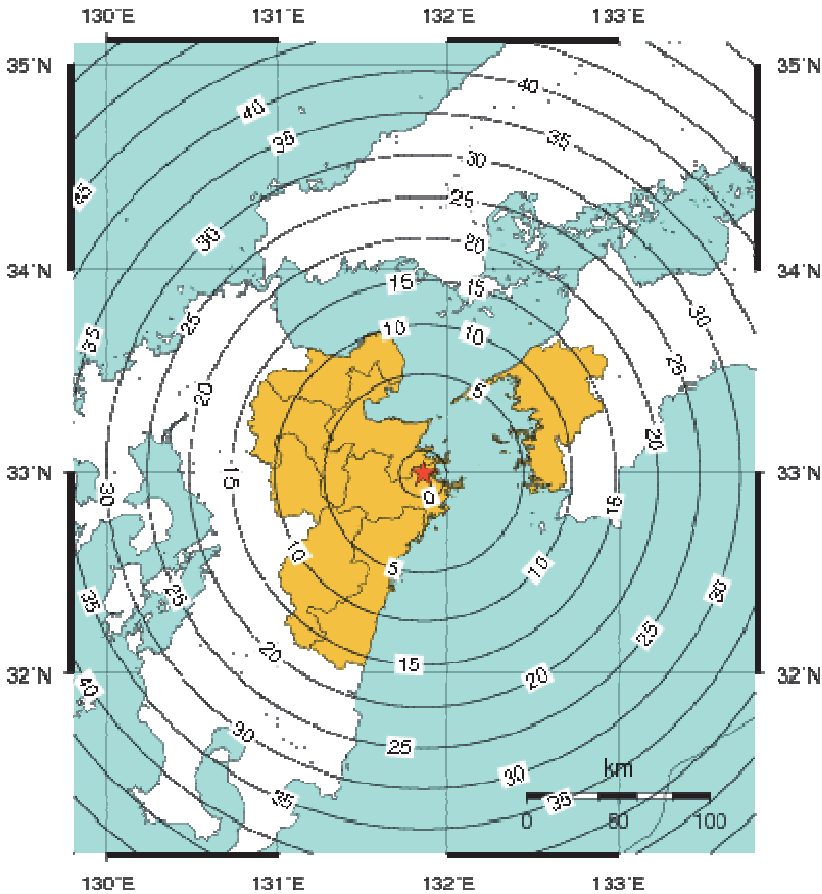
※5 震度 4 程度 大分県南部、大分県中部、宮崎県北部平野部、愛媛県南予、熊本県阿蘇、大分県北部



震度 3 から 4 程度 宮崎県北部山沿い

※6 震度 4 程度 大分県南部、大分県中部、宮崎県北部平野部、愛媛県南予、熊本県阿蘇

震度 3 から 4 程度 大分県北部、宮崎県北部山沿い

警報第 1 報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



 緊急地震速報(警報)を発表した地域  : 震源

※緊急地震速報（警報）は、予想した最大震度が 5 弱以上の場合に、震度 4 以上の揺れが予想される地域に対して、強い揺れに警戒していただくよう発表します。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 27 年 7 月に長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震は 2 回であった。（平成 27 年 6 月は 0 回）

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	9
平成 27 年 (2015 年)	0	1	0	1	2	0	2						6

平成 25 年 3 月～平成 27 年 7 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の提供開始以降）

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

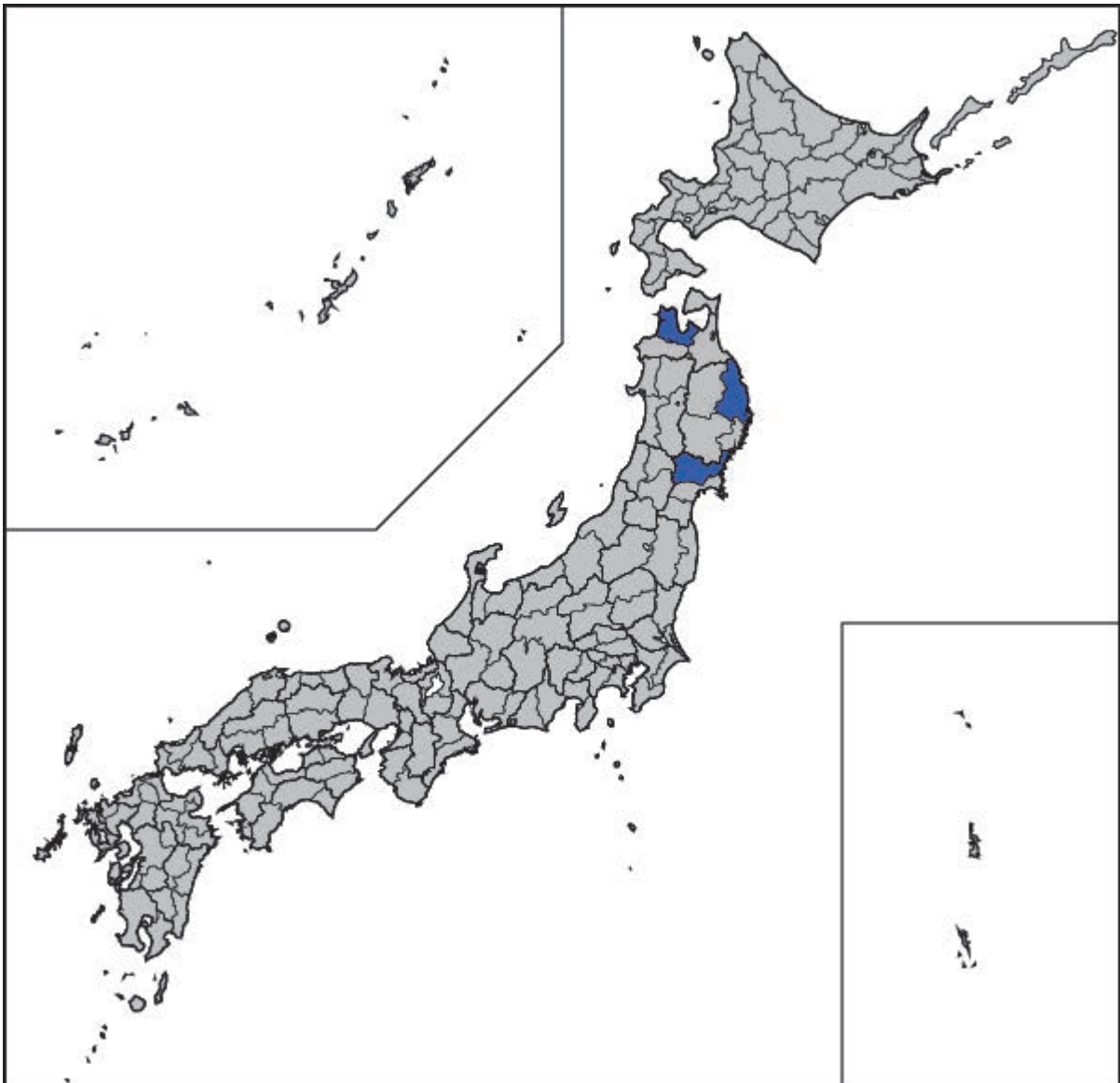
※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

1. 平成 27 年 7 月 10 日 3 時 32 分 岩手県内陸北部の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

2015 年 7 月 10 日 3 時 32 分 岩手県内陸北部 北緯 40 度 21.2 分 東経 141 度 33.5 分 深さ 88km M5.7			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
青森県	青森県津軽北部	青森市花園	1
岩手県	岩手県沿岸北部	久慈市川崎町	1
宮城県	宮城県北部	登米市中田町	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



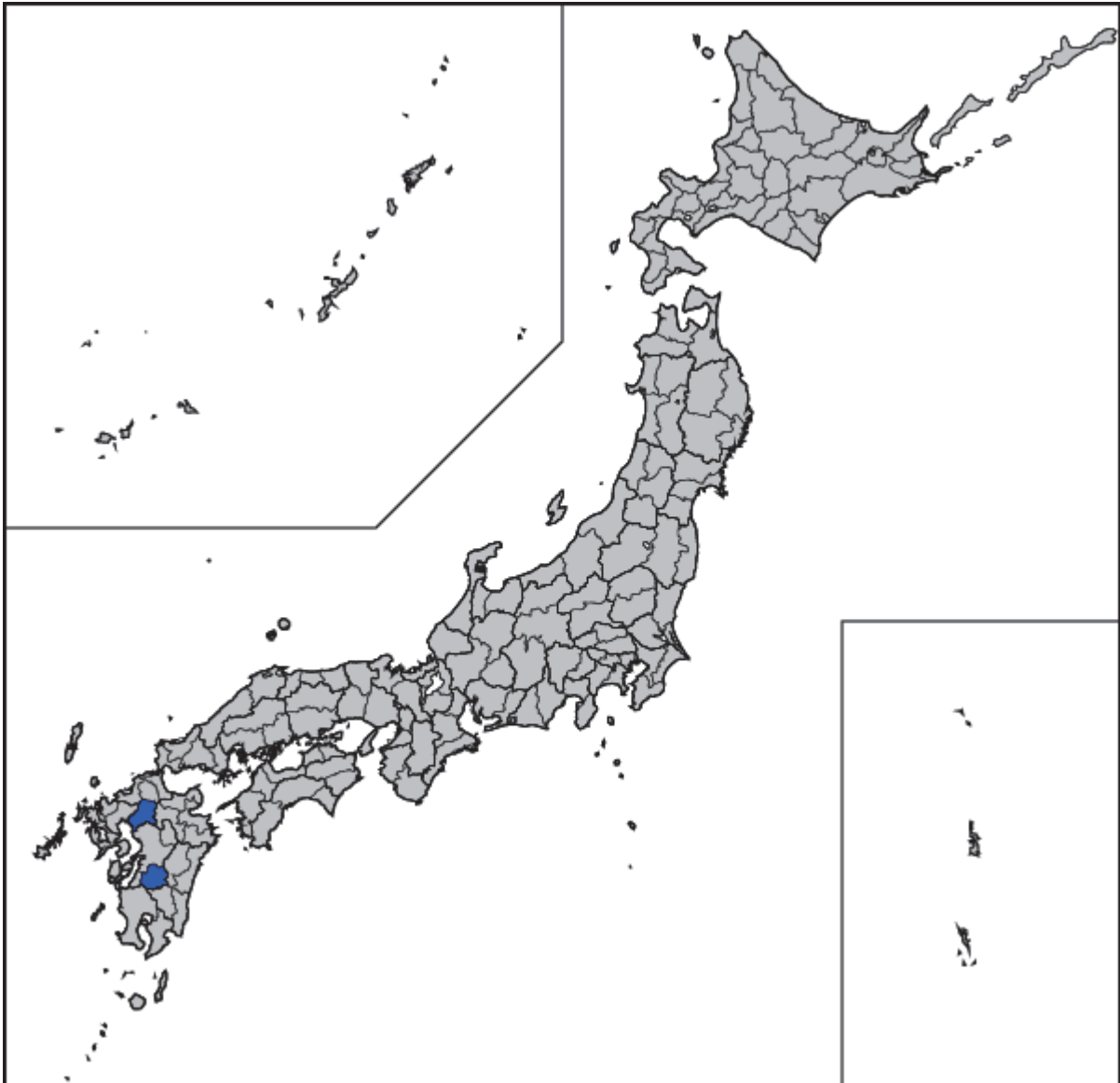
長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

2. 平成 27 年 7 月 13 日 2 時 52 分 大分県南部の地震

長周期地震動階級 1 以上を観測した地域・観測点

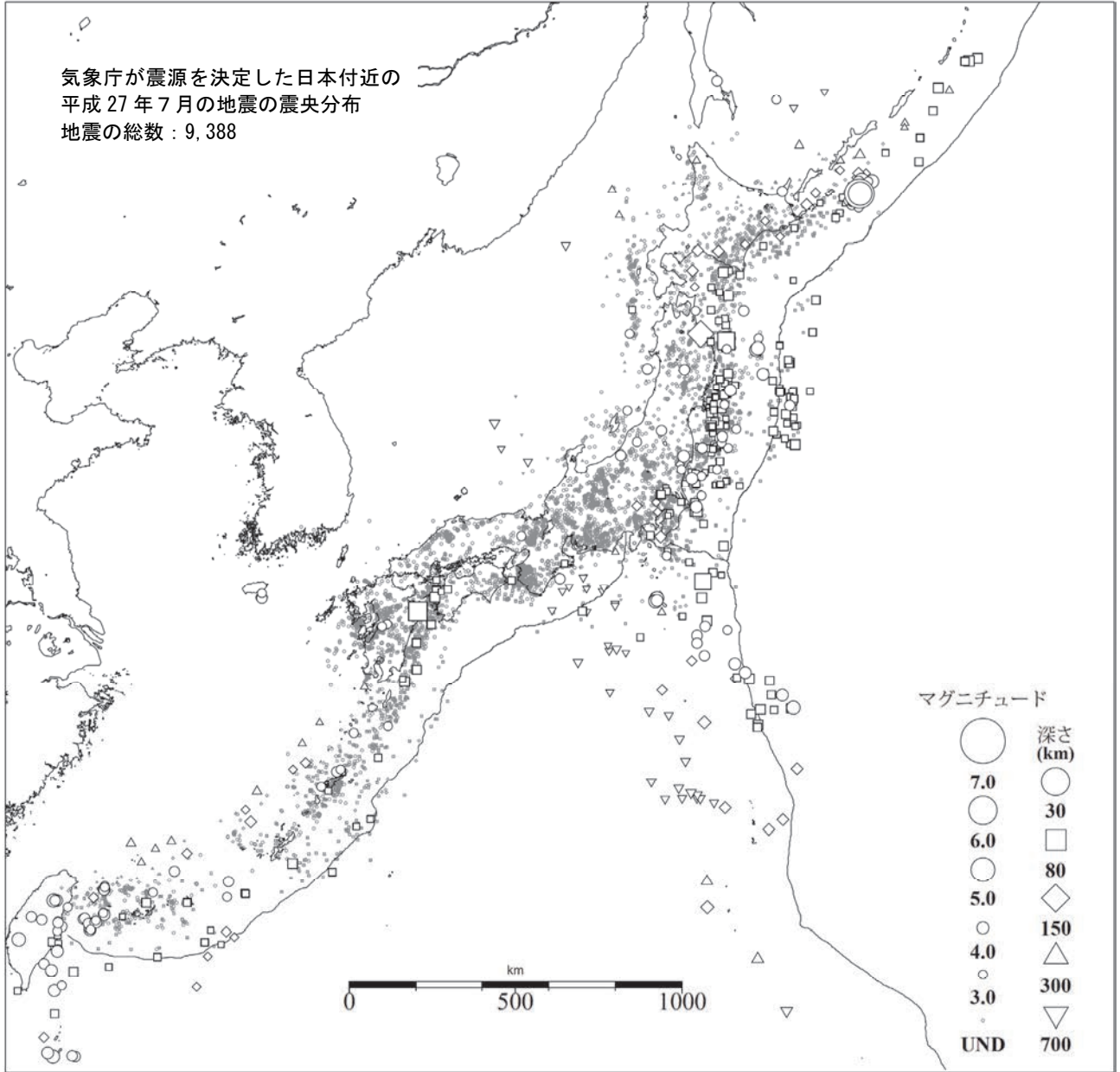
2015 年 7 月 13 日 2 時 52 分 大分県南部 北緯 32 度 59.5 分 東経 131 度 51.3 分 深さ 58km M5.7			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
福岡県	福岡県筑後	久留米市津福本町	1
熊本県	熊本県球磨	人吉市西間下町	1

長周期地震動階級 1 以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成27年7月の地震の震央分布
地震の総数：9,388



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)